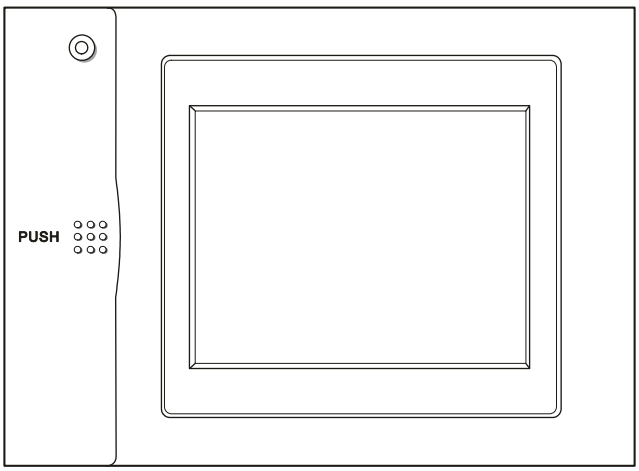
サンヨー集中制御装置

SHA-KT256B インテリジェントコントローラー

取扱説明書

このたびは集中制御装置をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。



もくじ

1.安全上のご注意 4
2.本機の特長 8
3.システムの構成 9
4.各部のなまえとはたらき 10
5.クイックリファレンス 13
6.ご使用方法 15
7.文字／数字入力について 67
8.外部信号の接続 72
9.印刷について 75
10.按分計算方法 77
11.用語の説明 81
12.知っていただきたいこと 82
13.故障かなと思ったときは 88
14.お手入れのしかた 89
15.保証とアフターサービスについて ... 90
16.仕様 91

上手に使って上手に節電

サンヨー集中制御装置

SHA-KT256B

インテリジェントコントローラー

取扱説明書

もくじ

1.安全上のご注意 4
- 据え付け上の注意事項 4
- 電気工事について 4
- 設置について 5

使用上の注意事項 6
移設・修理時の注意事項 7

2.本機の特長 8

3.システムの構成 9

4.各部のなまえとはたらき 10

5.クイックリファレンス 13

メニュー一覧 13
機能早見表 14

6.ご使用方法 15

6.1.電源の入れかた 15
6.2.表示画面のなまえとはたらき 15
- 6.2.1.初期通信画面 15
- 6.2.2.表示画面例 16

6.3.初期設定 17
- 6.3.1.システム設定フロー 18
- 6.3.2.日時／締め日／按分計算方式の設定 ..... 21 メイン５／サブ１
- 6.3.3.集中アドレス、ユニット名とテナント番号の設定 ..... 23 メイン５／サブ２
- 6.3.4.テナント名と按分グループの設定 ..... 25 メイン５／サブ３
- 6.3.5.パルスメータの設定 ..... 27 メイン５／サブ４
- 6.3.6.積算データクリア ..... 28 メイン５／サブ５

6.4.状態監視と操作画面 29
- 6.4.1.テナント毎の概略表示 ..... 29 メイン１／サブ１
  - 6.4.1.1.個別操作のしかた 30
  - 6.4.1.2.テナント一括操作のしかた 31
  - 6.4.1.3.全ユニット一括操作のしかた 32
- 6.4.2.テナント毎の詳細表示 ..... 33 メイン１／サブ２
- 6.4.3.ゾーン毎の概略表示 ..... 34 メイン１／サブ３
- 6.4.4.ゾーン毎の詳細表示 ..... 35 メイン１／サブ４
- 6.4.5.室内ユニット一括表示・操作のしかた ..... 36 メイン１／サブ５

6.5.積算データと手動締め処理 37
- 6.5.1.室内ユニット毎の積算データ ..... 37 メイン２／サブ１
- 6.5.2.テナント毎の積算データ ..... 38 メイン２／サブ２
- 6.5.3.室外ユニット毎の積算データ ..... 39 メイン２／サブ３
- 6.5.4.パルスメータの積算データ ..... 40 メイン２／サブ４
- 6.5.5.手動締め処理とデータ保存 ..... 41 メイン２／サブ５
  - 6.5.5.1.手動締め処理 41
  - 6.5.5.2.データ保存 42
  - 6.5.5.3.按分データの途中経過出力 42
  - 6.5.5.4.データのリストア 43

6.6.空調按分率と空調エネルギー使用量 44
- 6.6.1.室内ユニット毎の空調按分率と使用量 ..... 44 メイン３／サブ１
- 6.6.2.テナント毎の空調按分率と使用量 ..... 45 メイン３／サブ２
- 6.6.3.時間帯積算・按分について 46

メイン５／サブ１ は、メインメニュー５／サブメニュー１の説明を表しています。

もくじ

6.7.メンテナンスと試運転 47
6.7.1.点検サインの確認 47
6.7.2.室内ユニット警報履歴の確認 48
6.7.3.試運転のしかた 49
6.8.各種設定 50
6.8.1.ゾーン名の登録 50
6.8.2.ゾーン No.、管理対象の設定 51
6.8.3 プログラムタイマーの予約 53
6.8.3.1.デイリータイマーの設定 53
6.8.3.2.ウィークリータイマーの設定 56
6.8.4.テナント休日／タイマー特別日の設定 57
6.8.5.リモコン禁止の設定画面 58
6.8.6.按分時間帯の設定 59
6.8.7.按分特定日の設定 60
6.8.8.室内機種の設定 61
6.8.9.その他の設定 62
6.8.9.1.接続構成の確認 62
6.8.9.2.暗証番号の登録 62
6.8.9.3.無通信モードの設定 63
6.8.9.4.ブザー音 63
6.8.9.5.初期化 63
6.8.9.6.画面のオートオフ設定 63
6.8.9.7.タッチパネルの補正 64
6.8.9.8.電源のオフ 64
6.9.システムの構成変化 65
6.9.1.構成変化を検知した場合 65
6.9.2.構成変化の可能性がある場合 66
7.文字／数字入力について 67
7.1.数字入力 67
7.2.文字入力 68
8.外部信号の接続 72
8.1.パルスメータ入力 72
8.2.一括停止入力 73
8.3.一括運転入力 73
8.4.一括警報出力 74
8.5.一括運転出力 74
9.印刷について 75
9.1.準備 75
9.2.接続 75
9.3.制約事項 76
10.按分計算方法 77
10.1.簡易按分の計算方法 77
10.2.空調使用量の計算方法 79
10.3.負荷按分の計算方法 80
11.用語の説明 81
12.知っていただきたいこと 82
13.故障かなと思ったときは 88
14.お手入れのしかた 89
15.保証とアフターサービスについて 90
16.仕様 91

メイン４／サブ１
メイン４／サブ２
メイン４／サブ３

メイン６／サブ１
メイン６／サブ２
メイン６／サブ３

メイン６／サブ４
メイン６／サブ５
メイン６／サブ６
メイン６／サブ７
メイン６／サブ８
メイン６／サブ９

1.安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分していますが、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
⚠注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

●図記号の意味

⚠	「警告」や「注意」を促す事項を表します。
⃠	「禁止」を表します。
❗	必ず実行してほしい行為を表します。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

⚠ 警 告

ご自分で据え付けはしない

据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電や火災の原因になります。

エアコンは当社指定の物を

必ず、当社指定のエアコンを使用してください。
また、取り付けは専門の業者に依頼してください。ご自分で取り付けをされ、不備があると、感電や火災等の原因になります。

電気工事について

⚠ 警 告

電気工事を行うには資格が必要です。

お買い上げの販売店に依頼し、ご自分では行わないでください。

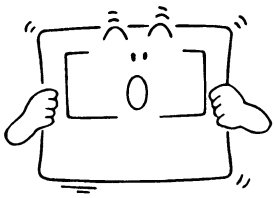
据え付け上の注意事項

設置について

⚠ 注　意

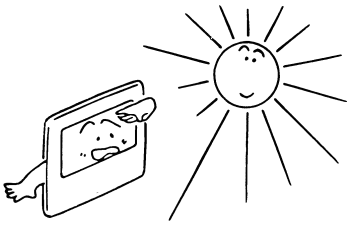
湿気や振動の多いところには設置しない

故障の原因になります。



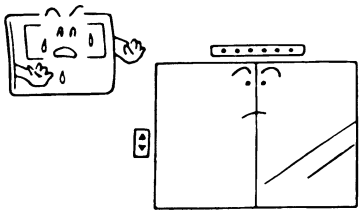
直射日光のあたるところや熱源の近くには設置しない

故障の原因になります。



ノイズの発生するところには設置しない

誤動作の原因になります。



エレベーター
自動ドア
工業用ミシン
など

配線作業時は静電気を避ける

配線作業は人体に帯電した静電気をアースに放電してから行ってください。

次のような場所での使用は避ける

- ●可燃性ガス等の漏れる恐れのある所
- ●海浜地区等、塩分の多い所
- ●温泉地区等、硫化ガスの発生する所
- ●水や油（機械油含む）のしぶきや上記の多い所
- ●電圧変動の大きい所
- ●電磁波を発生する機械のある所
- ●有機溶剤の飛び散る所

テレビ、ラジオ、パソコンなどは集中制御装置、室内ユニットおよびリモコンから 1m 以上離す

映像の乱れや雑音が入ることがあります。

集中制御装置の近くで暖房器具を使用しない

集中制御装置の樹脂部分が熱により変形、変色することがあります。

使用上の注意事項

⚠ 警　告

ぬれた手でスイッチを操作しない

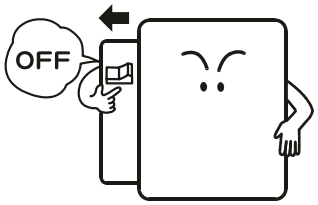
感電や故障の原因になります。

インテリジェントコントローラーをぬらさない

故障の原因になります。

異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して手元電源スイッチを切る

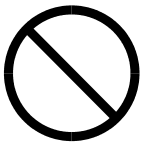
異常のまま運転を続けると感電や火災、
故障等の原因になります。
お買いあげの販売店にご相談ください。



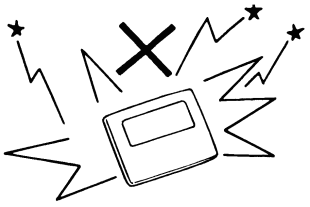
使用上の注意事項

⚠ 注　意

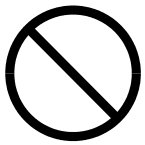
製品を落としたり、強い衝撃を与えない



故障の原因になります。



正しい容量のヒューズ以外は使用しない

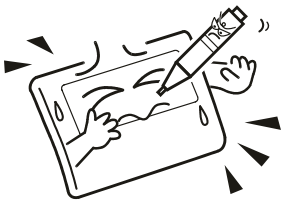


針金や銅線を使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

指定以外の電源を使用しない

指定以外の電源を使用すると、と火災、
故障等の原因になります。
単相 100~240V を使用してください。

使用上の注意事項

⚠ 注　意
本機に専用のタッチペンを使用する 禁　止 専用のタッチペン以外のペンでタッチパネルの操作をすると、故障の原因になります。   

移設・修理時の注意事項

⚠ 警　告	
改修はしない 禁　止 改修は絶対にしないでください。 また、修理は、お買いあげの販売店にご相談ください。 修理に不備があると感電や火災等の原因になります。	移設再設置は、販売店に相談する 販売店に相談する インテリジェントコントローラーを移動再設置する場合は、お買いあげの販売店または専門業者にご相談ください。 据え付けに不備があると感電や火災等の原因になります。

2.本機の特長

本機は、小・中規模ビル向けの PAC・GHP 専用空調機集中管理システムです。

●接続台数……・1 台のインテリジェントコントローラーに通信アダプターを接続することにより、最大 256 台の室内ユニットが接続可能
・室外ユニットは最大 120 台まで接続可能

●表示……・タッチパネル式　6.5 インチ TFT カラー（640×480 ドット VGA）液晶ディスプレイ

●操作機能……・運転／停止、温度設定、運転モード切換、風速切換、風向設定、換気、省エネ、他

●運転モニタ……・運転状態（運転／停止、運転モード、警報）の一括監視
・警報履歴の表示
・フィルター清掃サイン・エンジンオイル点検サインの一括確認
・外部一括異常出力、外部一括運転出力（リレー接点）

●プログラムタイマー……・1 日 50 回までのデイリータイマー（50 種類）を組み合わせて、ウィークリータイマーを 50 種類まで設定可能

●空調エネルギー按分……・室内ユニット毎の累積運転時間・運転回数積算
・室内ユニット毎、およびテナント毎のガス・電気の空調消費按分率・使用量（m^3、kWh）計算
・室内ユニットの運転時間をもとに計算する「簡易按分」と、実際の空調能力をもとに計算する「負荷按分」の２つの按分方式が選択可能（空調機側が負荷按分に対応している必要があります）
・時間帯別按分機能（時間内・時間外・特定日）
・締めデータは過去 24 回分を記憶

●印刷……・専用プリンタを接続して画面の印刷が可能（ハードコピー）

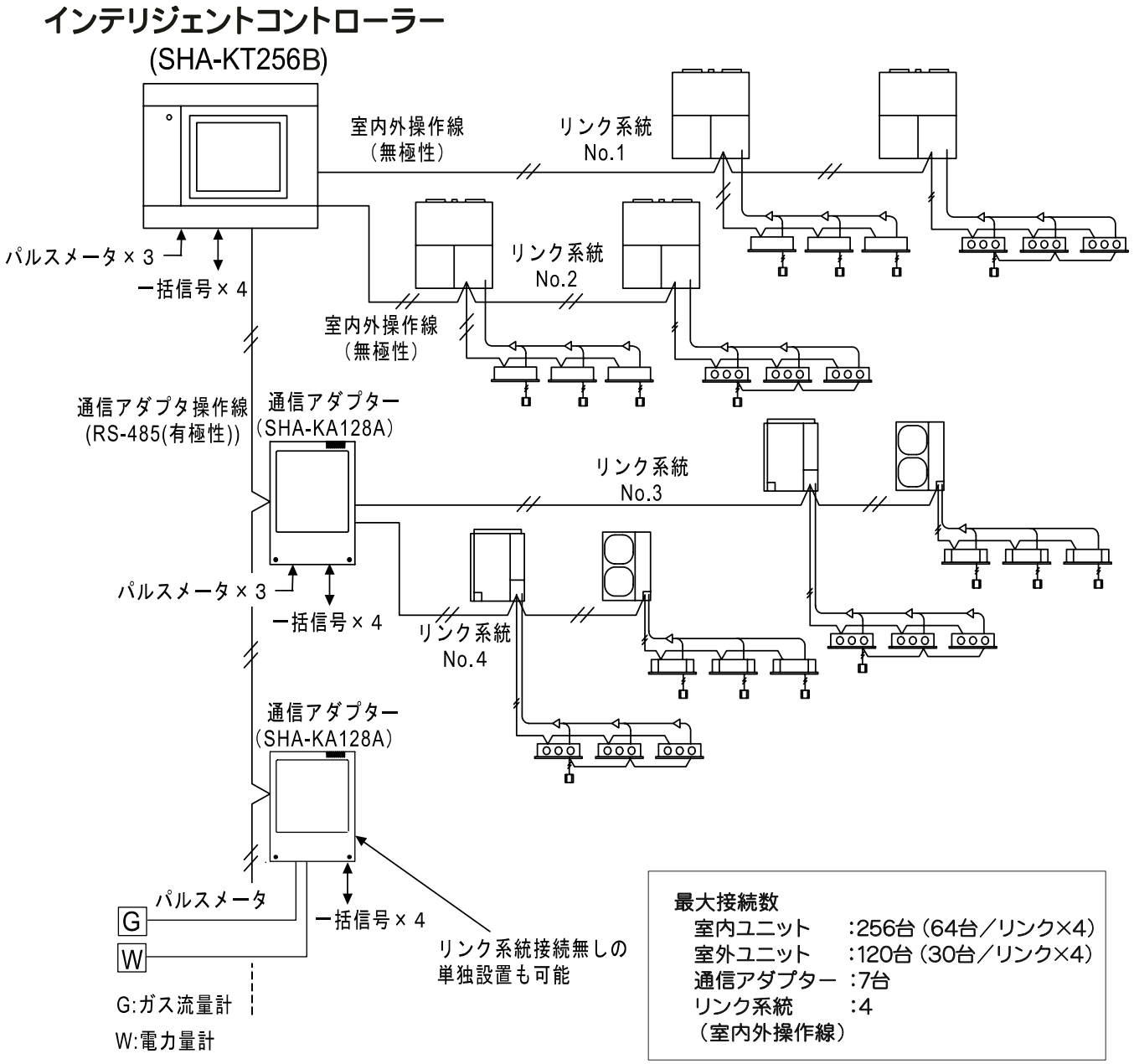
本書、及び本機ソフトウェア上で使用される用語とその略語

正　式　名	略　　語
アダプターアドレス	アダプター
リンク系統アドレス	リンク系統
室外ユニット系統アドレス	室外ユニット系統、室外ユニット、室外系統、室外
室内ユニットアドレス	室内ユニット、室内
按分グループ番号	按分グループ No.、按分グループ
テナント番号	テナント No.、テナント
ゾーン番号	ゾーン No.、ゾーン
ユニット名	ユニット
空調按分率	按分率
集中制御アドレス	集中アドレス

※詳細は、「11. 用語の説明」を参照してください。

3.システムの構成

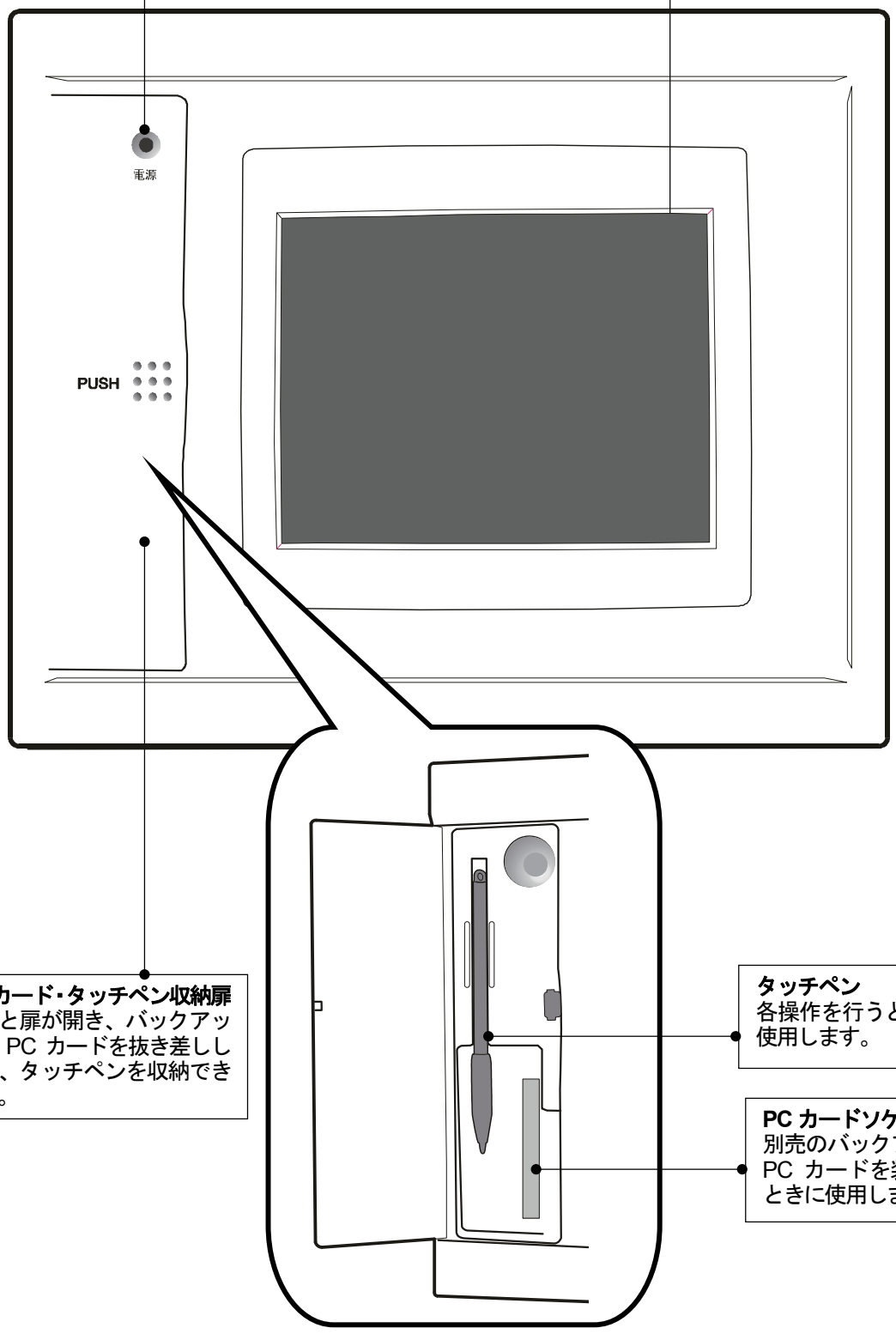
システム構成例



※リンク系統（室内外操作線）の接続にあたっては、必ずインテリジェントコントローラー本体のLINK1，LINK2からご使用ください。 リンク系統は最大4系統までです。

4.各部のなまえとはたらき

●正　面



電源ランプ
インテリジェントコントローラーの電源が入っているときに点灯します。

タッチパネル付きカラー液晶ディスプレイ
操作により画面表示されます。各操作は、付属のタッチペンで行ってください。

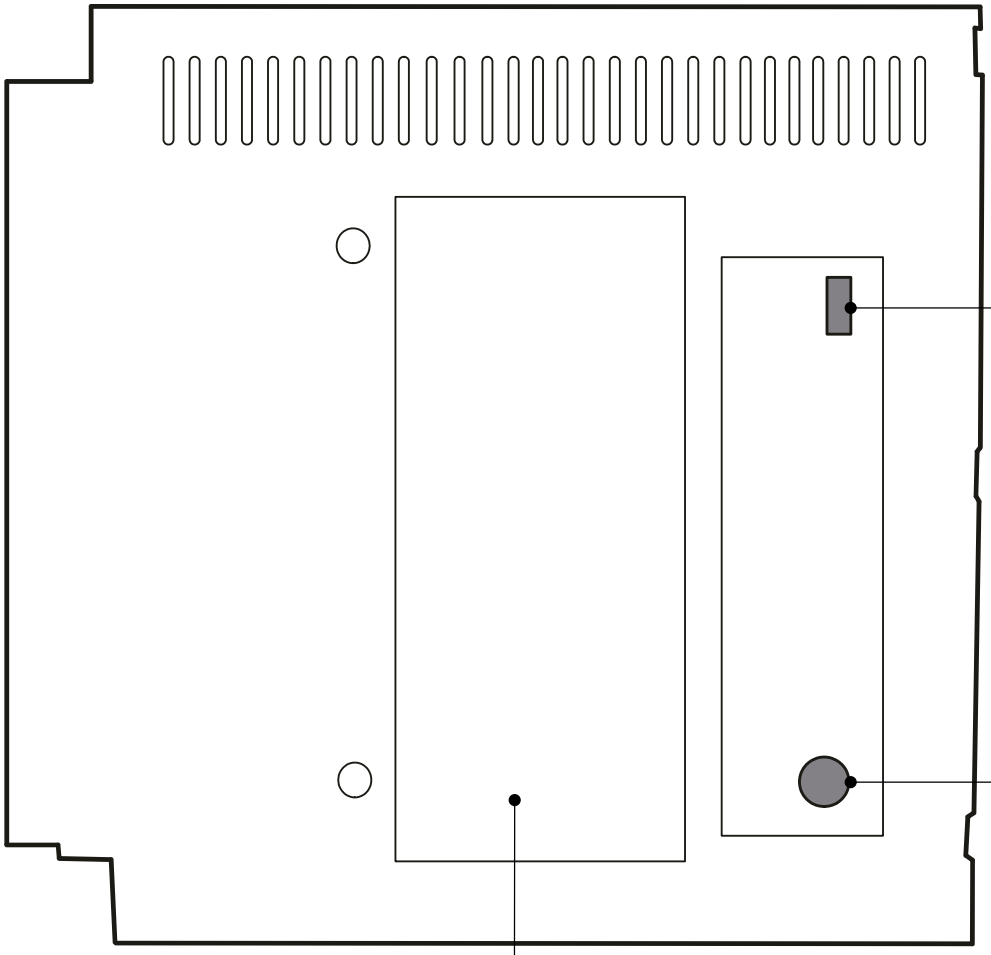
PC カード・タッチペン収納扉
押すと扉が開き、バックアップ用 PC カードを抜き差ししたり、タッチペンを収納できます。

タッチペン
各操作を行うときに使用します。

PC カードソケット
別売のバックアップ用 PC カードを装着するときに使用します。

4.各部のなまえとはたらき

●背　面



USB
専用プリンター（現地手配）を接続するときに使用します。

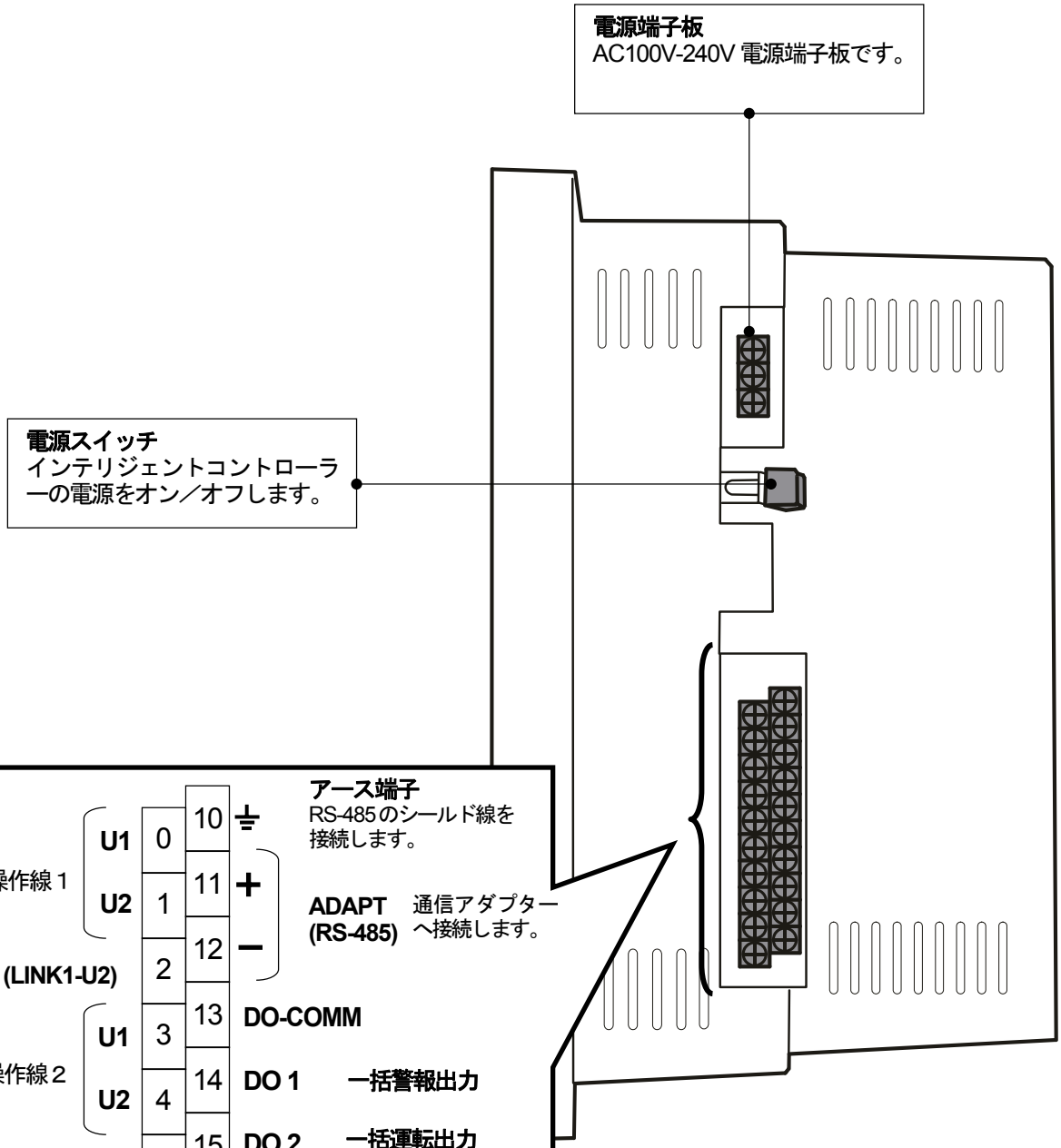
KEYBOARD
使用しません。

※未使用コネクタには何も接続しないでください。

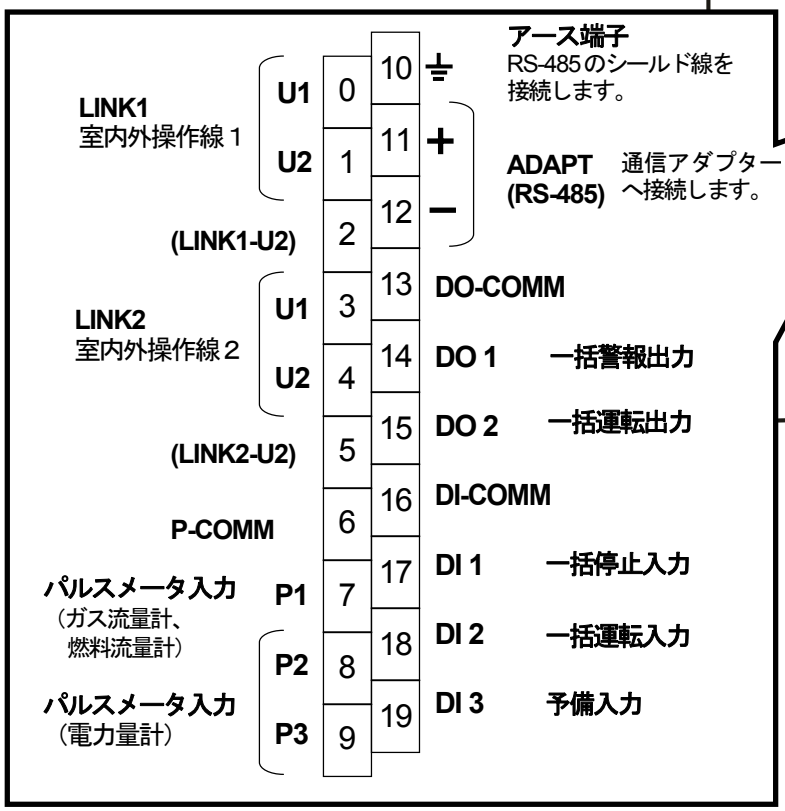
裏ブタ
危険ですので、開けないでください。

4.各部のなまえとはたらき

●右側面

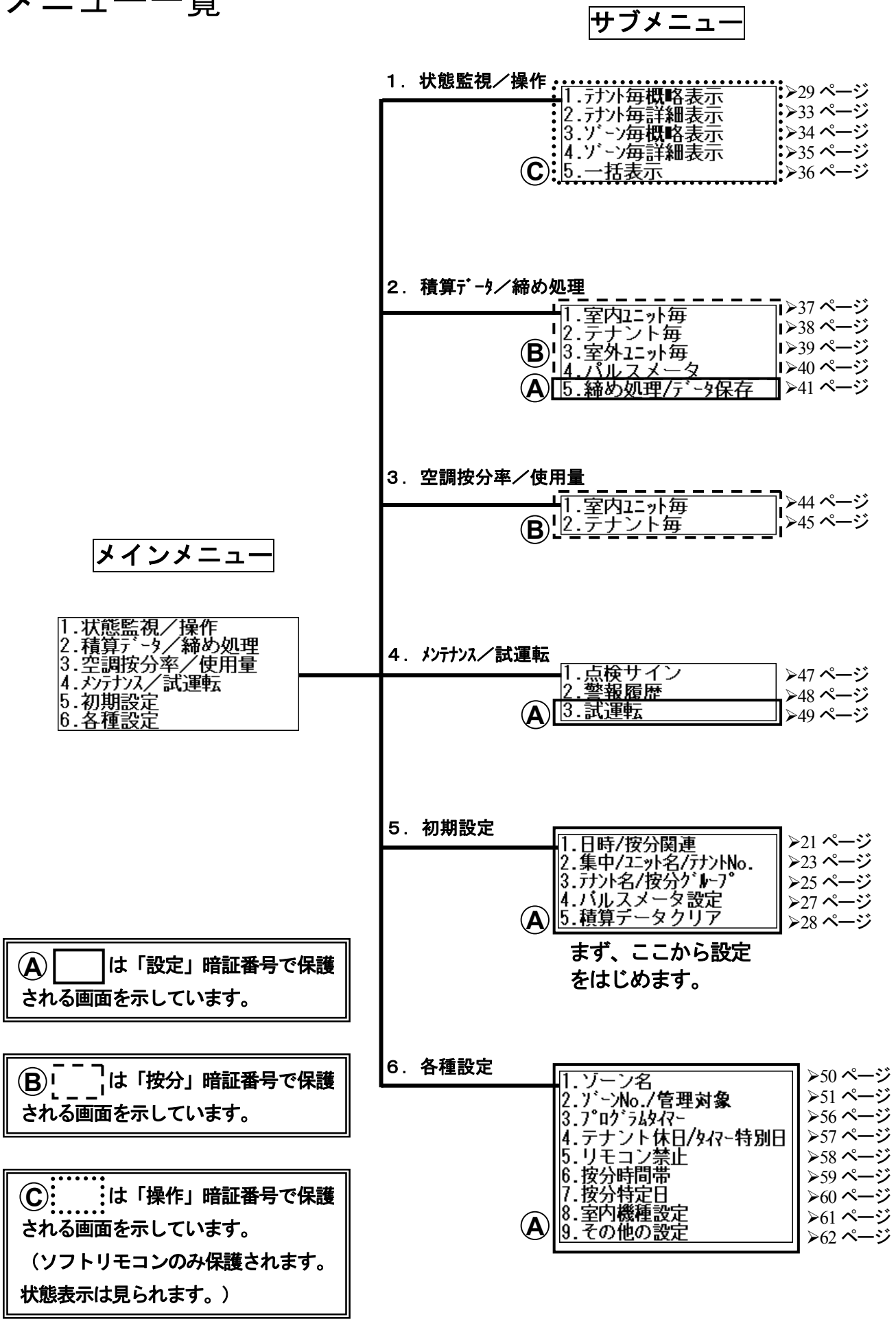


通信端子板



5.クイックリファレンス

メニュー一覧



機能早見表

主な機能のみ掲載しています。

空調機の操作のしかた

すべてを一括で操作したい	→	6.4.1.3 全ユニット一括操作のしかた	32 ページ
個別に操作したい	→	6.4.1.1 個別操作のしかた	30 ページ
テナント単位で操作したい	→	6.4.1 テナント毎の概略表示	29 ページ
ゾーン単位で操作したい	→	6.4.3 ゾーン毎の概略表示	34 ページ
運転モードを変更したい	→	6.4.1.1 個別操作のしかた（一括操作も同様です）	30 ページ
設定温度を変更したい	→	6.4.1.1 個別操作のしかた（一括操作も同様です）	30 ページ
フィルタサインをリセットしたい	→	6.4.1.1 個別操作のしかた（一括操作も同様です）	30 ページ
風向、風速を変更したい	→	6.4.1.1 個別操作のしかた（一括操作も同様です）	30 ページ
リモコン操作を禁止したい	→	6.4.1.1 個別操作のしかた（一括操作も同様です）	30 ページ

空調機の運転状態のモニタ

点検サインの状況をモニタしたい	→	6.7.1 点検サインの確認	47 ページ
一括で運転状態をモニタしたい	→	6.4.5 室内ユニット一括表示・操作のしかた	36 ページ
警報の履歴をチェックしたい	→	6.7.2 室内ユニットの警報の履歴の確認	48 ページ
現在や過去の積算時間を見たい	→	6.5.1 室内ユニット毎の積算データ	37 ページ
現在や過去の按分率を見たい	→	6.6.1 室内ユニット毎の空調按分率と使用量	44 ページ

システム設定

ユニットの名称を変更したい	→	6.3.3 ユニット名とテナント番号の設定	23 ページ
テナントの名称を変更したい	→	6.3.4 テナント名と按分グループの設定	25 ページ
ゾーンの名称を変更したい	→	6.8.1 ゾーン名の登録	50 ページ
日付や時刻を調整したい	→	6.3.2 日時／締め日／按分計算方式の設定	21 ページ
タイマー運転の設定をしたい	→	6.8.3 プログラムタイマーの予約	53 ページ
画面表示のセキュリティを設定したい	→	6.8.9.2　暗証番号の登録	62 ページ
ブザー音を消したり鳴らしたりしたい	→	6.8.9.4　ブザー音	63 ページ

その他

ＰＣカードにバックアップしたい	→	6.5.5.2 データ保存	42 ページ
インテリコンの電源を切りたい	→	6.8.9.8 電源のオフ	64 ページ
按分の途中経過を出力したい	→	6.5.5.3 按分データの途中経過出力	42 ページ
プリンタに印刷したい	→	9. 印刷について	75 ページ
タッチパネルのずれを直したい	→	6.8.9.7 タッチパネルの補正	64 ページ

6.ご使用方法

6.1.電源の入れかた

配線（エアコン、通信アダプタ接続等）状態を確認したら、**インテリジェントコントローラーの電源スイッチ（12 ページ参照）**をオンします。システムが自動的に起動します。
最初の起動時のみ、通常画面が表示されるまで 10 数分かかりますのでしばらくお待ちください。

6.2.表示画面のなまえとはたらき

6.2.1.初期通信画面

以下は、インテリジェントコントローラー（以下、「インテリコン」と略記します）起動時の初期通信画面です。

★ 電源を切る時のお願い★

インテリジェントコントローラーの電源を切る時は、必ず次の手順でお願いします。

「その他の設定」画面（ メイン６／サブ９ ）において、一番下の 電源オフ ボタンを押す。

⇩

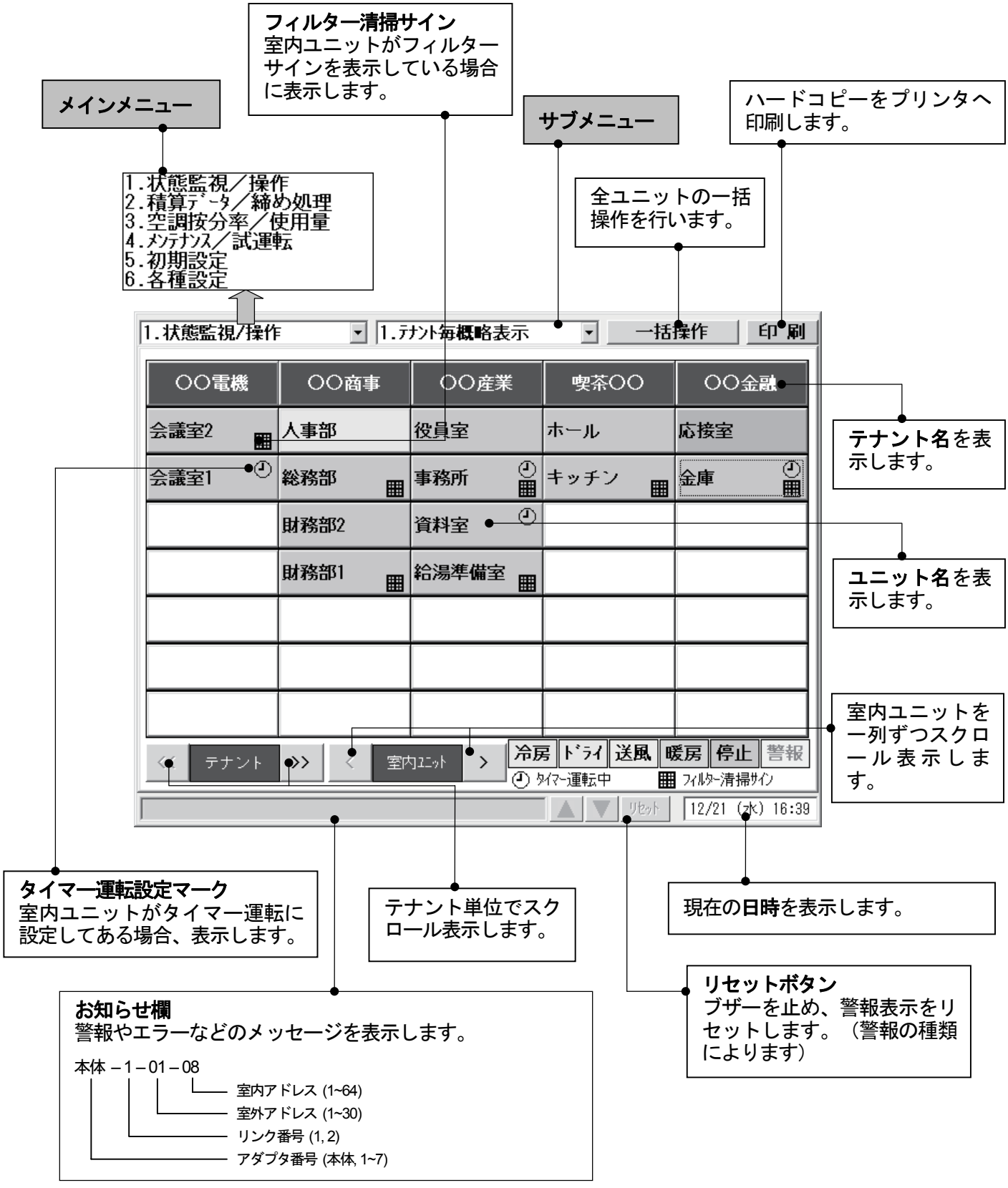
「システムを終了しますか？」と表示されたら OK ボタンを押す。

⇩

「電源を切っても安全です。」と表示（＊）されたら、その状態で電源を切る。
（ ＊ 数分程度かかる場合があります）

6.2.2.表示画面例

ある画面表示を例に各部の説明をします。



フィルター清掃サインはあくまでも目安ですので、清掃サインが出なくても定期的に清掃されることをお勧めします。

6.3.初期設定

インテリジェントコントローラーをご使用いただくにあたり、この「初期設定」（メインメニュー5）は、システム登録として必須の設定項目ですので、必ず設定してください。
また、設定内容に関し、事前に以下の項目をご検討ください。

（1）集中アドレスの設定
「集中／ユニット名／テナント No.」画面（ メイン５／サブ２ ）で集中アドレスを必ず設定してください。
システムコントローラー、マルチコントローラー等と併用する場合は、ゾーン管理の区分けに影響しますのでご注意ください。

（2）運用形態の選択 （「6.3.2.日時／締め日／按分計算方式の設定」参照）
Q：室内ユニット毎、テナント毎に**空調按分率**を表示／記録する必要はありますか？
「必要」　→ 電力按分計算対象 「サーモ ON+OFF 時間」「サーモ ON 時間」のいずれかを選択
「必要ない」　→ 電力按分計算対象 「按分しない」 を選択

エアコンの状態監視、操作、運転時間等の積算のみの使用であれば、「空調按分率計算を行わない」を選択してください。（不要な設定や表示が省略できます）
以下の設定、表示が無効になります。

設定項目　：メイン５／サブ３　メイン５／サブ４　画面での「按分グループ」登録
表示項目　：メイン２／サブ１　メイン２／サブ２　メイン２／サブ４　画面での「時間帯」表示
メニュー画面：メイン３／サブ１　メイン３／サブ２　メイン６／サブ６　メイン６／サブ７　メイン６／サブ８

（3）空調按分率の計算方法の選択 （「6.3.2.日時／締め日／按分計算方式の設定」参照）
上記（1）にて、空調按分率の表示が必要である場合、
Q：その**計算方式**はどちらを選びますか？
「室内ユニットの電力を考慮する」　→ 電力按分計算対象 「サーモ ON+OFF 時間」を選択
「室内ユニットの電力を考慮しない」　→ 電力按分計算対象 「サーモ ON 時間」を選択

パルスメータ（電力量計）を設置し、その測定対象が室内ユニットと室外ユニットの場合は、「サーモ ON+OFF 時間」を選択してください。
室外ユニットのみの場合は、「サーモ ON 時間」を選択してください。

（4）パルスメータの設定 （「6.3.5.パルスメータの設定」参照）
上記（1）にて、空調按分率の表示が必要である場合、
Q：月単位の**空調使用量**を求めますか？
「求める」　→ 按分グループ単位で、パルスメータの設置が必要
「求めない」　→ パルスメータの設置は不要

設定しない場合は、使用量の表示は常に「0」になります。

本システムに接続されたユニットを管理対象から外すことも可能です。（「6.8.2.ｿﾞｰﾝ No.、管理対象の設定」参照）

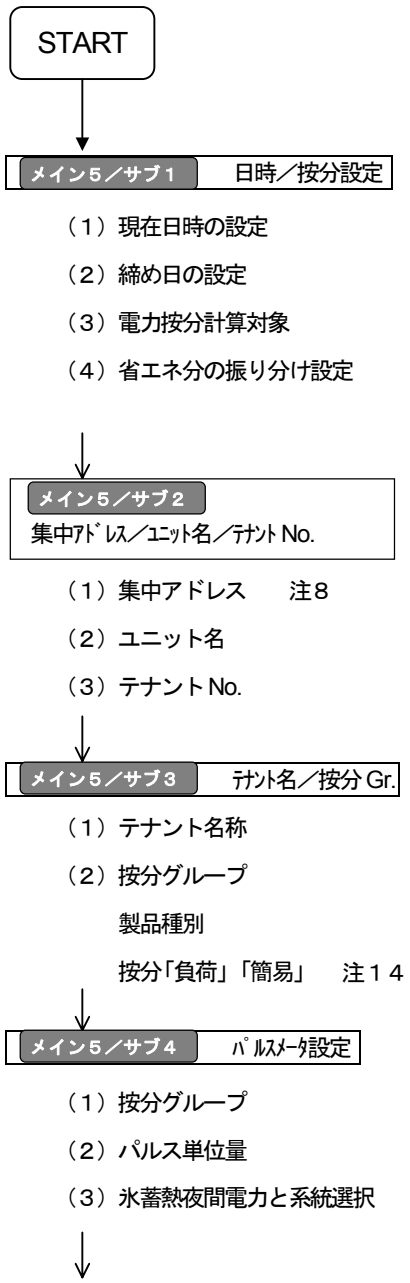
6.3.1.システム設定フロー

◎：設定が必要です。

△：場合によっては設定が必要です。

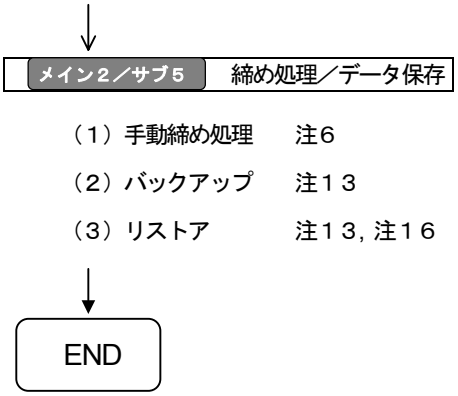
×：設定は必要ありません。

お客様の運用の形態によって、「◎」の項目の設定を順次行なっていけば基本的な設定は完了します。
「△」の項目は、運用形態に関係なくお客様のご希望に応じて必要な設定、およびメンテナンス時のみ必要な設定です。



空調機操作のみ	按分率表示のみ（簡易按分）	按分率表示のみ（負荷按分）	使用量表示（簡易按分）	使用量表示（負荷按分）
◎	◎	◎	◎	◎
△注１	◎	◎	◎	◎
×	◎	◎	◎	◎
×	×	△注２	×	△注２
◎	◎	◎	◎	◎
◎	◎	◎	◎	◎
△注３	◎	◎	◎	◎
△注３	◎	◎	◎	◎
×	◎	◎	◎	◎
×	△注４	△注５	△注４	△注５
×	×	◎	×	◎
×	×	×	◎	◎
×	×	×	◎	◎
×	×	×	×	◎

	空調機操作のみ	按分率表示のみ（簡易按分）	按分率表示のみ（負荷按分）	使用量表示（簡易按分）	使用量表示（負荷按分）
メイン５／サブ５ 積算データクリア 注６	△注１	◎	◎	◎	◎
メイン６／サブ１ ゾーン名 注７	△	△	△	△	△
メイン６／サブ２ ｿﾞｰﾝNo.／管理対象					
（１）ゾーンNo. 注７	△	△	△	△	△
（２）管理	△	△	△	△	△
メイン６／サブ３ プログラムタイマー	△	△	△	△	△
（１）デイリータイマー					
（２）ウィークリータイマー					
メイン６／サブ４ テナント休日／ﾀｲﾏｰ特別日	△	△	△	△	△
メイン６／サブ５ リモコン禁止	△	△	△	△	△
メイン６／サブ６ 按分時間帯	×	△	△	△	△
メイン６／サブ７ 按分特定日	×	△	△	△	△
メイン６／サブ８ 室内機種設定					
（１）室内ユニット能力 注９	×	△	×	△	×
（２）電気ヒーター容量 注１０	×	×	△	×	△
メイン６／サブ９ その他の設定	△	△	△	△	△
（１）接続構成の確認					
（２）暗証番号の登録					
（３）無通信モードの設定 注１１					
（４）ブザー音					
（５）初期化 注１２					
（６）画面のオートオフ設定					
（７）タッチパネルの補正 注１５					
（８）電源のオフ					



空調機操作のみ	按分率表示のみ（簡易按分）	按分率表示のみ（負荷按分）	使用量表示（簡易按分）	使用量表示（負荷按分）
×	◎	◎	◎	◎
△	△	△	△	△
△	△	△	△	△

注１　按分率や使用量は必要なくても、運転積算時間の監視だけ行いたい場合は設定が必要です。
注２　空調機に３ｗａｙ機種や氷蓄熱機種を含む場合のみ設定が必要です。
注３　按分を行わなくても、テナントという概念のくくりで管理を行いたい場合は設定してください。
注４　ローカルアダプター（SHA-KL1A、KL4U）および大空間エスパシオ室内ユニットの場合のみ設定が必要です。
注５　大空間エスパシオ室内ユニットの場合のみ設定が必要です。
注６　お引き渡しの直前に、試運転時の積算データをクリアする目的で「積算データクリア」を実施してください。
試運転時の積算データを保存したうえでクリアする場合は手動で「締め処理」（メイン２／サブ５）を行なってください。
注７　テナントなどのくくりと関係なく、任意のグルーピングで操作を行いたい場合に設定します。
注８　システムコントローラーやマルチコントローラーなどと併用する場合、そちらの側での管理区分に配慮が必要です。
インテリジェントコントローラーから集中アドレスを変更すると、それにともなってシステムコントローラーやマルチコントローラー側でのゾーンが変化します。
注９　ローカルアダプター（SHA-KL1A、KL4U）に対してのみ設定が必要です。
注１０　負荷按分時のみ計算に考慮されますので、簡易按分時は設定不要です。
注１１　必ず「NO（通常）」の設定にしてください。
注１２　すべての設定データ、締めデータが消失しますので不用意に初期化を行わないでください。
注１３　別売のバックアップ用ＰＣカード装着時のみ有効です。
注１４　按分方式を変更する場合は、事前に必ず手動締め処理を行ってください。
注１５　工場出荷時に調整済みですが、ずれている場合は補正してください。
注１６　バックアップした時のデータに戻ってしまいますので、不用意にリストアを行わないでください。

6.3.2.日時／締め日／按分計算方式の設定

現在の日付と時刻の設定を行います。

プログラムタイマーや按分計算などに必要な設定ですので、**運用開始前に必ず行ってください。**

手順

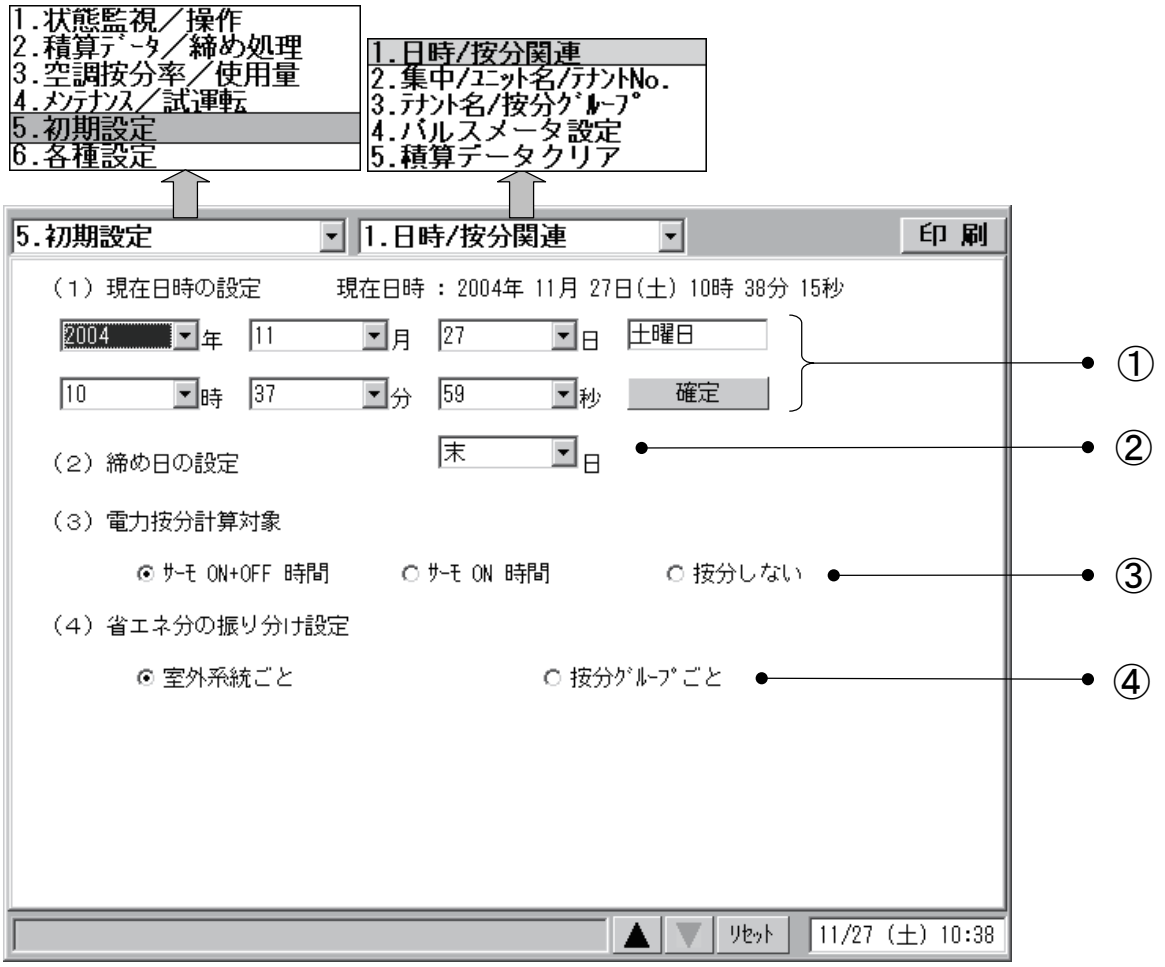
メインメニューで ５．初期設定 、サブメニューで １．日時／締め日／按分 を選択します。

①現在の日時を設定します。

（１） 現在の日時の設定 で、プルダウンメニュー▼から 年、月、日、時、分、秒 を選択します。
曜日は自動表示されます。
確定 ボタンを押したタイミングで日時が更新されます。

②毎月の締め日を設定します。

（２）締め日の設定で、プルダウンメニュー▼から 1～28、末 日を選択します。



③電力按分計算対象を選択します。

（3）ｻｰﾓ ON+OFF 時間 、ｻｰﾓ ON 時間、按分しない のいずれかを選択します。

・ｻｰﾓ ON+OFF 時間

室外ユニット、室内ユニット両方の電力をインテリコンに取り込んで按分する場合に選択します。

・ｻｰﾓ ON 時間

室外ユニットの電力のみをインテリコンに取り込んで按分する場合に選択します。

・按分しない

ガス・電気の按分計算をする必要がない場合に選択します。

④省エネ分の振り分け設定を選択します。

（4）室外系統ごと または 按分ｸﾞﾙｰﾌﾟごと を選択します。

「電力按分計算対象」で、按分しない に設定されている場合には、選択できません。

3WAY や氷蓄熱機種などにおける省エネ効果を按分計算に反映させる範囲を選択します。

・室外系統ごと

3WAY や氷蓄熱機種の省エネ運転が、その系統のテナントの空調按分にだけ反映されます。

・按分ｸﾞﾙｰﾌﾟごと

3WAY や氷蓄熱機種の省エネ運転が、それを含む按分グループ全体の全テナントの空調按分に反映されます。

（ただし、按分グループが複数設定されている場合のみ有効です。）

6.3.3.集中アドレス、ユニット名とテナント番号の設定

ユニット名とテナント番号を設定します。

手順

メインメニューで [5．初期設定] 、サブメニューで [2．集中／ﾕﾆｯﾄ名／ﾃﾅﾝﾄNo.] を選択します。

①集中アドレス欄をタッチすると、右のような画面が表示されます。

１～６４までの数字を入力し、集中アドレスを設定します。

[自動] をタッチすると、自動で集中アドレスを設定します。

集中アドレスは、同じリンク系統内で重複できません。集中アドレスを重複して設定した場合は、入力がキャンセルされます。
集中アドレスの変更内容が表示に反映されるまで、数分程度時間がかかる場合があります。
他の集中制御機器（システムコントローラー等）が接続されている場合には、集中アドレスはそちらで設定されることを推奨します。

②ユニット名をタッチすると、次のようなソフトキーボードが表示されるので、ユニット名を入力します。最長全角 6 文字、半角 12 文字までです。

※文字入力の説明については、「7.文字／数字入力について」を参照してください。

③テナント No.をタッチすると、次のようなソフトテンキーが表示されるので、テナント No.を数字で入力します。

※テナント No.は、1～256 まで設定できます。

6.3.4.テナント名と按分グループの設定

テナント名と按分グループを設定します。

手順

メインメニューで 5．初期設定 、サブメニューで 3．ﾃﾅﾝﾄ名／按分ｸﾞﾙｰﾌﾟ を選択します。

①テナント名をタッチすると、ソフトキーボードが表示されるので、テナント名を入力します。

最長全角 10 文字、半角 20 文字までです。

※文字入力の説明については、「7.文字／数字入力について」を参照してください。

※テナント No.は 1～256 まで設定できます。

②按分 Gr.をタッチすると、図のようなソフトテンキーが表示されるので、数字を入力し、製品種別を PAC／GHP／HOT のいずれかに設定します。

按分方式の「簡易」「負荷」を選択してください。

※詳細は「10.按分計算方法」参照してください。

「負荷」按分に設定されたテナントは「No」欄が水色表示となります。

※按分グループは 1～8 まで設定できます。

※「按分しない」設定の場合、このボタンは無効になります。（ メイン５／サブ１ 参照）

※負荷按分に設定された按分グループ欄は、「PAC」「GHP」などの製品種別は表示されません。

※按分方式を変更する場合は、事前に必ず手動締め処理を行ってください。

③製品種別の自動認識ができない次のユニットを接続している場合は、製品種別 ボタンで「PAC」または「GHP」を設定してください。

・ローカルアダプター（オン／オフ用）
・ローカルアダプター（通信変換用）
・オールマイティ

ただし、「簡易按分」設定時のみです。

④按分方式を「簡易」または「負荷」から選択します。

それぞれの按分方式については、「１０．按分計算方法」の項を参照してください。

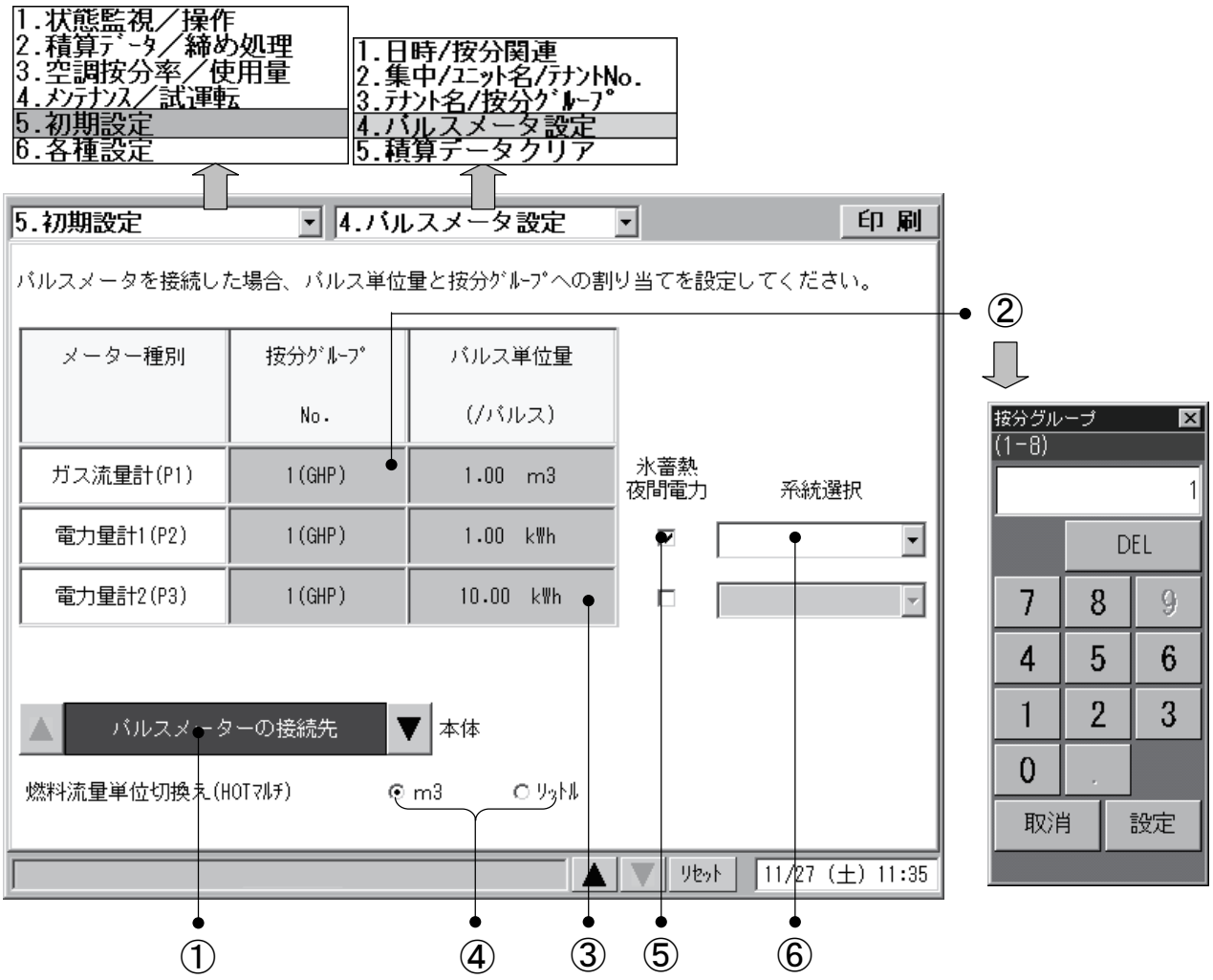
・1つの按分グループ内に PAC,HOT,GHP を混在して設定することはできません。それぞれ別のグループに設定してください。（「負荷」按分の按分グループの場合は PAC,HOT,GHP の混在が可能です。）
・製品種別の設定で、HOT マルチは、自動認識せずに PAC と認識するため、手動で「HOT」に設定してください。
・HOT のテナントは「負荷」按分に設定できません。
・「負荷」按分のテナントは「HOT」に設定できません。
・負荷按分に対応していない空調機は「負荷」按分に設定できません。
ローカルアダプターも負荷按分に非対応です。

6.3.5.パルスメータの設定

パルスメータを接続した場合に、対象となる按分グループと 1 パルス当たりの電力量またはガス流量を設定します。

手順

メインメニューで 5．初期設定 、サブメニューで 4．パルスメータ設定 を選択します。



①パルスメータの接続先を選択します。

② 按分グループ No. 欄をタッチすると、按分グループのソフトテンキーが表示されますので、按分グループ No を入力します。

※按分グループは 1~8 まで設定できます。

※「按分しない」設定の場合、このボタンは無効になります。（ メイン５／サブ１ 参照）

③選択した按分グループのパルス単位量欄をタッチし、1 パルス当たりの電力量(kWh)またはガス流量(m^3)を入力します。

④HOT マルチの場合、燃料流量計の単位を選択します。

⑤氷蓄熱の夜間電力用のメータの場合、ここにチェックを入れてください。（負荷按分設定時のみ有効）

⑥ ⑤で設定した夜間電力用メータは、どの氷蓄熱室外系統用であるか、そのアドレスを選択します。

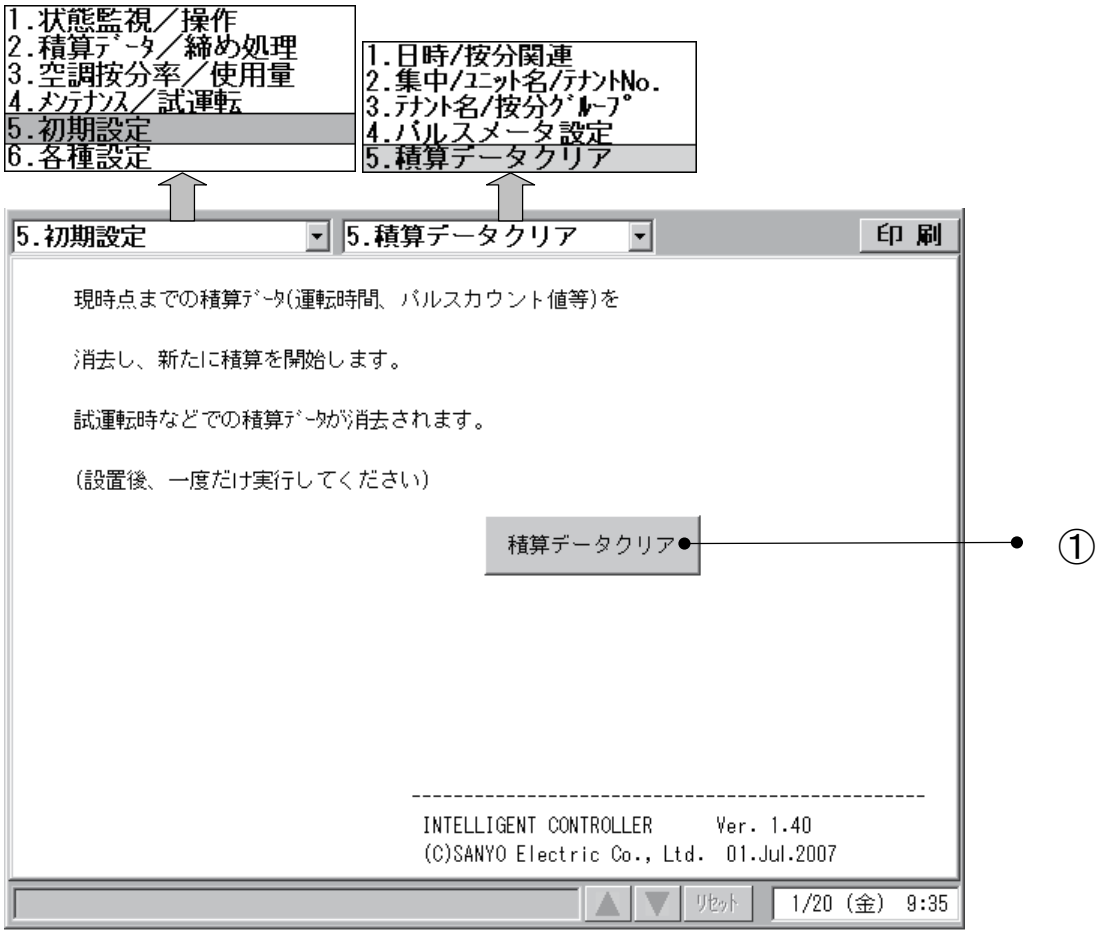
※ HOT マルチまたは負荷按分用に設定されている電力量計に対しては設定できません。

6.3.6.積算データクリア

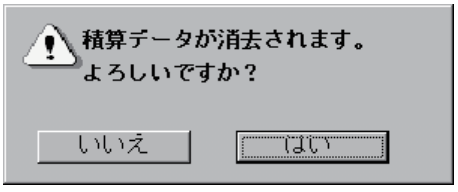
試運転時などの積算データを消去し、運転時間、パルスカウント値等の積算を開始します。

手順

メインメニューで 5．初期設定 、サブメニューで 5．積算データクリア を選択します。



① 積算データクリア をタッチします。
次のような画面が表示されます。



はい ボタンをタッチすると、現時点までの積算データが消去され、運転時間の積算を開始します。

6.4.状態監視と操作画面

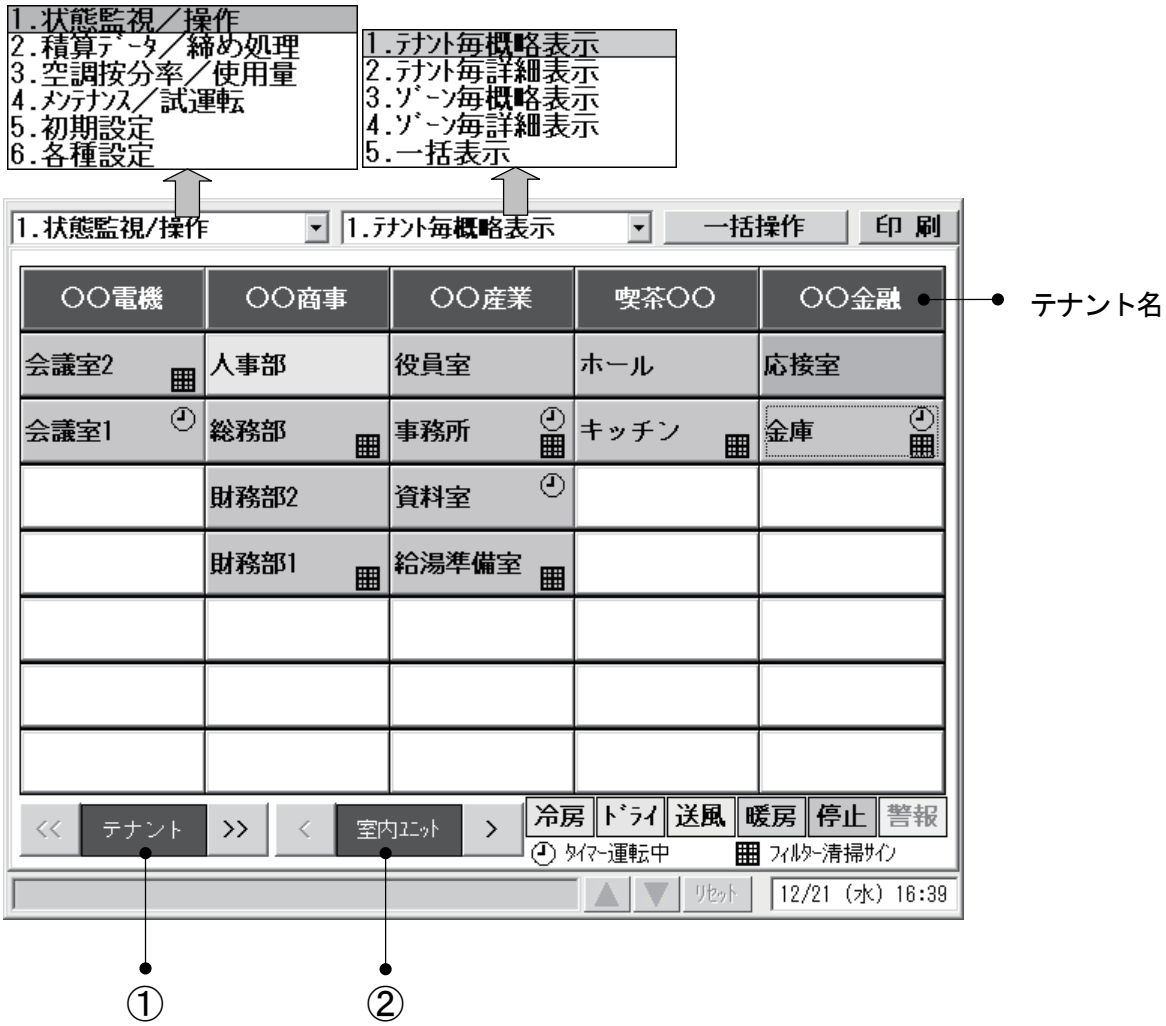
6.4.1.テナント毎の概略表示

接続されている室内ユニットをテナント毎に一括表示します。

手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 1．テナント毎概略表示 を選択します。

各テナントと室内ユニットが表示されます。



①テナント毎にスクロール表示します。

②一列ずつスクロール表示します。

テナントの登録がされていない室内ユニットは、テナント名欄に「---」と表示されます。
テナント名、ユニット名は、先頭から全角6文字が表示されます。

6.4.1.1.個別操作のしかた

接続されている室内ユニットを個別に操作できます。

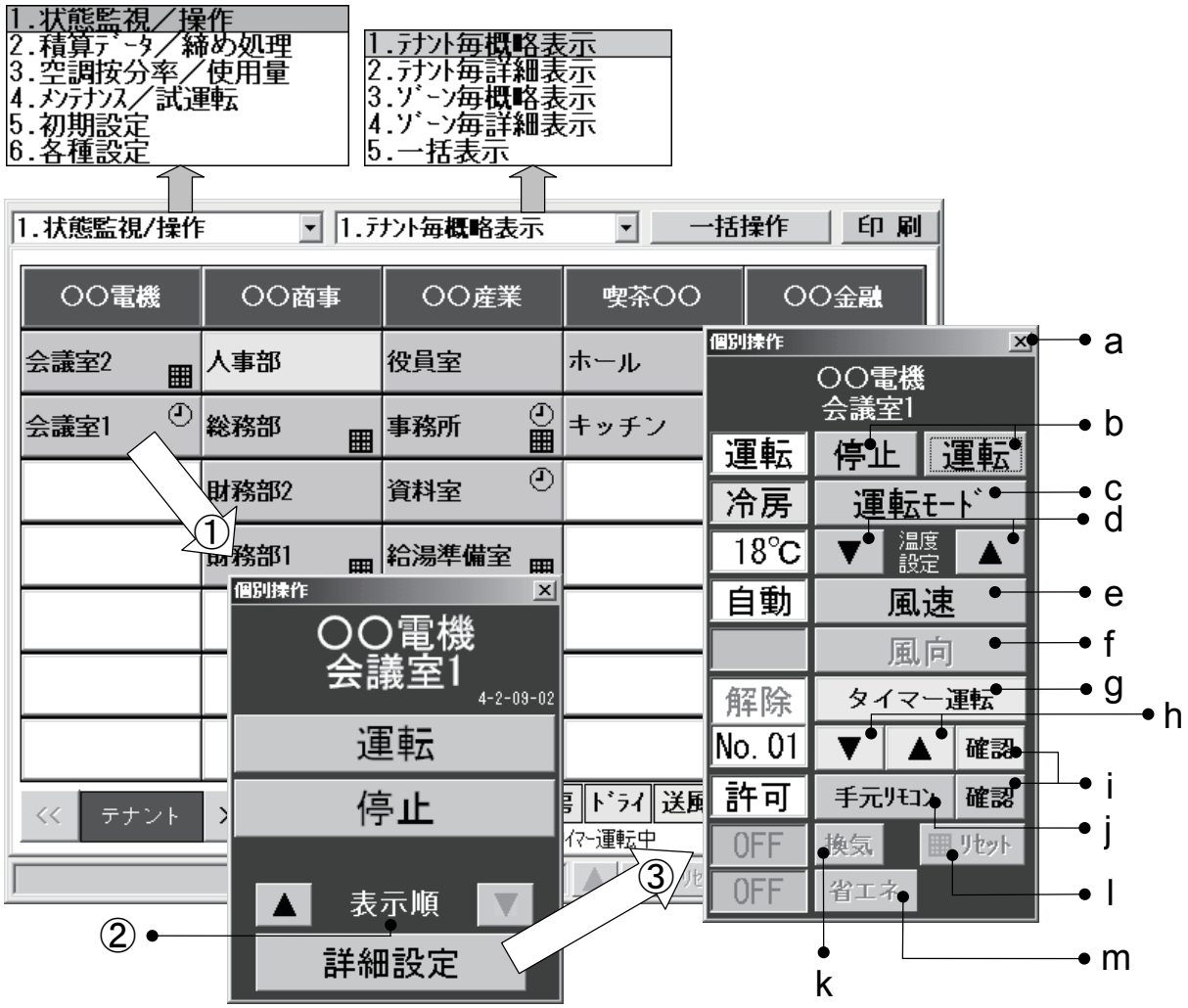
手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 1．テナント毎概略表示 を選択します。

① 設定したいユニット名にタッチすると、個別操作の ON/OFF 操作用ソフトリモコンが表示されます。

② 画面上の表示の順序を、１つずつ上げたり下げたりします。

③ 詳細設定 をタッチすると、個別操作の詳細設定用ソフトリモコンが表示されます。



a. リモコンの操作を終了します。
b. 「運転／停止」のいずれかに設定します。
c. 運転モードを設定します。
d. 温度を設定します。
e. 風速を設定します。
f. 風向を設定します。
　グループ一括設定です。子機のみ変更することはできません。
g. タイマー運転の「設定／解除」を行います。
h. 「No.1～No.50」まで設定します。
i. タイマーの設定状況、リモコン禁止の設定状況の確認画面を表示します。
j. 「禁止１／禁止２／禁止３／禁止４／許可」のいずれかに設定します。
k. 換気を ON/OFF します。（空調機が対応していないときは押せません）
l. フィルタ清掃サインをリセットします。
m.省エネを ON/OFF します。（空調機が対応していないときは押せません）

マルチ機種の場合は、他の室内ユニットが運転中だと運転モードが変更できない場合があります。このような時はいったん全停止させて数分間待ってから運転モードを変更してください。
ソフトリモコンのテナント名、ユニット名の表示文字数は次の通りです。
　テナント名　先頭から全角8文字
　ユニット名　先頭から全角6文字

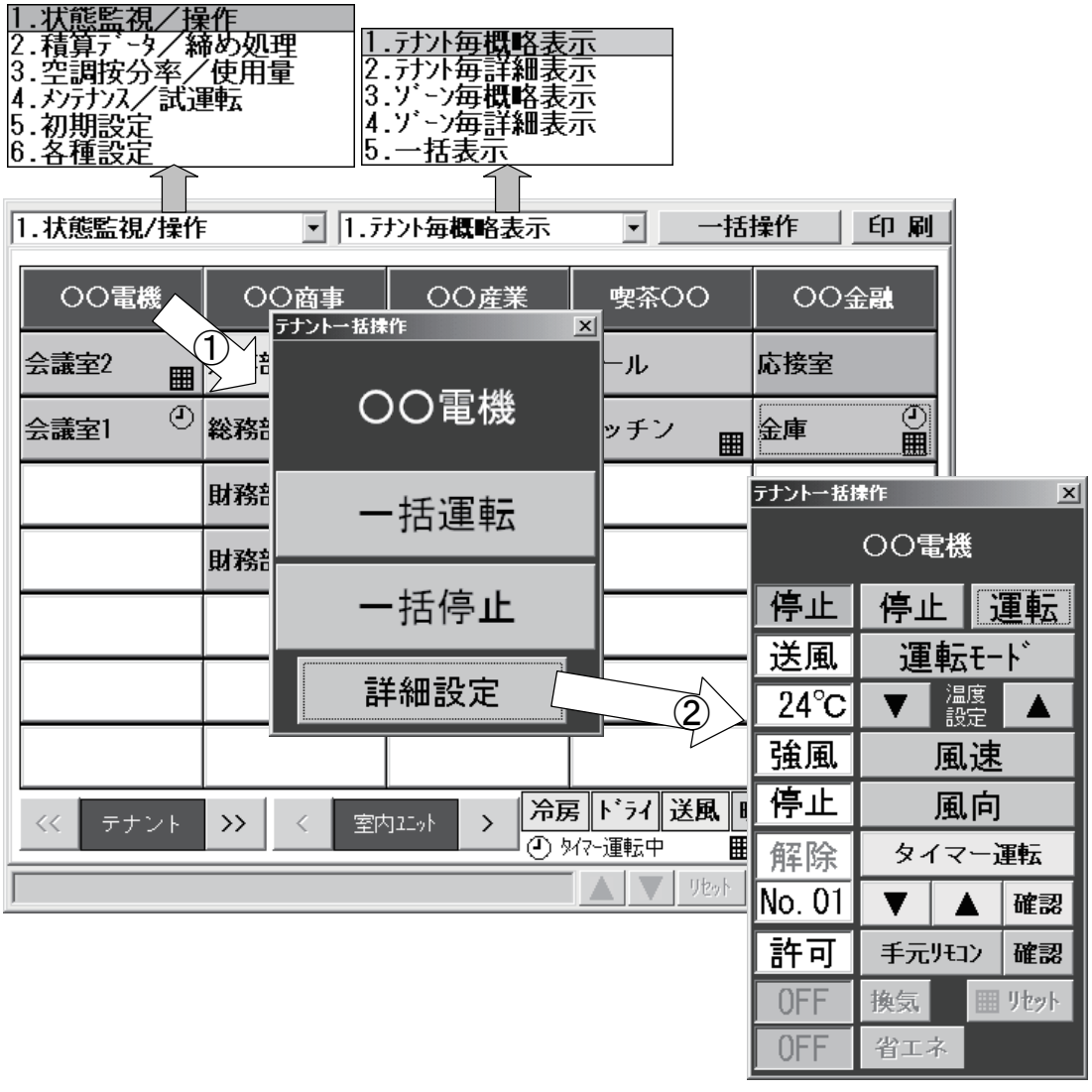
6.4.1.2.テナント一括操作のしかた

接続されている室内ユニットをテナント毎に一括で操作することができます。

手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 1．テナント毎概略表示 を選択します。

①テナント名をタッチするとテナント一括操の ON/OFF 操作用ソフトリモコンが表示されます。
② 詳細設定 をタッチすると、テナント一括操作の詳細設定用ソフトリモコンが表示されます。



6.4.1.3.全ユニット一括操作のしかた

接続されている全室内ユニットを一括で操作することができます。

手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 1．テナント毎概略表示 を選択します。

① 一括操作 をタッチすると 全ユニット一括操作 の ON/OFF 操作用のソフトリモコンが表示されます。
② 詳細設定 をタッチすると、全ユニット一括操作 の詳細設定用ソフトリモコンが表示されます。

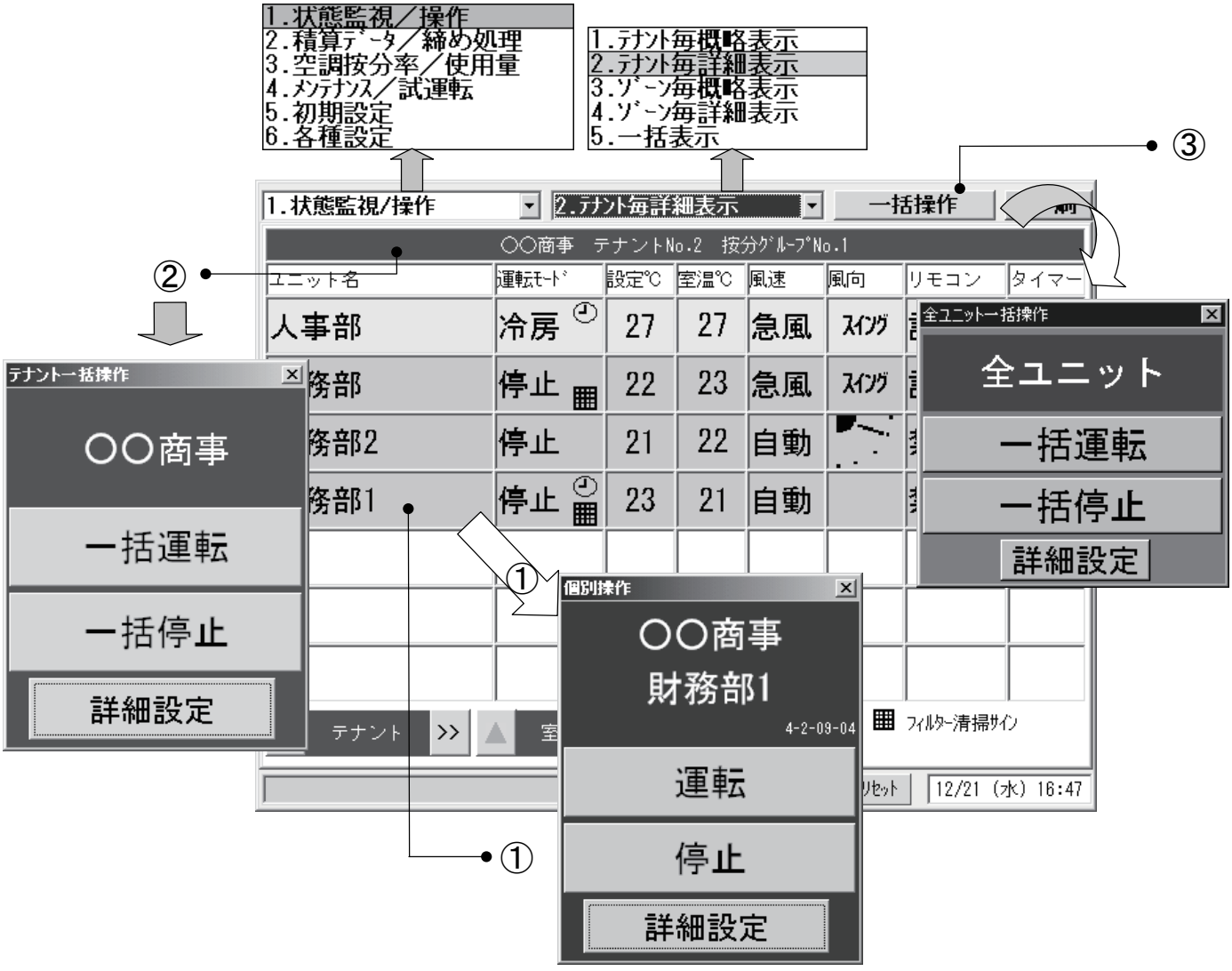
6.4.2.テナント毎の詳細表示

テナント毎の詳細な設定状態を表示・操作できます。

手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 2．テナント毎詳細表示 を選択します。

①ユニット名をタッチすると 個別操作 のソフトリモコンが表示されます。
②テナント名をタッチすると テナント一括操作 のソフトリモコンが表示されます。
③ 一括操作 をタッチすると 全ユニット一括操作 のソフトリモコンが表示されます。



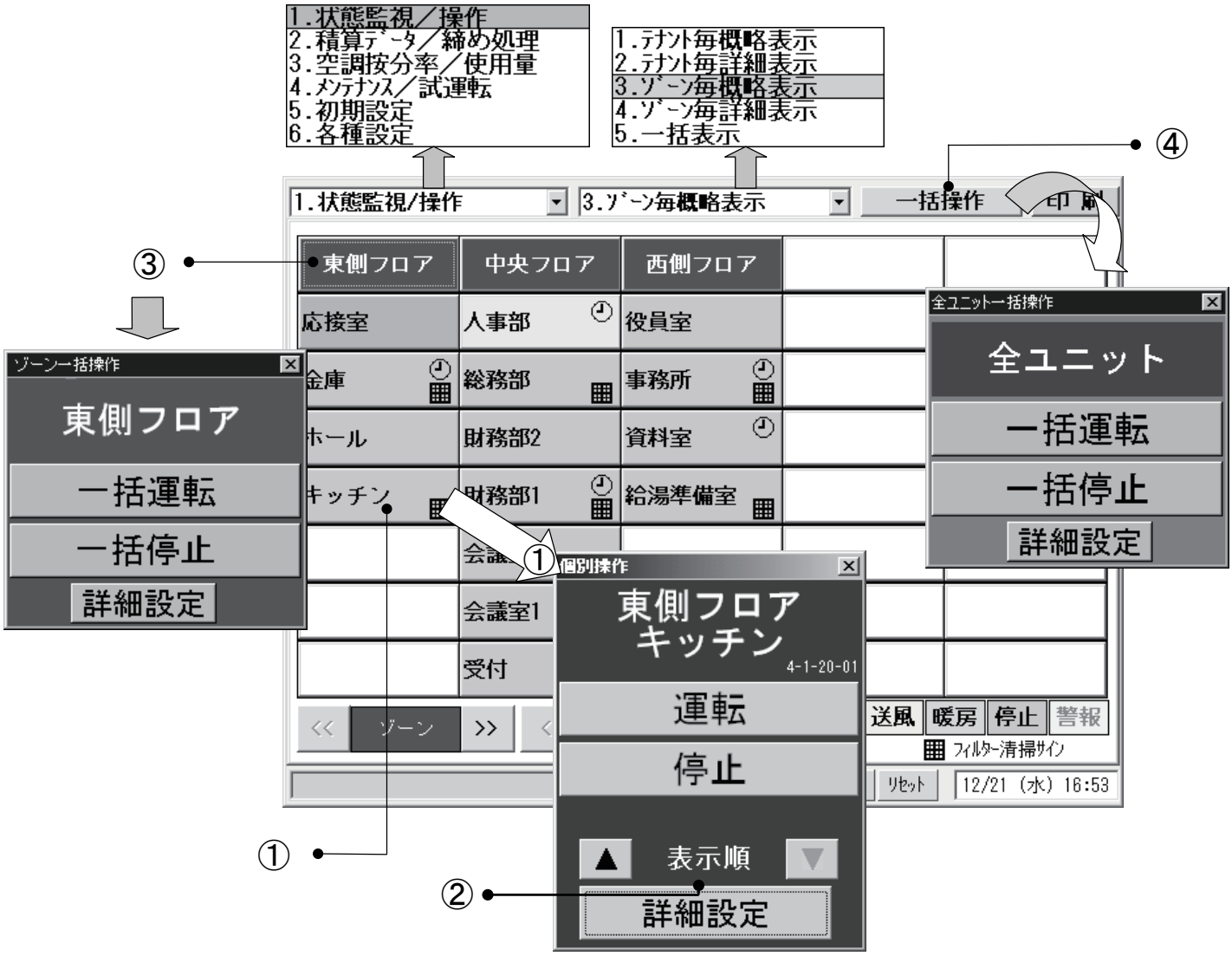
6.4.3.ゾーン毎の概略表示

室内ユニットの状態をゾーン毎に表示・操作します。

手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 3．ゾーン毎概略表示 を選択します。

①ユニット名をタッチすると 個別操作 のソフトリモコンが表示されます。
②画面上の表示の順序を、１つずつ上げたり下げたりします。
③ゾーン名をタッチすると ゾーン一括操作 のソフトリモコンが表示されます。
④ 一括操作 をタッチすると 全ユニット一括操作 のソフトリモコンが表示されます。



ゾーン名、ユニット名は、先頭から全角6文字が表示されます。

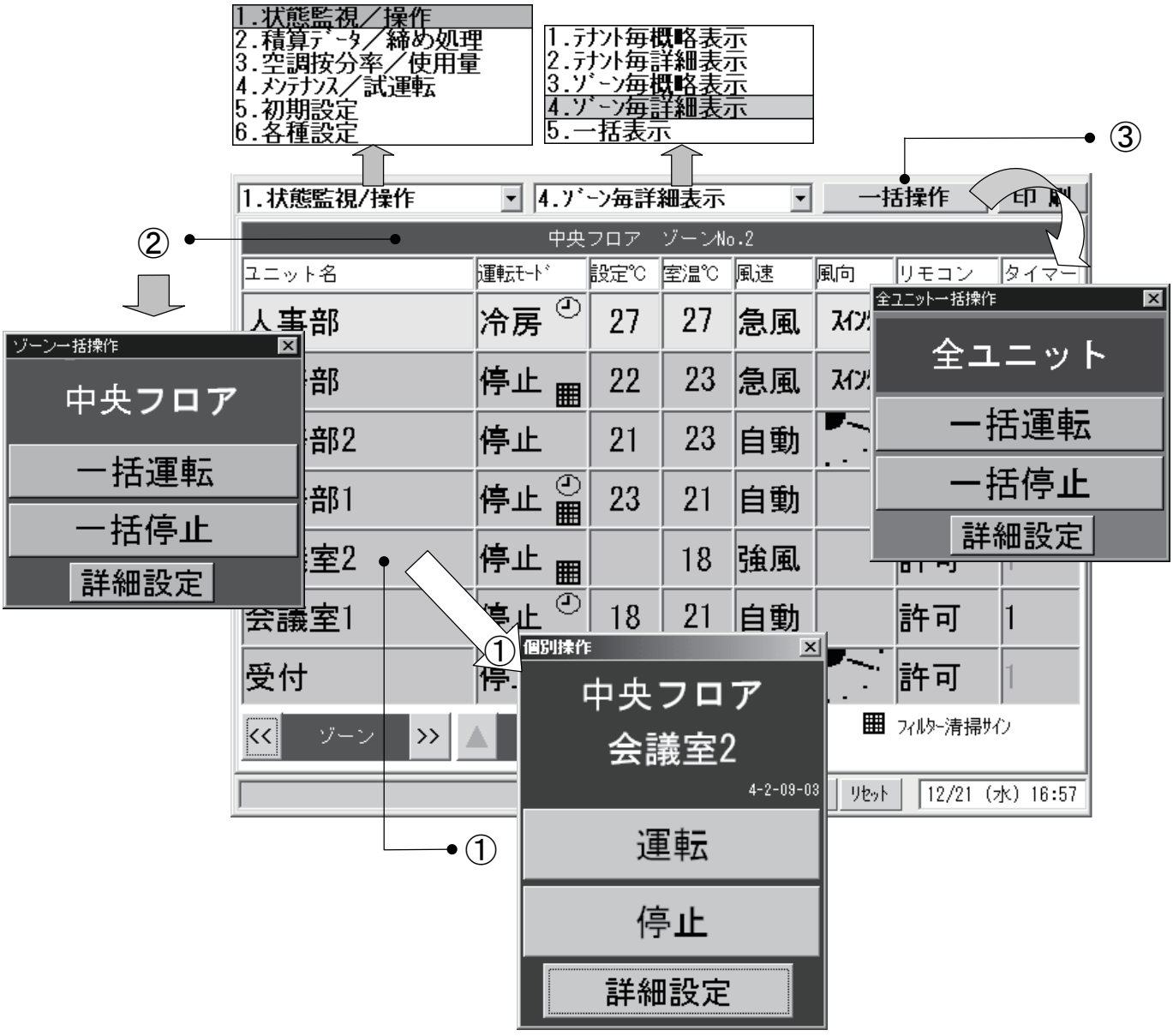
6.4.4.ゾーン毎の詳細表示

ゾーン毎の詳細な設定状態を表示・操作できます。

手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 4．ゾーン毎詳細表示 を選択します。

①ユニット名をタッチすると 個別操作 のソフトリモコンが表示されます。
②ゾーン名をタッチすると ゾーン一括操作 のソフトリモコンが表示されます。
③ 一括操作 をタッチすると 全ユニット一括操作 のソフトリモコンが表示されます。



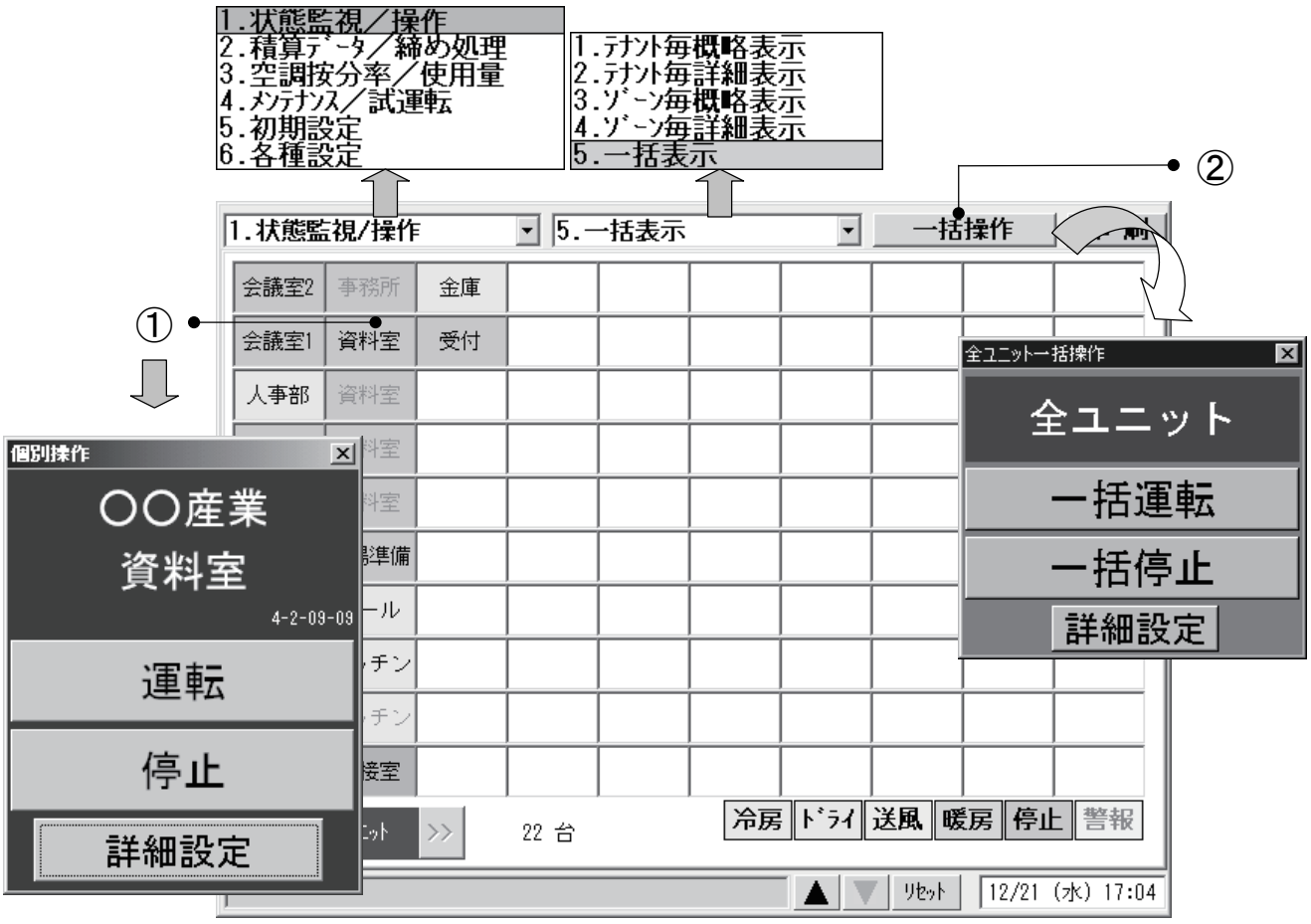
6.4.5.室内ユニット一括表示・操作のしかた

全室内ユニットの状態を一括表示・操作できます。

手順

メインメニューで 1．状態監視／操作 、サブメニューで 5．一括表示 を選択します。

1 画面で 100 台の室内ユニットをテナント番号順に表示します。
また、個別操作もできます。
①ユニット名をタッチすると 個別操作 のソフトリモコンが表示されます。
② 一括操作 をタッチすると 全ユニット一括操作 のソフトリモコンが表示されます。



6.5.積算データと手動締め処理

6.5.1.室内ユニット毎の積算データ

室内ユニット毎に運転時間、運転回数などの累積状況を確認できます。

手順

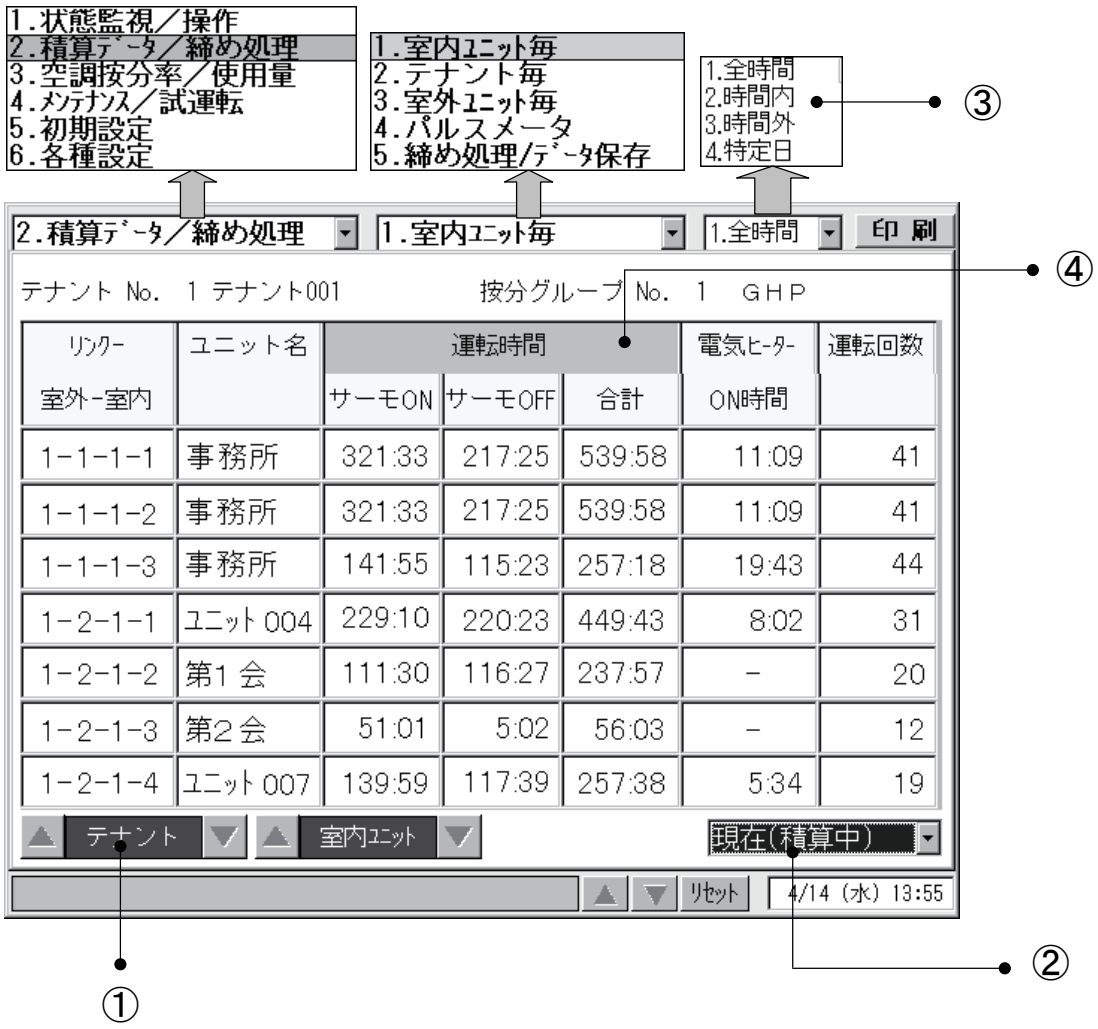
メインメニューで 2．積算データ／締め処理 、サブメニューで 1．室内ユニット毎 を選択します。

①表示したいテナントを選択します。

②現在（積算中）または過去の締めデータ（最大 24 ヶ月分）を選択します。

③表示したい「時間帯」を選択します。

※「按分しない」設定の場合、このボタンは無効になります。（ メイン５／サブ１ 参照）



④風速別運転時間を表示したい場合、運転時間 をタッチします。表示内容が下記のように変わります。

6.5.2.テナント毎の積算データ

テナント毎の運転時間、運転回数などの累積状況を確認できます。

手順

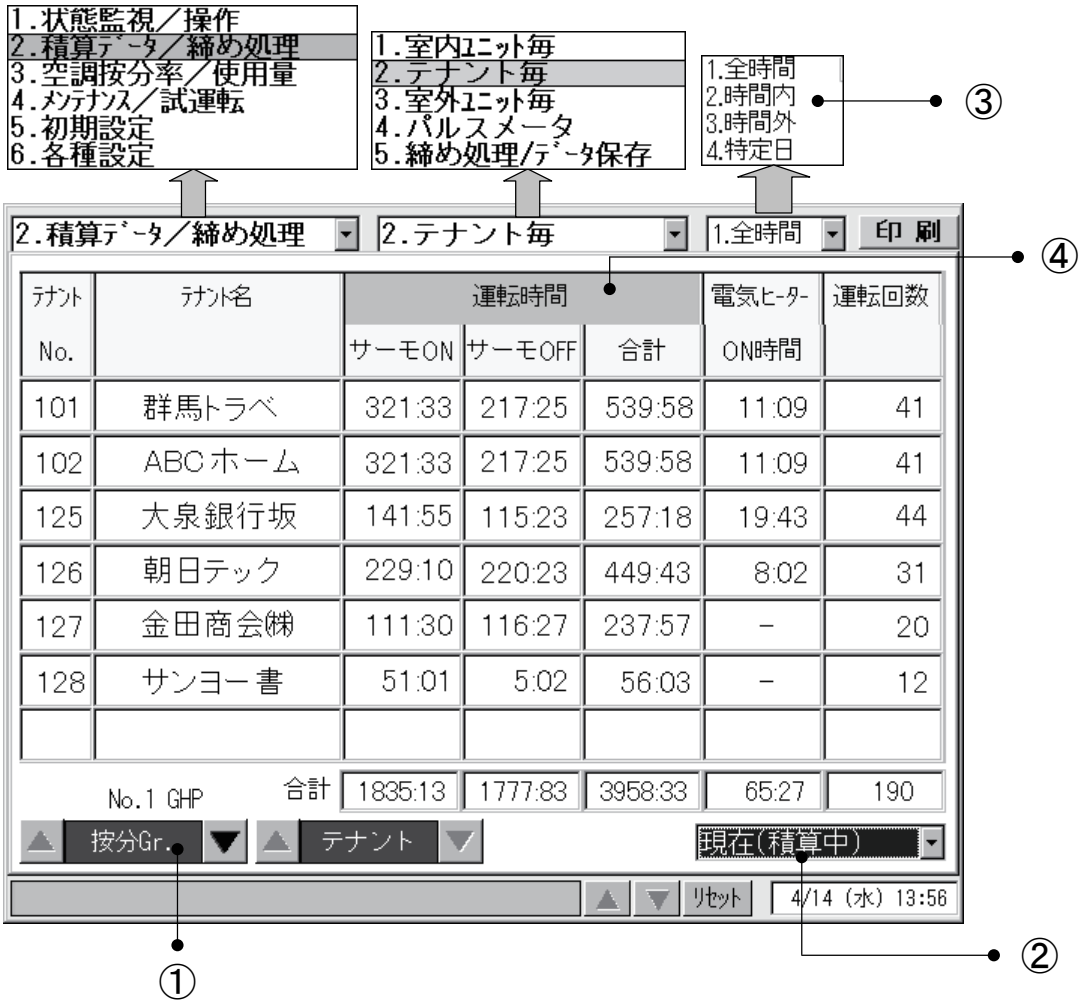
メインメニューで 2．積算データ／締め処理 、サブメニューで 2．テナント毎 を選択します。

①表示したい按分グループを選択します。

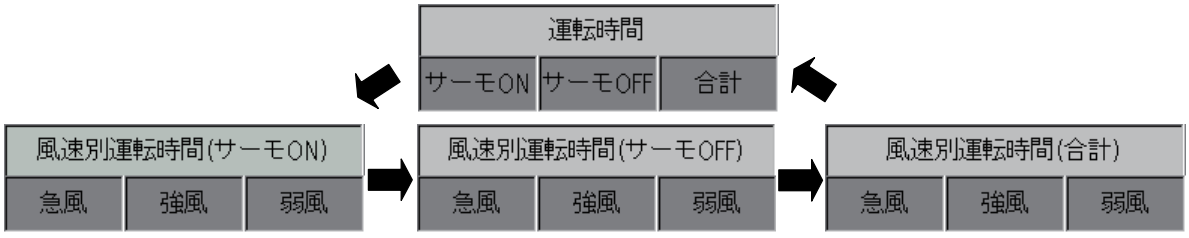
②現在（積算中）または過去の締めデータ（最大 24 ヶ月分）を選択します。

③表示したい「時間帯」を選択します。

※「按分しない」設定の場合、このボタンは無効になります。（ メイン5／サブ1 参照）



④風速別運転時間を表示したい場合、運転時間 をタッチします。表示内容が下記のように変わります。



6.5.3.室外ユニット毎の積算データ

室外ユニット毎の運転時間、運転回数などの累積状況を確認できます。

手順

メインメニューで 2．積算データ／締め処理 、サブメニューで 3．室外ﾕﾆｯﾄ毎 を選択します。

①接続先のリンク系統を選択します。

②現在（積算中）または過去の締めデータ（最大 24 ヶ月分）を選択します。

・エンジンオイル交換後の運転時間はこまめに確認し、交換時期が近づいてきたら、早めにお買い上げの販売店、またはサービス会社にオイルの交換を依頼してください。交換時期を過ぎても運転を続けると、エンジンが壊れるおそれがあります。
・同じアドレスの室外ユニットが複数台ある W マルチ機種では、代表機 1 台のデータを表示します。
・室外ユニットの機種によっては、表示されない項目もあります。

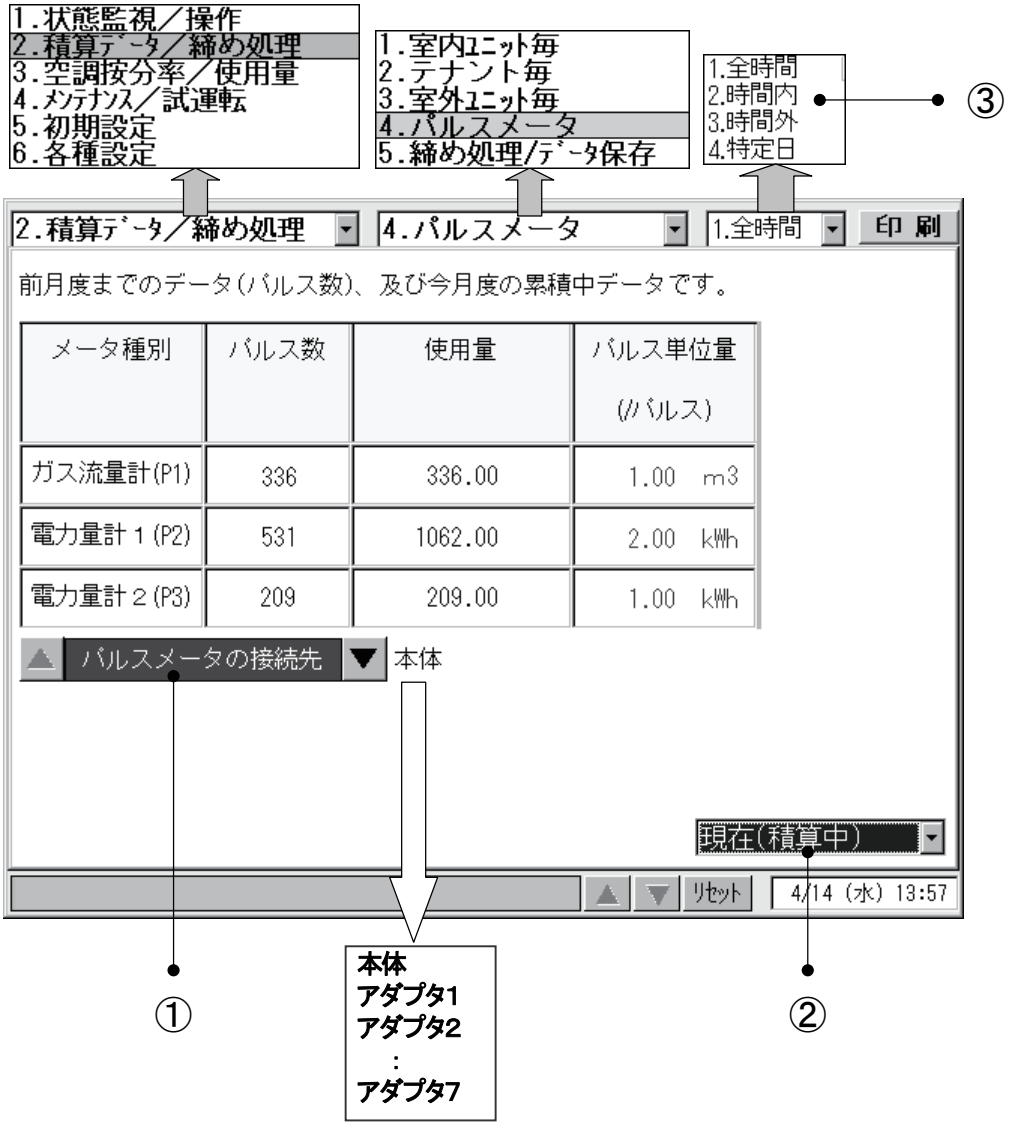
6.5.4.パルスメータの積算データ

パルスメータのカウント数などの累積状況を確認できます。

手順

メインメニューで 2．積算データ／締め処理 、サブメニューで 4．パルスメータ を選択します。

①パルスメータの接続先を選択します。
②現在（積算中）または過去の締めデータ（最大 24 ヶ月分）を選択します。
③表示したい「時間帯」を選択します。
※「按分しない」設定の場合、このボタンは無効になります。（ メイン５／サブ１ 参照）



HOT マルチの場合、表示される単位量は「m³」または「ﾘｯﾄﾙ」となります。
メータ種別は、「燃料流量計」となります。

6.5.5.手動締め処理とデータ保存

手動による締め処理や、設定データ、積算データ等をPCカード（別売品）へバックアップします。

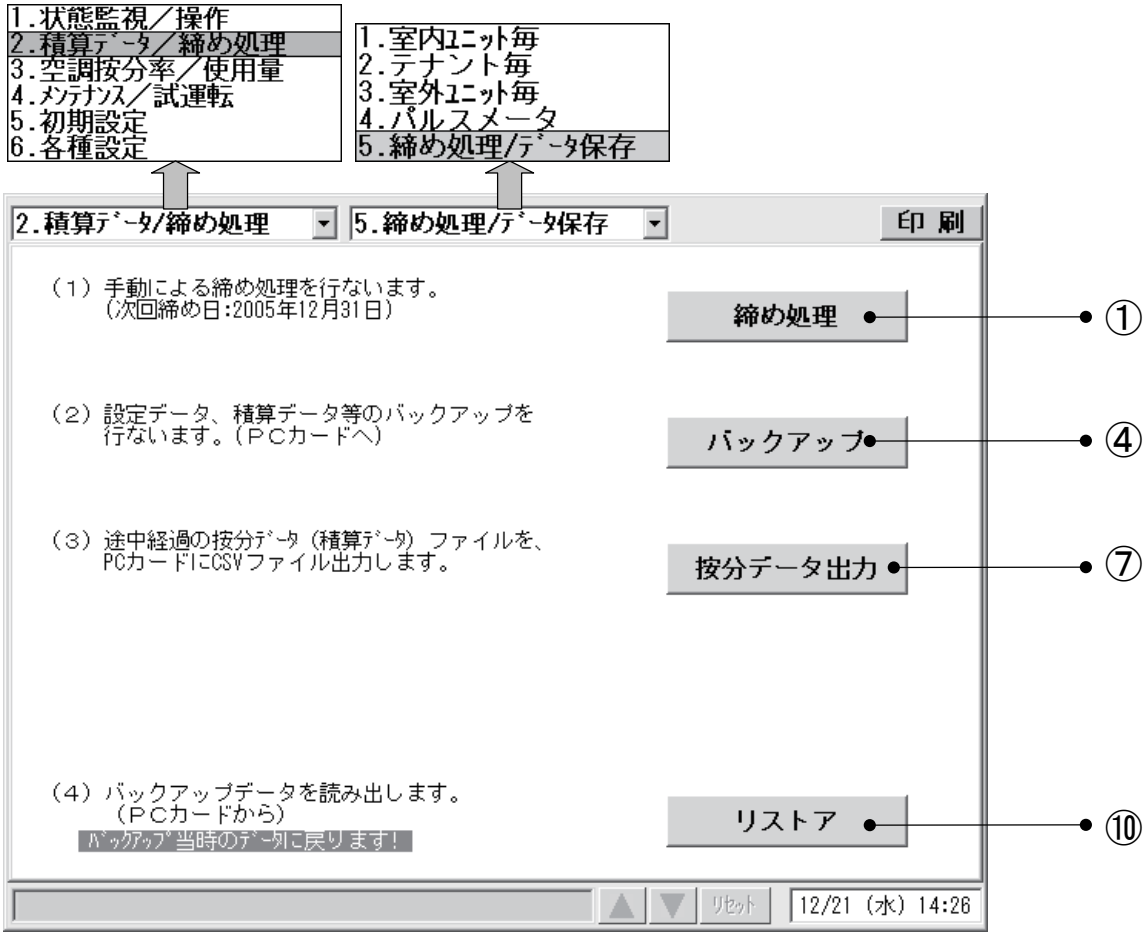
6.5.5.1.手動締め処理

手動による締め処理をする場合は、次の手順で行います。

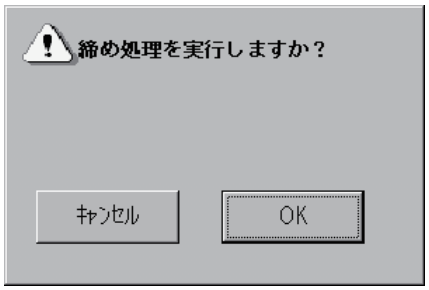
手順

メインメニューで 2．積算データ／締め処理 、サブメニューで 5．締め処理／ﾃﾞｰﾀ保存 を選択します。

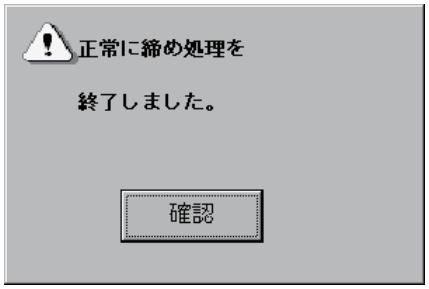
① 締め処理 ボタンをタッチします。



②次のような画面が表示されたら、 OK ボタンをタッチします。



③次のような画面が表示されたら、 確認 ボタンをタッチします。



6.5.5.2.データ保存

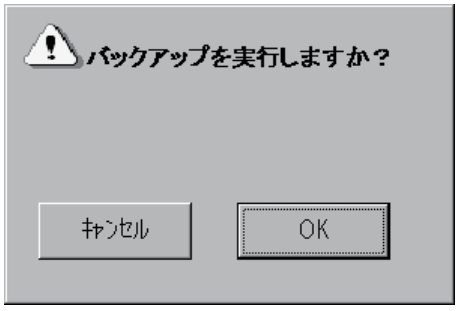
バックアップ用 PC カード（別売品）に設定データや積算データを保存する場合、次の手順で行います。

手順

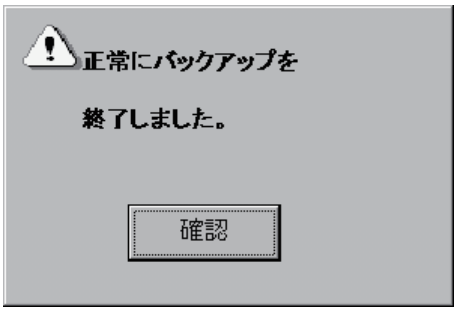
前述の「6.5.5.1.手動締め処理」で締め処理を終了したら、次のような手順でバックアップを行います。

④ PC カードを挿入し、バックアップ ボタンをタッチします。

⑤次のような画面が表示されたら、 OK ボタンをタッチします。



⑥次のような画面が表示されたら、 確認 ボタンをタッチします。



※PC カードをセットしたままにしておくと、1 日一回（夜中の 0 時に）毎日自動でバックアップを行います。

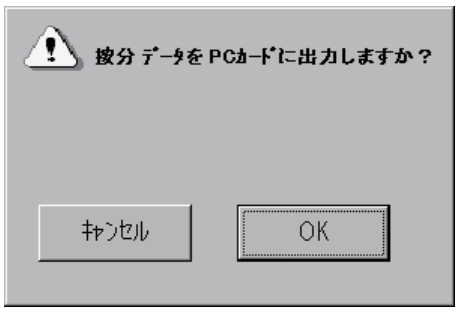
6.5.5.3.按分データの途中経過出力

締め処理前の按分データ（積算データ）の途中経過をバックアップ用ＰＣカード（別売品）に保存する場合、次の手順で行います。

手順

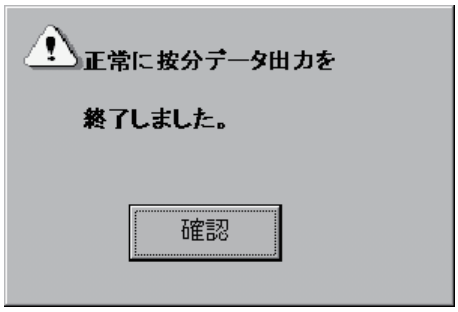
⑦ＰＣカードを挿入し、 按分データ出力 ボタンをタッチします。

⑧次のような画面が表示されたら、 ＯＫ ボタンをタッチします。



「按分データ出力」で出力されるデータは、あくまで途中経過のデータですから、このデータを途中退出テナントの締め処理に使用することはできません。（手動締め処理が必要です）

⑨次のような画面が表示されたら、確認 ボタンをタッチします。



【ファイル名の形式】

按分データ出力を行った西暦と年月で、次のようなファイル名となります。

20050316A.csv （2005 年 3 月 16 日に出力した例）

同じ日に何回も出力した場合、末尾の「A」が B,C,D,･･･と変わっていきます。（一日に 26 回まで出力可能）

ファイルのデータ構造は、締めファイルと同じです。

【ご注意】

出力した按分データファイルは、お客様のパソコンにコピーし、ＰＣカードからは削除してください。

按分データファイルの本数が多いと、締めデータの通常のバックアップができなくなることがあります。

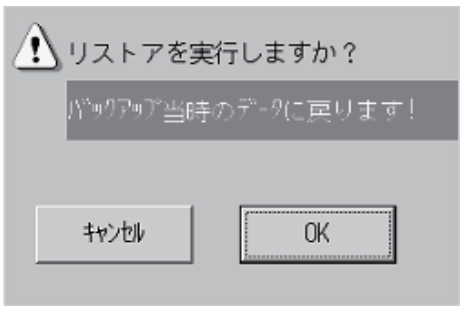
6.5.5.4.データのリストア

バックアップ用 PC カードに保存したデータをシステムに戻す場合は、次の手順で行います。

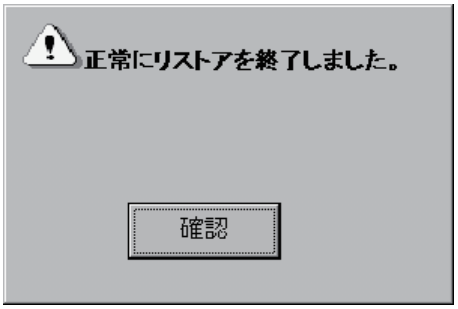
手順

⑩ PC カードを挿入し、リストア ボタンをタッチします。

⑪次のような画面が表示されたら、OK ボタンをタッチします。



⑫次のような画面が表示されたら、確認 ボタンをタッチします。



※古いバージョンのインテリコンでバックアップしたデータをリストアしようとすると、「ファイルバージョンが違います。リストアを実行しますか？」と表示されますので、確認後「はい」をタッチしてください。リストア終了後、「再起動します」と表示されますので「OK」をタッチしてください。リストアしたデータは再起動後に有効となります。（「コンバート中」がしばらく表示された後、自動で再々起動します）

※毎日 23 時 30 分～0 時過ぎてから数分間は、締め処理のため リストア ボタンは押せません。

データのバックアップやリストアはインテリジェントコントローラー専用のバックアップ用 PC カード（別売）を使用してください。詳しい使用方法は、そちらの取扱説明書を参照してください。
バックアップ時間、リストア時間は、データ量により 15 分程度かかる場合があります。

6.6.空調按分率と空調エネルギー使用量

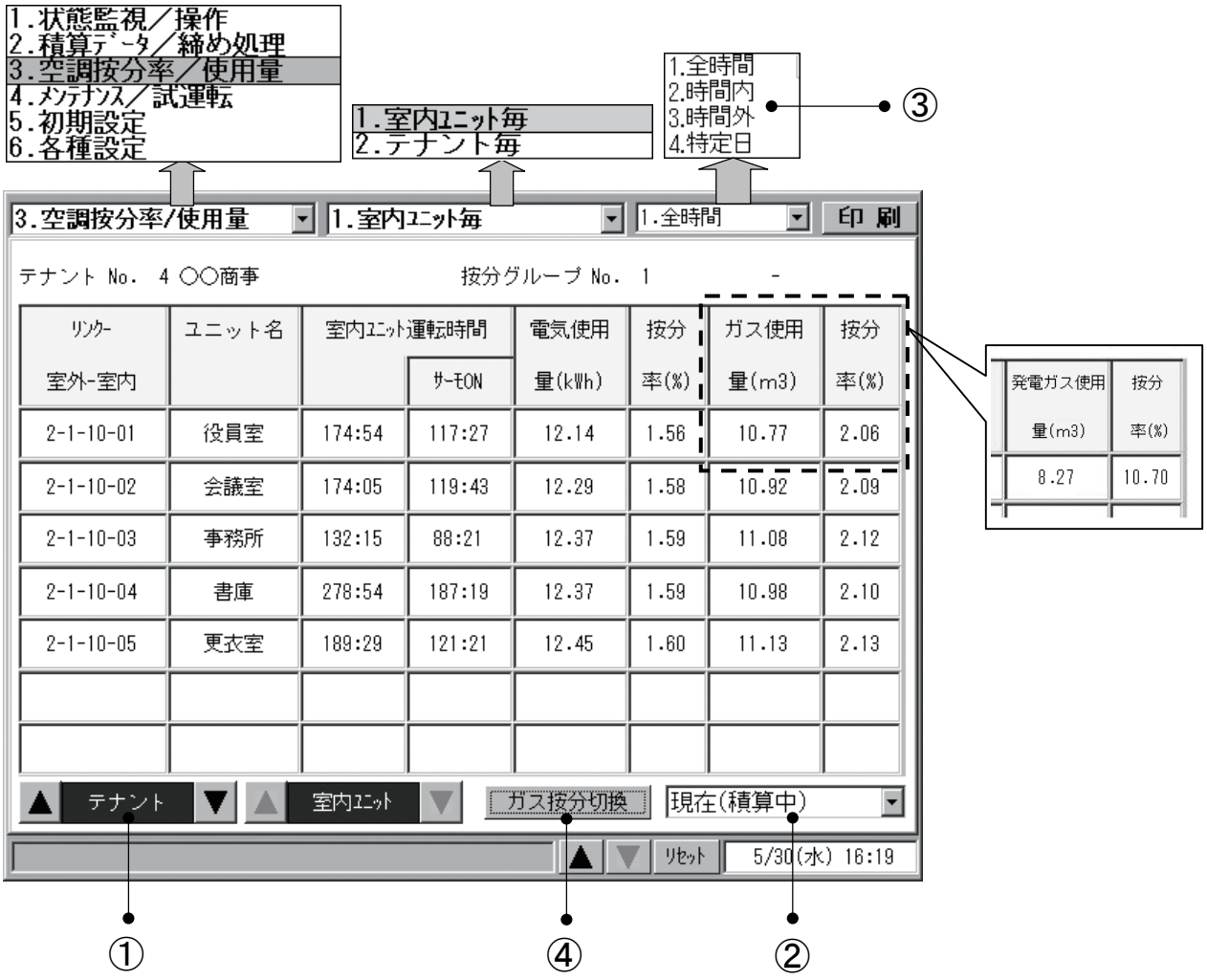
6.6.1.室内ユニット毎の空調按分率と使用量

室内ユニット毎の空調按分率と使用量を表示します。

手順

メインメニューで 3．空調按分率／使用量 、サブメニューで 1．室内ﾕﾆｯﾄ毎 を選択します。
※「按分しない」設定の場合、このボタンこの画面には入れません。（ メイン５／サブ１ 参照）

①表示したいテナントを選択します。
②現在（積算中）または過去の締めデータ（最大 24 ヶ月分）を選択します。
③表示したい「時間帯」を選択します。
④ガス按分率、ガス使用量の表示を、空調用および発電用に切り換えます。
「ガス使用量」表示時・・・・・空調に使われたガスの按分率、使用量です。
「発電ガス使用量」表示時・・・発電に使われたガスの按分率、使用量です。
発電機能の無い空調機の場合は、「発電ガス使用量と按分率は「　－　」表示となります。



・HOT マルチの場合、表示される単位量は「m³」または「ﾘｯﾄﾙ」となります。
・パルスメータが未接続の場合は、電気／ガス使用量は表示しません。
・PAC の場合は、ガス使用量とその按分率は表示しません。

6.6.2.テナント毎の空調按分率と使用量

テナント毎の空調按分率と使用量を表示します。

手順

メインメニューで 3．空調按分率／使用量 、サブメニューで 2．テナント毎 を選択します。

※「按分しない」設定の場合、このボタンこの画面には入れません。（ メイン５／サブ１ 参照）

①表示したい按分グループを選択します。

②現在（積算中）または過去の締めデータ（最大 24 ヶ月分）を選択します。

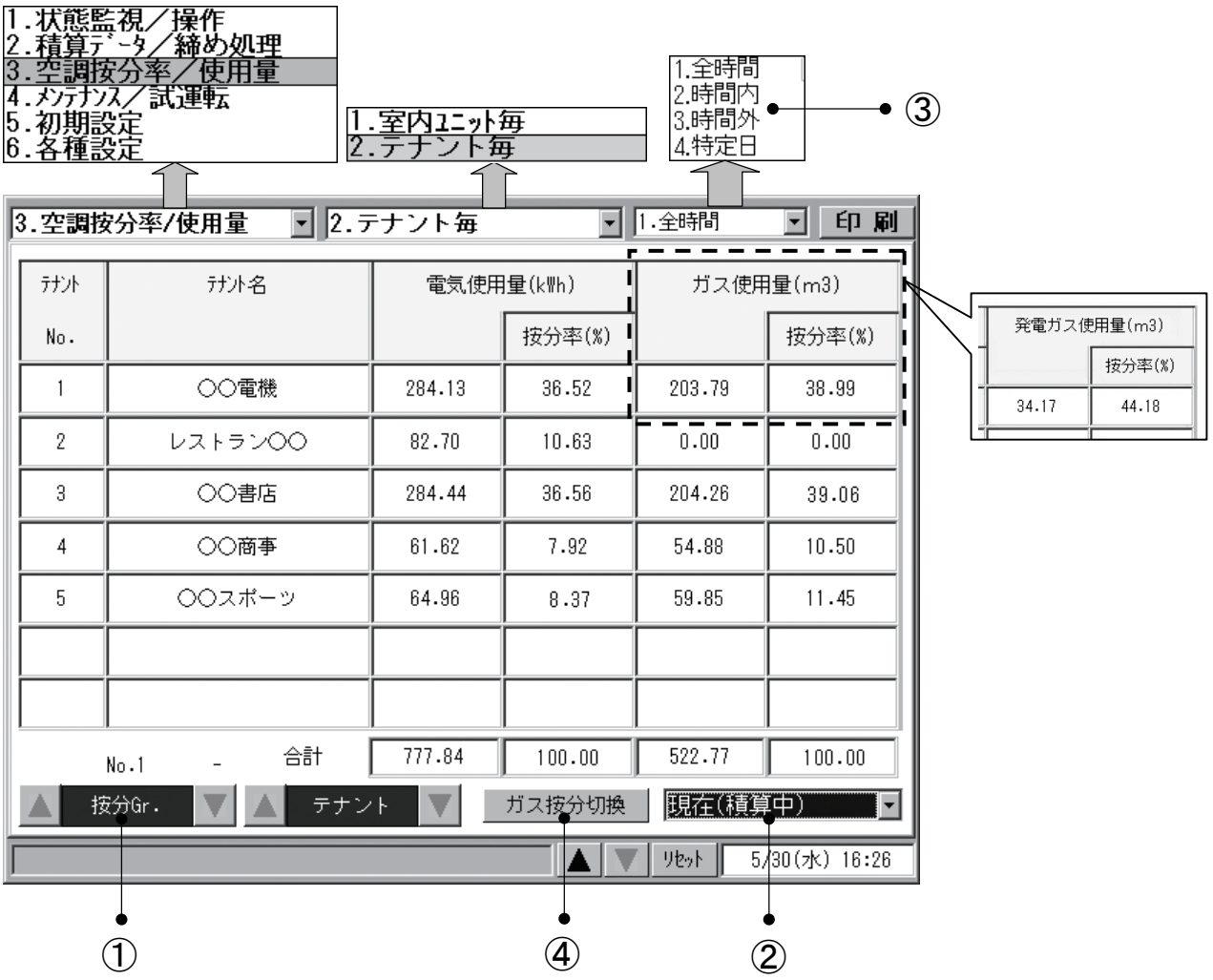
③表示したい「時間帯」を選択します。

④ガス按分率、ガス使用量の表示を、空調用および発電用に切り換えます。

「ガス使用量」表示時・・・・・空調に使われたガスの按分率、使用量です。

「発電ガス使用量」表示時・・・発電に使われたガスの按分率、使用量です。

発電機能の無い空調機の場合は、「発電ガス使用量と按分率は「　ー　」表示となります。



・HOT マルチの場合、表示される単位量は「m³」または「ﾘｯﾄﾙ」となります。
・パルスメータが未接続の場合は、電気／ガス使用量は表示しません。
・PAC の場合は、ガス使用量とその按分率は表示しません。

6.6.3.時間帯積算・按分について

本機は、時間帯を「全時間」「時間内」「時間外」「特定日」の４区分に分けて運転時間を積算し、按分を行う機能を持っていますが、この機能をご使用になるうえで以下の点にご注意ください。

■時間帯別の運転時間の誤差

本機では、個々の室内ユニットが積算している運転時間データを、通信アダプターを中継して取得します。
インテリジェントコントローラー本体にも通信アダプター機能が一台分内蔵されています。
インテリジェントコントローラーが通信アダプターへデータを要求すると、通信アダプターは各室内ユニットに対して運転時間を問い合わせ、すべて集計できた時点でインテリジェントコントローラーへ転送します。
そのため、時間帯の切り替わりのときに、数分間程度のカウントの誤差が発生する場合があります。
例えば、次のようなケースが想定されます。

例１）時間内終了時刻ちょうど（またはその直前）に停止させたが、「時間外」に数分間カウントが入った。

例２）時間帯の切り替わりの前後で同じ時間ずつ運転させたが、「時間内」と「時間外」のカウントが等しくない。

■デイリータイマー設定上の注意

タイマーによるユニット停止には通信の関係で若干の遅れがありますので、時間帯の切り替わりと同一時刻にタイマー停止を設定するのは避けてください。
例えば、時間内から時間外への切り替わりと同時に多くの室内ユニットをタイマー停止させた場合、すべての室内ユニットが実際に停止するまでにある程度の時間を要しますので、この分の時間は「時間外」にカウントされることになります。
時間帯の切り替わり前にタイマー停止を入れる場合には、切り替え時刻前の 10 分間以内（通信状態によって変わりますのであくまで目安です）に設定することは避けてください。

■通信異常時の積算について

インテリジェントコントローラーと室内ユニット、あるいは通信アダプタの通信に異常がある場合には、正常な時間帯別の積算が行われない可能性があります。
例えば、時間内のある時刻に通信異常となり、時間外に切り替わった後に、通信が正常に復帰した場合、そのとき受信される積算データはすべて「時間外」にカウントされることになります。

「インテリジェントコントローラーが受信した積算データは、受信した時刻の時間帯にカウントされます。」

6.7.メンテナンスと試運転

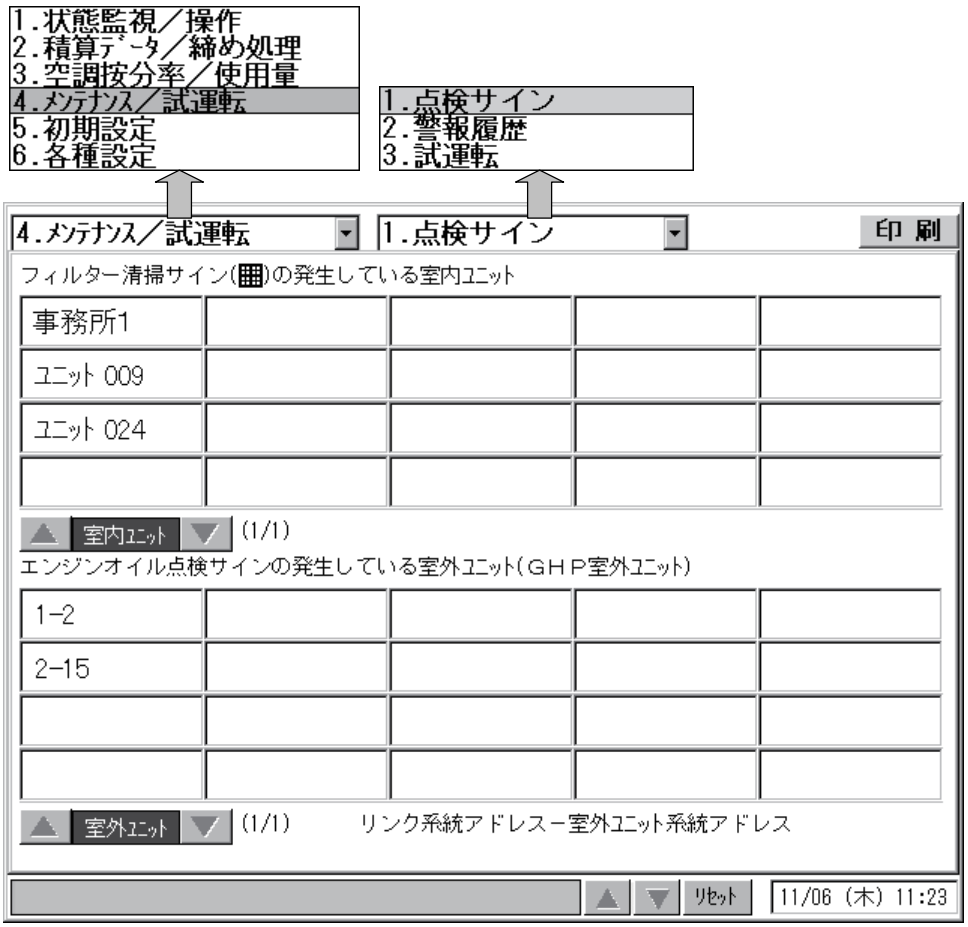
6.7.1.点検サインの確認

エアコンのフィルター清掃サインが出ている室内ユニットや、エンジンオイルの点検サインが出ている室外ユニット（GHP）を確認できます。

手順

メインメニューで 4．メンテナンス／試運転 、サブメニューで 1．点検サイン を選択します。

フィルター清掃サインや、エンジンオイル点検サインが表示されている場合、お買い上げの販売店、またはサービス会社に、清掃やオイルの交換を依頼してください。



フィルター清掃サインはあくまでも目安ですので、清掃サインが出なくても定期的に清掃されることをお勧めします。

6.7.2.室内ユニット警報履歴の確認

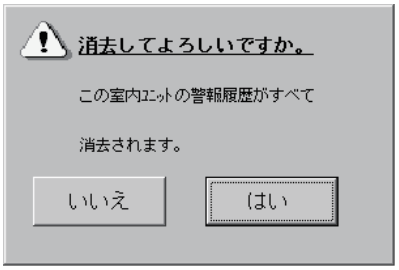
各室内ユニット毎に、警報や異常の履歴を過去 14 件まで表示します。

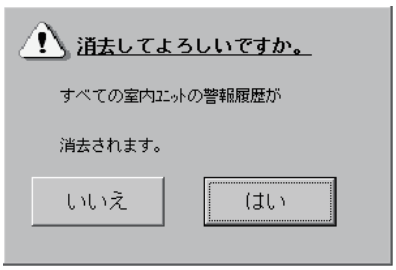
手順

メインメニューで 4．メンテナンス／試運転 、サブメニューで 2．警報履歴 を選択します。

①表示したいテナントを選択します。
②表示したい室内ユニットを選択します。

③対象の室内ユニットの警報履歴のみを消去する場合は 消去 ボタンを、すべての室内ユニットの警報履歴を消去する場合は 一括消去 ボタンをタッチします。
④次のような画面が表示されたら はい ボタンをタッチします。





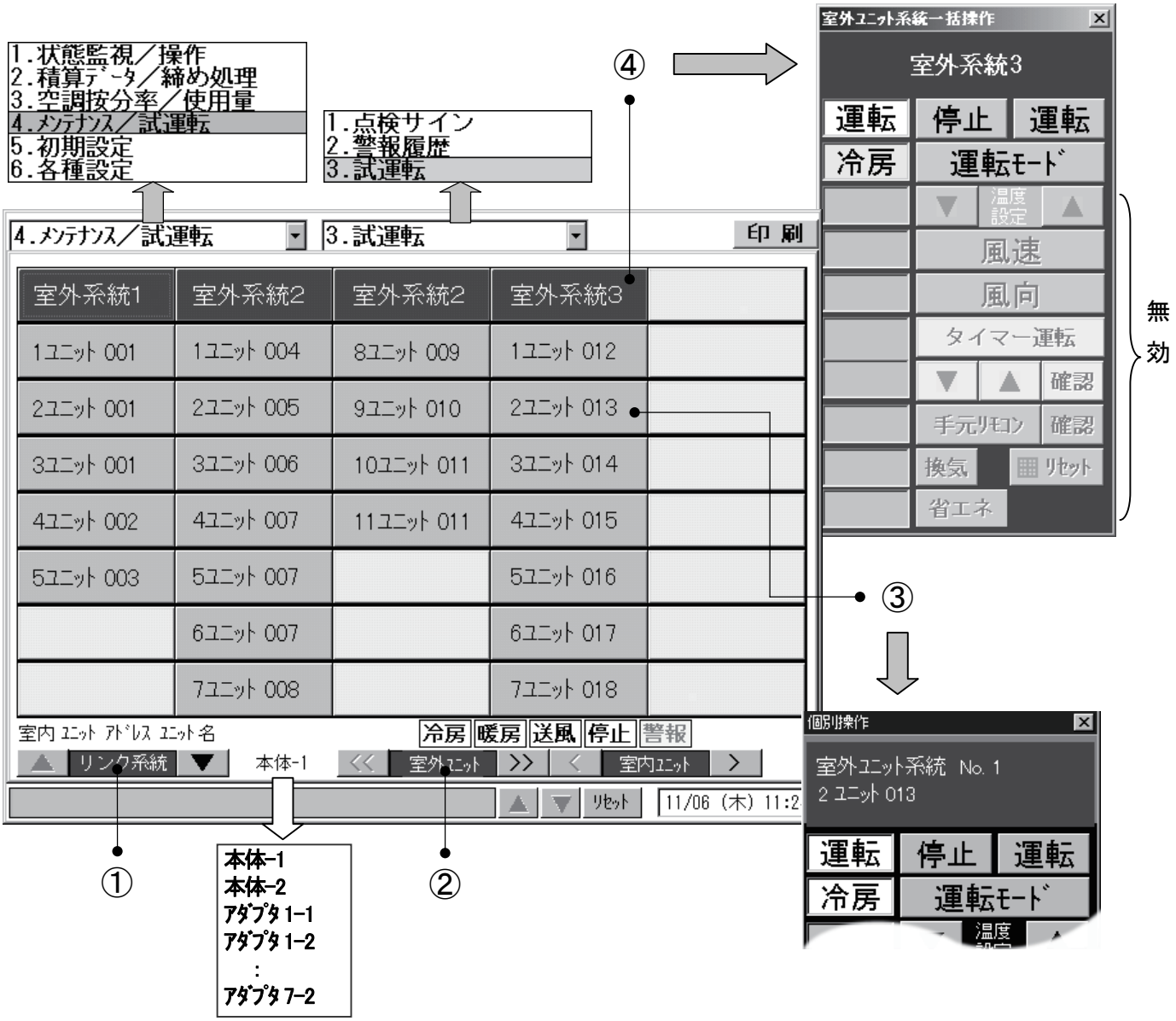
6.7.3.試運転のしかた

室外ユニット系統アドレス毎に各室内ユニットが一覧表示されます。
室外ユニット系統アドレス毎、または個別に試運転します。

手順

メインメニューで 4．メンテナンス／試運転 、サブメニューで 3．試運転 を選択します。

①接続先のリンク系統を選択します。
②操作したい室外ユニットを選択します。



③個別操作をする場合は、ユニット名をタッチして 個別操作 のソフトリモコンで操作します。
④室外ユニット系統で一括操作を行う場合は、室外ユニット系統アドレス欄をタッチします。
室外ユニット系統一括操作 ソフトリモコンが表示されますので、各操作により試運転を行ってください。
運転モードは、冷房、暖房、送風のいずれかになります。

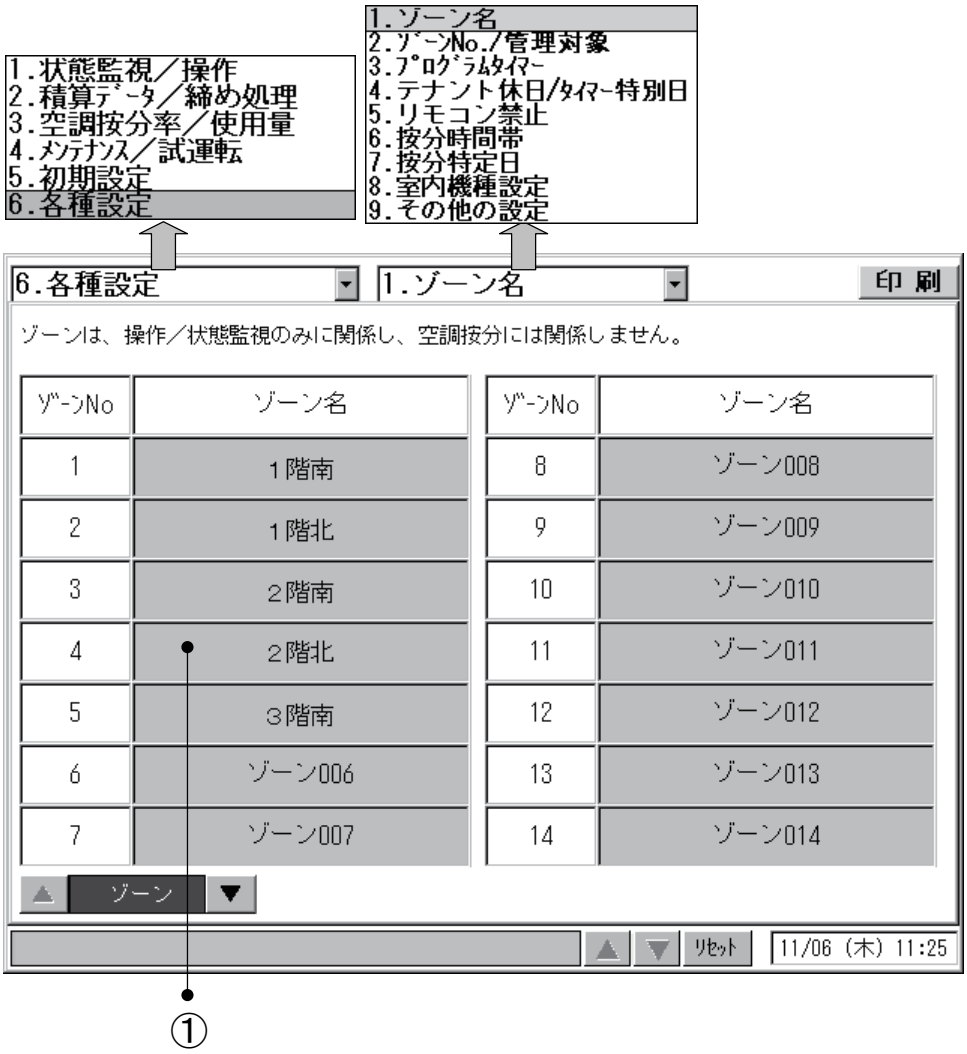
6.8.各種設定

6.8.1.ゾーン名の登録

各ゾーンに名称を付けることができます。
ゾーンは空調按分には無関係な単位ですので、GHP／PAC／HOT などの機種を混在させたり、リンク系統にまたがって設定したりすることができます。
操作／監視／タイマー運転などをゾーン一括で行うことができます。

手順

メインメニューで [6．各種設定] 、サブメニューで [1．ゾーン名] を選択します。



①名称を登録（変更）したい欄を選択します。
②ソフトキーボードが表示されますので、名称を入力します。
最長全角 10 文字、半角 20 文字までです。
※文字入力の説明については、「7.文字／数字入力について」を参照してください。
※ゾーン名は 1～128 まで登録できます。

6.8.2.ゾーン No.、管理対象の設定

各室内ユニットにおいて、ゾーンNo.、管理区分などを設定することができます。

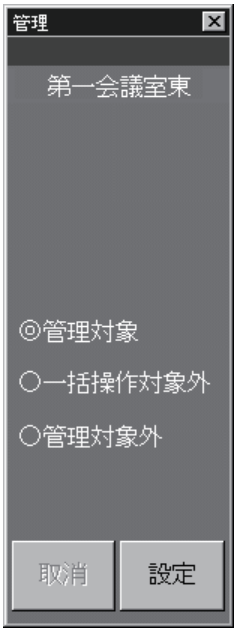
手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 2．ｿﾞｰﾝNo. ／管理対象 を選択します。

①ゾーンNo.欄をタッチすると、右のような画面が表示されます。
1～９までの数字を入力し、ゾーンNo.を設定します。

※ゾーンはNO.1～128まで登録できます。

②管理欄をタッチすると、右のような画面が表示されます。
管理対象／一括操作対象外／管理対象外　のいずれかを選択、
設定します。



・「一括操作対象外」のユニットに対しては、表示、積算、按分、および
個別操作は可能ですが、一括操作（テナント一括／ゾーン一括／
全ユニット一括／外部一括停止入力／外部一括運転入力等）はできません。
ただし、外部一括警報出力／外部一括運転出力は可能です。

・「管理対象外」のユニットに対しては、一切の操作、表示
（「 メイン５／サブ２ 　メイン６／サブ２ 」画面を除く）、
積算、按分等を行いません。

6.8.3.プログラムタイマーの予約

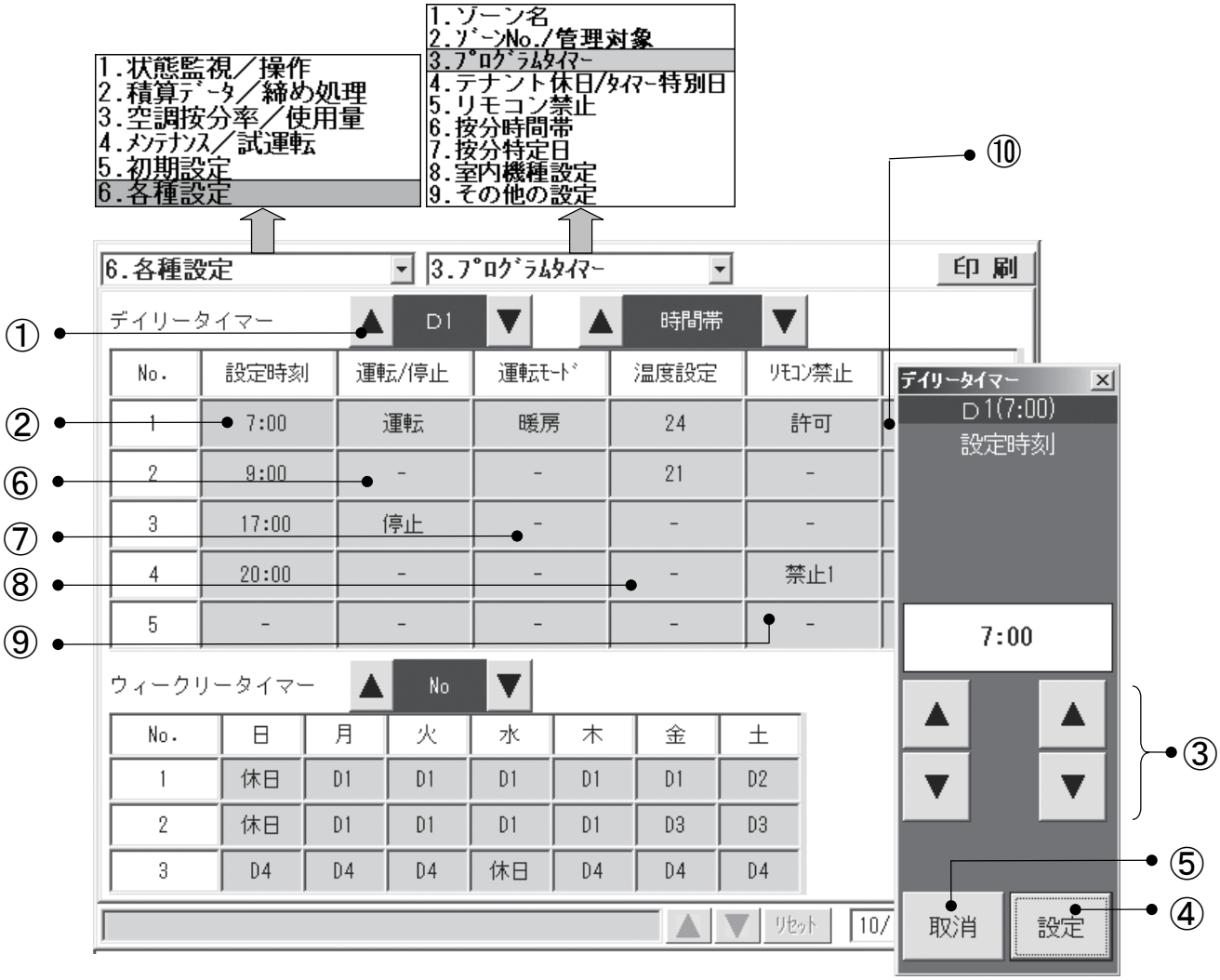
50 種類のデイリータイマー、50 種類のウィークリータイマーを設定することができ、祝祭日などのテナント休日の設定もできます。

6.8.3.1.デイリータイマーの設定

1 日あたり、設定時刻を 50 件まで、50 種類のデイリータイマーを設定することができます。
運転／停止、運転モード、温度設定、リモコン禁止、省エネの設定を行えます。

手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 3．プログラムタイマー を選択します。



①「デイリータイマー」で、タイマー番号（ D1～D50、休日、特 1～特 5）を選択します。
タイマー番号の休日はテナント休日設定用に予約されています。
タイマー番号の特 1～特 5 はタイマー特別日設定用に予約されています。

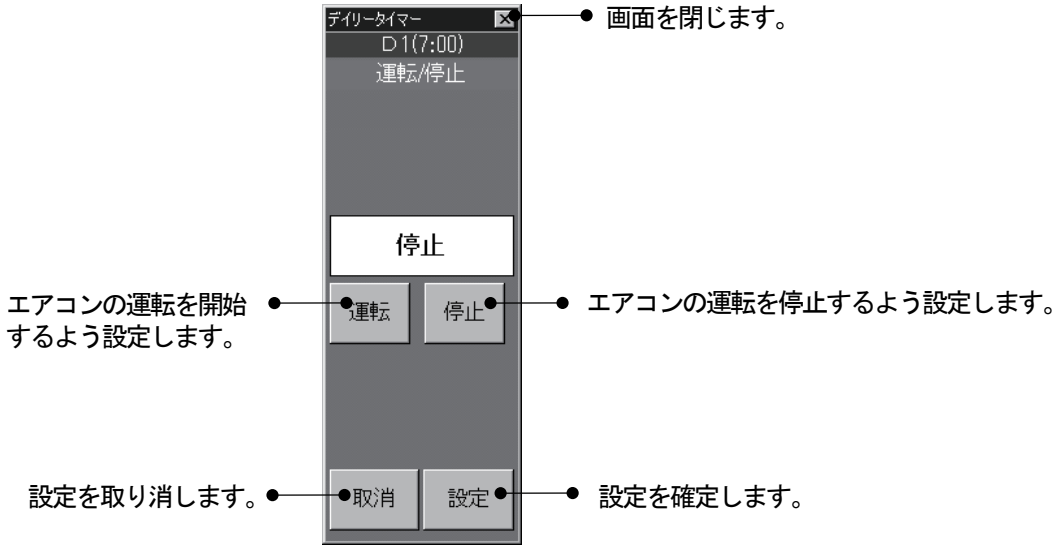
②「設定時刻」の欄をタッチします。

③ タイマー設定時刻を選択します。

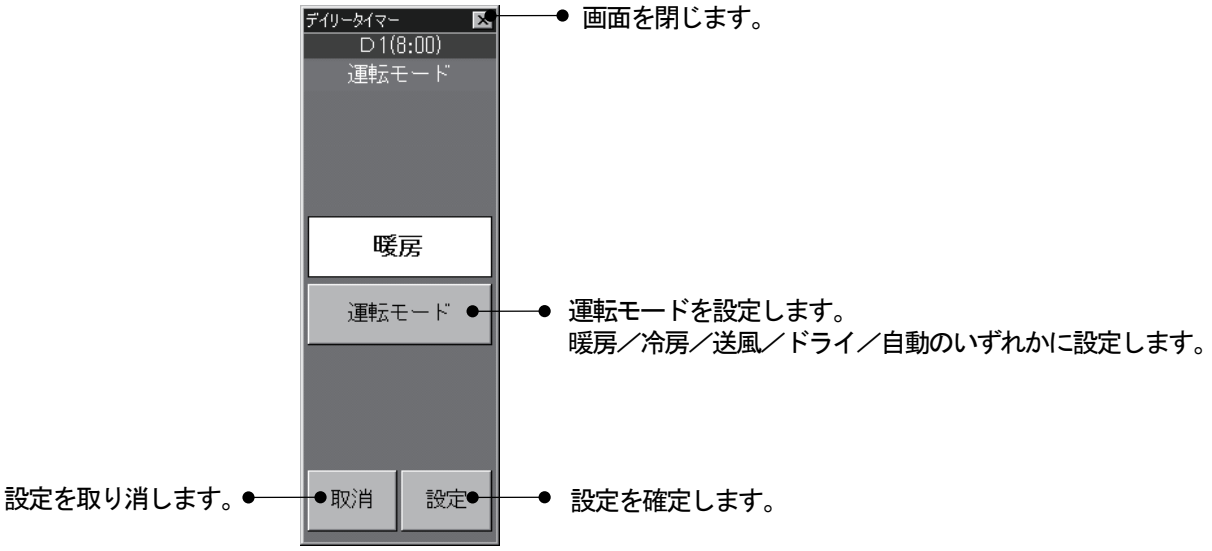
④ 設定 をタッチし、設定時刻を確定します。

⑤設定を取り消す場合は 取消 をタッチします。
表示が「ー」になります。

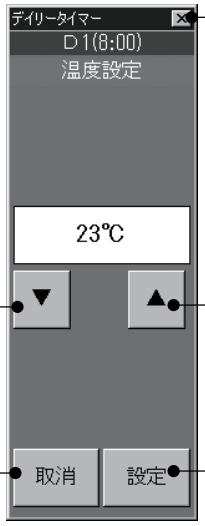
⑥「運転／停止」の欄をタッチし、設定します。



⑦「運転モード」の欄をタッチし、設定します。

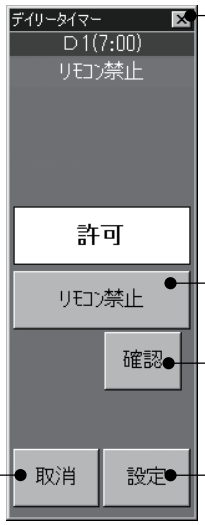


⑧「温度設定」の欄をタッチし、設定します。



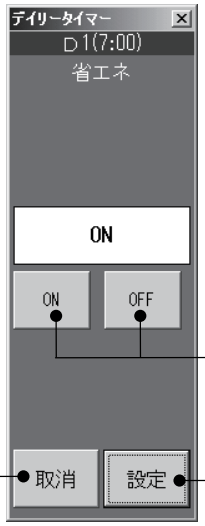
画面を閉じます。
設定温度を下げます。
設定温度を上げます。
設定を取り消します。
設定を確定します。

⑨「ﾘﾓｺﾝ禁止」の欄をタッチし、設定します。



画面を閉じます。
ﾘﾓｺﾝ操作を許可／禁止１／禁止２／禁止３／禁止４に切り換えます。
禁止設定の状況を確認する画面に切り換わります。
設定を取り消します。
設定を確定します。

⑩「省エネ」の欄をタッチし、設定します。



省エネの ON/OFF を設定します。
（省エネに対応していない室内ユニットでは無効です）
設定を取り消します。
設定を確定します。

温度設定は、室内機種により上限下限値が異なるため、実際の運転時にはその範囲内に自動設定されます。
設定時刻が設定されていない項目は、無効になります。

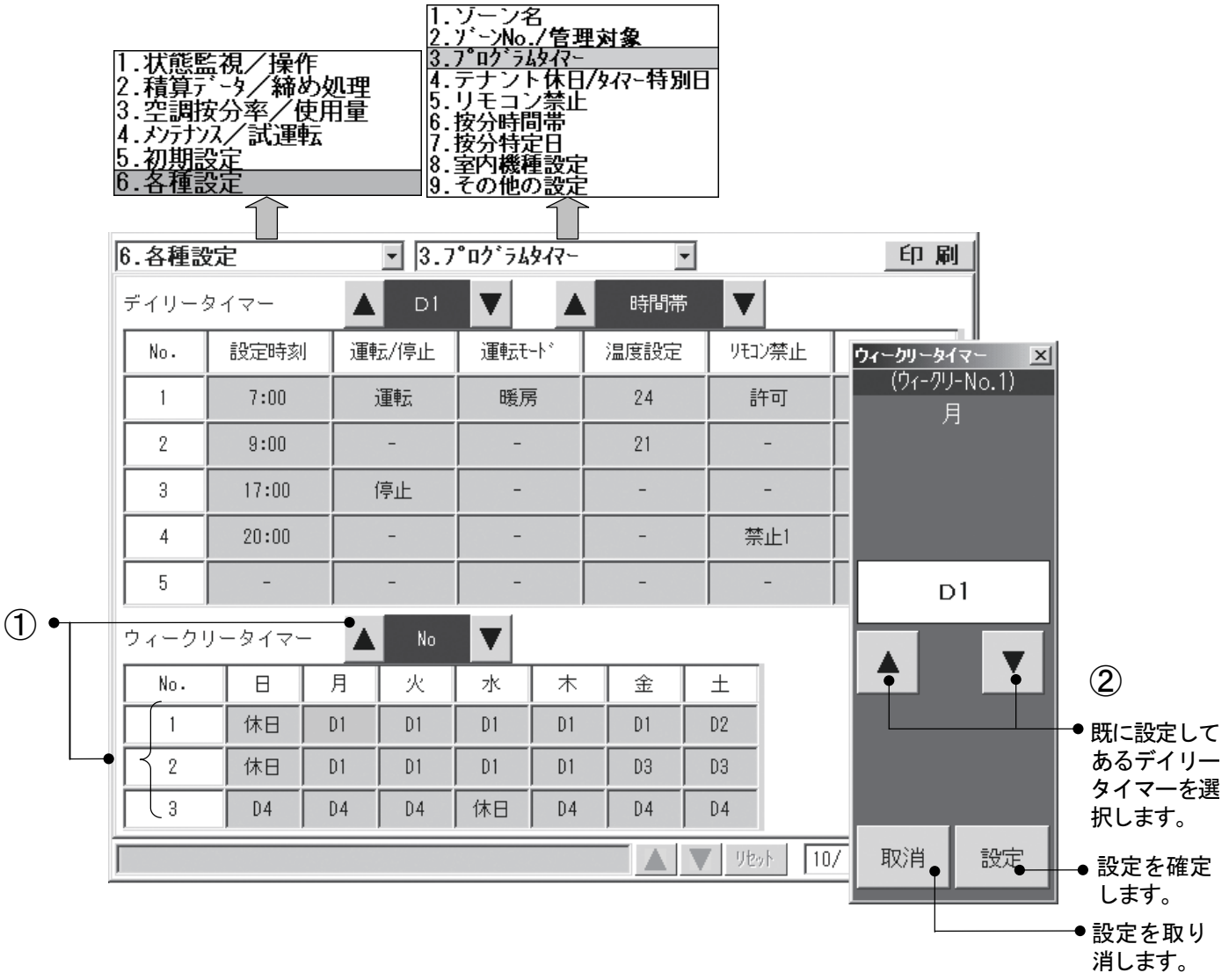
6.8.3.2.ウィークリータイマーの設定

曜日毎に任意のデイリータイマーを割り当てて週間プログラムを設定します。

50 種類のウィークリータイマーを設定することができます。

手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 3．プログラムタイマー を選択します。



①「ウィークリータイマー」で、ウィークリータイマー番号（ 1 ～ 50 ）を選択します。

ウィークリータイマーは、50 種類設定することができ、3 項目ずつ表示されます。

▼を押すたびに、1, 2, 3、2, 3, 4、3, 4, 5 のように表示されます。

▲を押すたびに、50, 1, 2、49, 50, 1、48, 49, 50 のように表示されます。

②設定するデイリータイマー番号（ D1 ～ D50 、休日 、特別日 1～特別日 5）を選択し、各ボタンで設定／取り消しします。

6.8.4.テナント休日／タイマー特別日の設定

祝祭日など、休日用タイマーの設定日やタイマー特別日をテナント毎に設定することができます。
向こう２年分の登録ができます。

手順

メインメニューで [6．各種設定] 、サブメニューで [4．テナント休日／ﾀｲﾏｰ特別日] を選択します。

①休日／タイマー特別日を設定したいテナントを選択します。
②設定したい年月のカレンダーを選択します。
③設定したい種別を選択します。（通常日、休日、特別日 1~5）
④左側のカレンダーで、休日／タイマー特別日に設定する日、または曜日をタッチします。
⑤既に設定が登録してあるテナントがある場合は、左のテナントから右のテナントへ設定内容をコピーできます。コピー先のテナントを選択します。
⑥ [コピー]ボタンをタッチすると、右のような画面が表示されます。
⑦ [OK]ボタンをタッチすると、左のテナントから右のテナントへ、向こう２年分の設定内容がコピーされます。

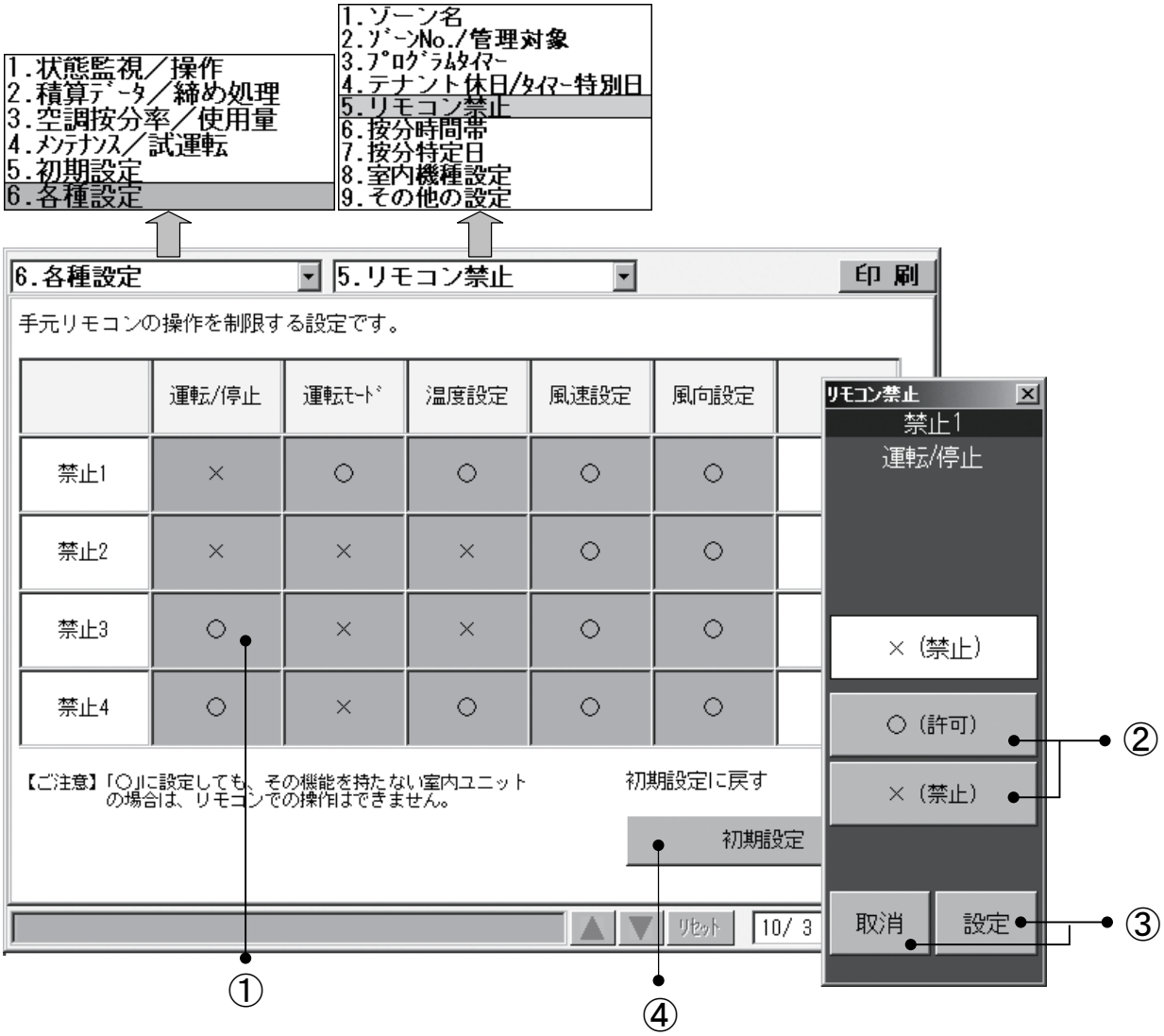
※休日、タイマー特別日の設定を解除するには「通常日」に設定してください。

6.8.5.リモコン禁止の設定画面

室内ユニットに接続されたリモコン（手元リモコン）での操作を制限することができます。

手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 5．リモコン禁止 を選択します。



①変更したい部分をタッチすると、その項目についての設定画面が表示されます。

②手元リモコン操作を許可する場合は、○許可 ボタンを、許可しない場合は、×禁止 ボタンをタッチします。

③設定を確定する場合は、設定 ボタンをタッチします。

取り消す場合は、取消 ボタンをタッチします。

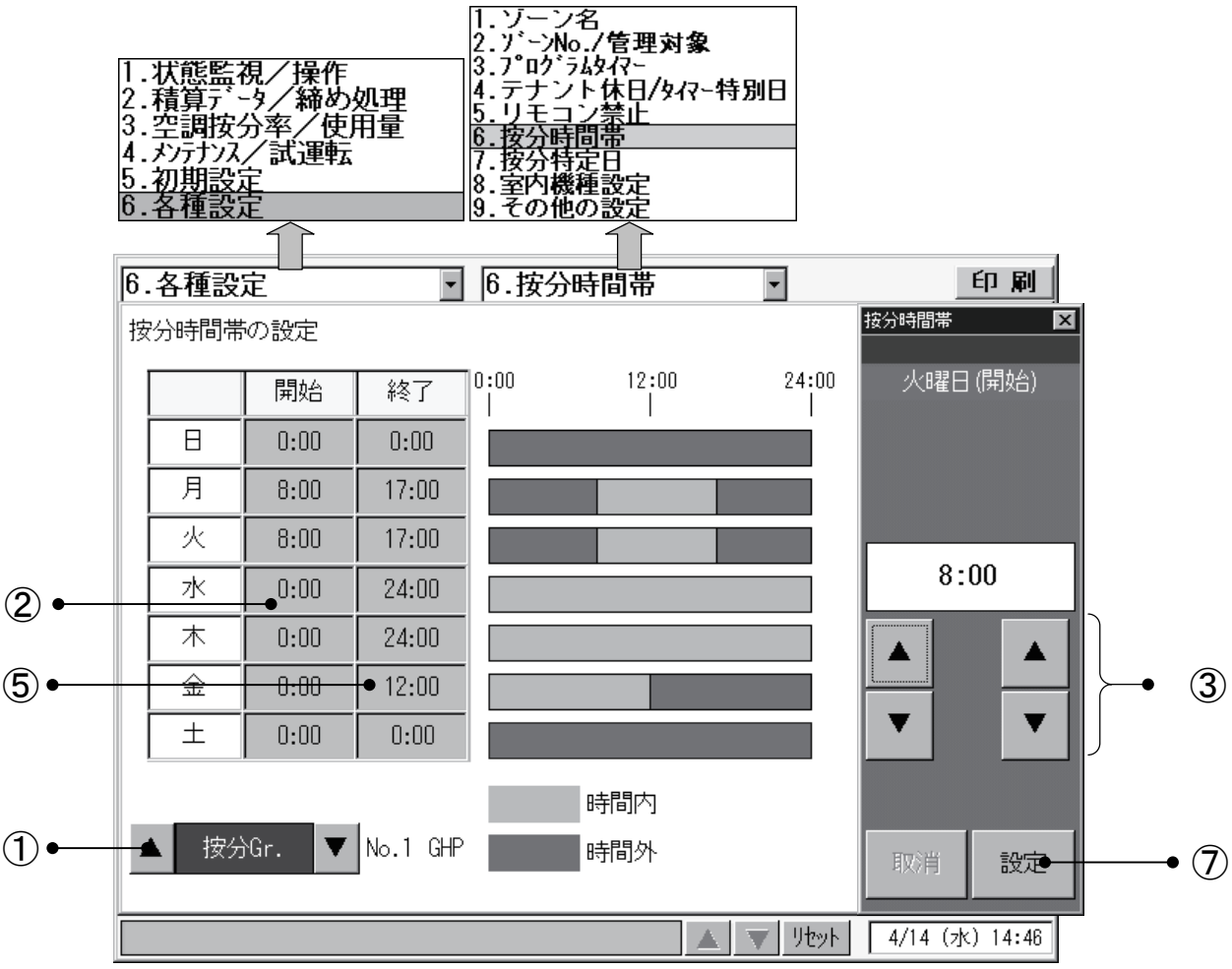
④ 初期設定 をタッチすると、初期の状態（上記の設定状態）に戻ります。

6.8.6.按分時間帯の設定

各曜日毎に按分時間帯を設定することができます。

手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 6．按分時間帯 を選択します。
※「按分しない」設定の場合、この画面には入れません。（ メイン5／サブ1 参照）



①按分ｸﾞﾙｰﾌﾟを選択します。
②時間内の「開始」時間の欄をタッチします。
③時間内の開始時間を 00:00～24:00 の間で設定します（30 分間隔）。
④設定を確定する場合は、設定 ボタンをタッチします。
・開始時間を「0:00」、終了時間を「24:00」に設定すると、一日中「時間内」になります。
・開始時間と終了時間が同じ場合、一日中「時間外」になります。
・開始時間と終了時間が逆の場合、外側が「時間内」になります。
⑤「終了」時間の欄をタッチします。
⑥時間内の終了時間を 00:00～24:00 間で設定します（30 分間隔）。
⑦ 設定 ボタンをタッチします。

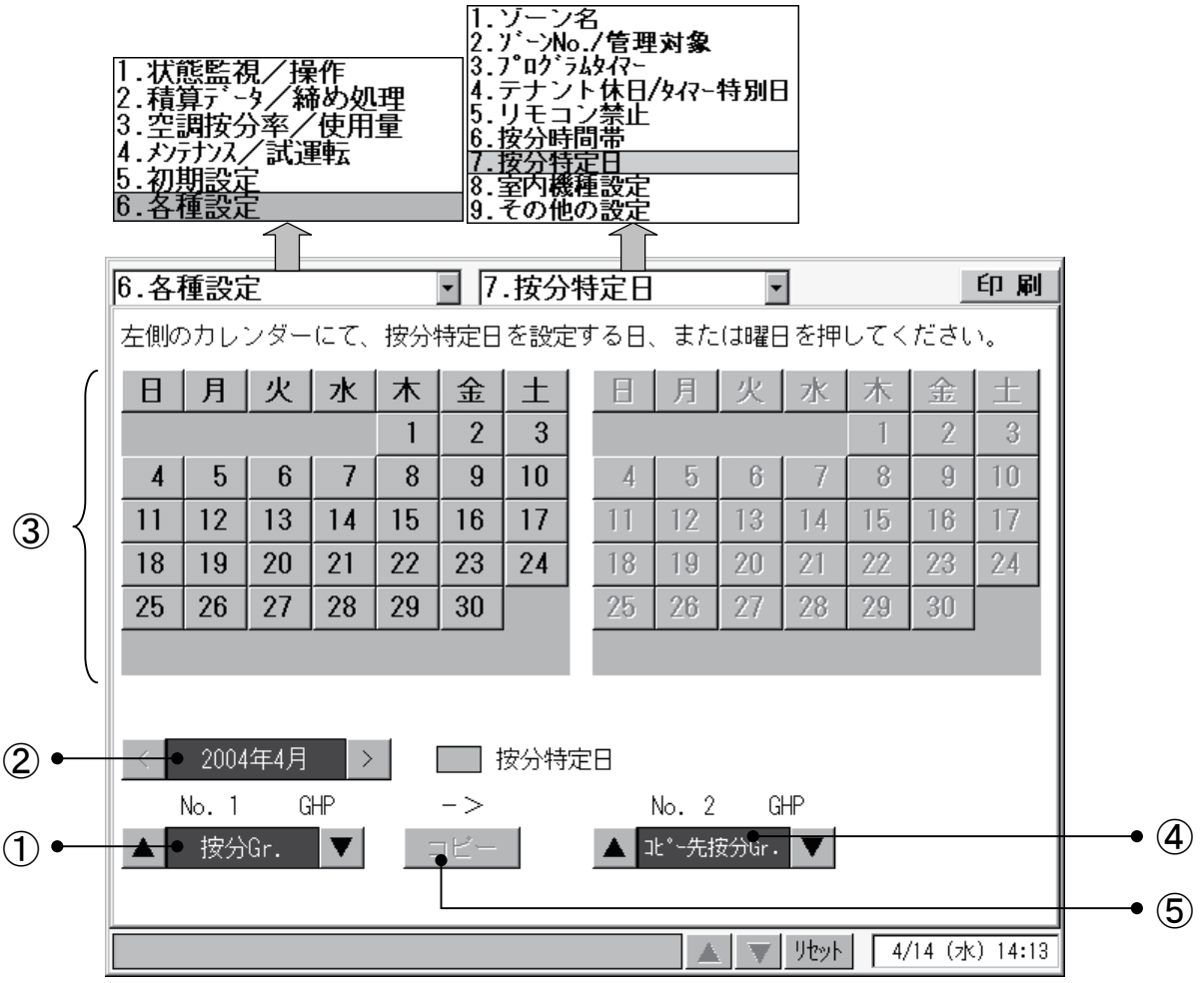
※「6.6.3.時間帯積算・按分について」の項もご覧ください。

6.8.7.按分特定日の設定

時間帯の設定に関係なく、終日特別な按分設定日にすることができます。
休日などに利用できます。また、向こう２年分の登録ができます。

手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 7．按分特定日 を選択します。
※「按分しない」設定の場合、この画面には入れません。（ メイン５／サブ１ 参照）



①設定したい按分 Gr.を選択します。
②設定したい年／月のカレンダーを選択します。
③左側のカレンダーで、按分特定日を設定する日、または曜日をタッチします。
④既に按分特定日が設定してある按分 Gr.がある場合は、左の按分 Gr.から右の按分 Gr.へ設定内容をコピーできます。コピー先の按分 Gr.を選択します。
⑤ コピー ボタンをタッチすると、右のような画面が表示されます。
⑥ OK ボタンをタッチすると、左の按分 Gr.から右の按分 Gr.へ、向こう２年分の設定内容がコピーされます。

6.8.8.室内機種の設定

各室内ユニットにおいて、能力値の確認・設定をすることができます。

通常は設定する必要はありません。

不用意に設定を変更すると、正確な按分ができなくなりますのでご注意ください。

手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 8．室内機種設定 を選択します。

※「按分しない」設定の場合、この画面には入れません。（ メイン5／サブ1 参照）

①表示したいリンク系統を選択します。

②設定を変更する能力値の欄をタッチすると、室内ユニット能力設定用のソフトテンキーが表示されます。
0～999.9 までの数字を kW で入力します。

③ 設定 ボタンをタッチします。
取り消す場合は、自動 ボタンをタッチします。（受信した能力値に戻ります）
能力値を変更した場合は、値の左に「＊」が表示されます。

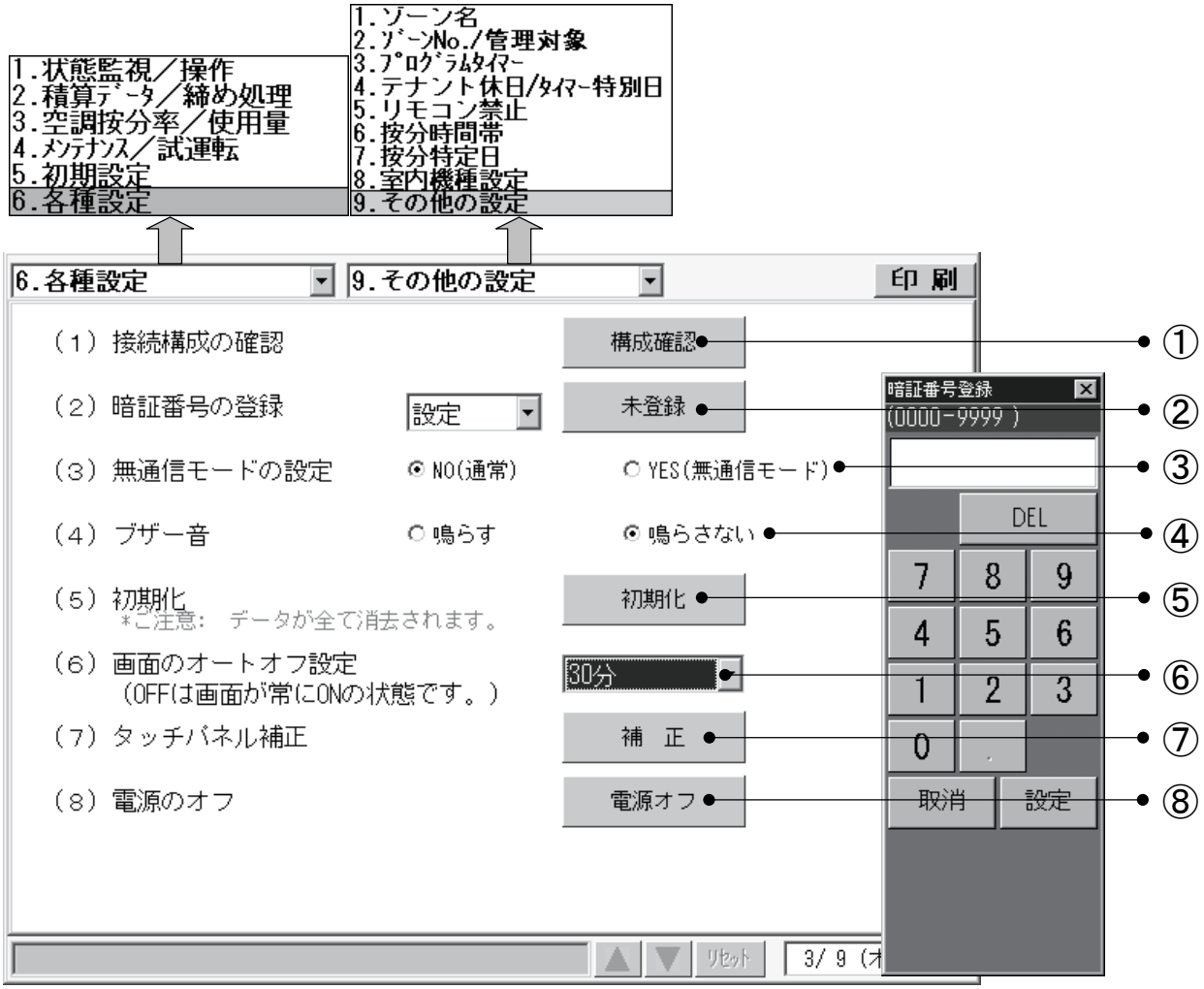
④ 電気ヒーターの付いた室内ユニットのヒーター容量の欄をタッチすると、ヒーター容量設定用のソフトテンキーが表示されます。0.0~100.00 までの数字を kW で入力します。ただし、負荷按分設定時のみ有効です。

6.8.9.その他の設定

暗証番号、データ初期化、画面のオートオフなどのシステムの設定ができます。

手順

メインメニューで 6．各種設定 、サブメニューで 9．その他の設定 を選択します。



6.8.9.1.接続構成の確認

① 構成確認 ボタンをタッチすると、システムの接続構成を確認します。
ユニットの追加／削除、各種アドレスの変更等を行った場合に、実行してください。
接続構成が変わった場合「締め処理」と「構成の確定」の処理になります。詳しくは,「6.9.システムの構成変化」を参照してください。

6.8.9.2.暗証番号の登録

② 未登録 ボタンをタッチすると、暗証番号登録用のソフトテンキーが表示されます。
「設定」「按分」「操作」の 3 種類の暗証番号を登録できます。
詳しくは、「5.クイックリファレンス」の「メニュー一覧」を参照してください。
0000～9999 までの 4 桁の数字を入力し、設定 ボタンをタッチます。
設定が終わると、ボタン表示が未登録から登録済に変わります。

接続構成の確認には 10 数分かかる場合があります。

6.8.9.3.無通信モードの設定

③無通信状態で使用するかしないかを設定します。

YES（無通信モード）に設定すると、通信異常などは出ませんが、エアコンとの通信を一切行わなくなり表示データも無意味なものとなります。

エアコンとの通信が不完全な状態（設置されていない、電源が入らないなど）で、名称の登録作業や表示レイアウト等の確認だけを行いたいような場合に利用します。

通常は、NO（通常）で使用し、不用意にYES（無通信モード）に変更しないようご注意ください。

6.8.9.4.ブザー音

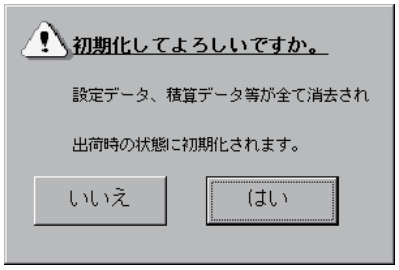
④ 鳴らす に設定すると、設定中に有効なボタンが押されるとブザー（ピー音）が鳴ります。

鳴らさない に設定すると、警報時のブザーも鳴らなくなります。

6.8.9.5.初期化

⑤初期化すると、設定したデータ、積算データなど全てのデータが消去されます。

初期化 ボタンをタッチすると、次のような画面が表示されます。



!! **不用意に初期化を行わないでください。**

はい ボタンをタッチすると、全てのデータが消去され、出荷時の状態に戻ります。

※ 毎日 23 時 30 分～0 時過ぎてから数分間は、締め処理のため 初期化 ボタンは押せません。

6.8.9.6.画面のオートオフ設定

⑥所定の時間（ここでの設定時間）だけ画面操作を行わないと、画面表示が自動的に消えるよう設定します。

再び画面をタッチすると、画面表示が復帰します。

設定値： 5 分／10 分／15 分／30 分／OFF（初期設定：30 分）

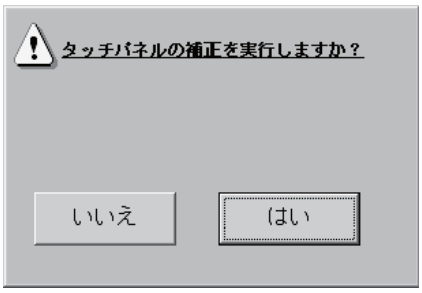
※ 時間には、約 1 分程度の誤差があります。

画面のオートオフは、LCD（液晶ディスプレイ）やバックライトの寿命を延長させる効果があり、節電にもなります。

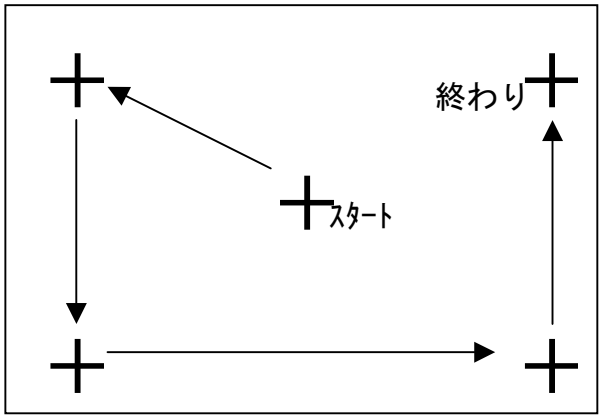
6.8.9.7.タッチパネルの補正

インテリジェントコントローラー周囲の温度・湿度や経年劣化などの影響で、長時間ご使用になりますと、タッチパネル画面のポイントがずれてくる場合があります。このような場合は位置補正を行なってください。

⑦ 補正 を押すと、次の画面が出ます。



ここで はい を押すと、白い画面の中央に十字のマークが出ます。
タッチペンで、その中心部を１秒以上押し続けてから離します。
十字が自動で左上に移動しますので、同様に十字の中心を１秒押し続けてから離します。左上→左下→右下→右上と同様に操作を行なっていきます。



最後に十字が消えて、「新しい補正内容を設定しました」と表示されますので、
画面のどこかを押せば、補正した結果が有効となって、元の画面に戻ります。
画面操作をせずに 30 秒経過すると、補正結果は無効となって元の画面に戻ります。

6.8.9.8.電源のオフ

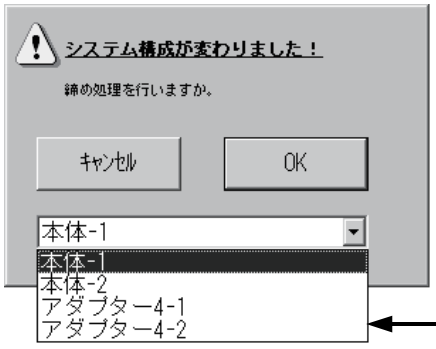
⑧インテリジェントコントローラーの電源を切る場合、このボタンを押してから行ってください。
「システムを終了しますか？」とメッセージ画面が出たら OK ボタンを押してください。
その後、データの書き込み処理を行い「電源を切っても安全です。」とメッセージ画面が出ますので、その状態で電源を切ってください。（書き込みデータが多い場合、このメッセージ画面が出るまでに数分程度かかる場合があります）

!! このメッセージが出る前に電源を切ると、誤動作をしたり起動できなくなったりする可能性があります。

6.9.システムの構成変化

システムの構成変化（またはその可能性）を検知すると、次のような表示を行います。
システム構成が変化した場合、そのまま集計を続けると、空調按分率などのデータは全く誤った表示となります。そのため、構成が変化する前の状態でいったん締め処理を行う必要があります。
上図の警報表示は、その確認を行うためのものです。
それぞれの場合の処理手順を説明します。

6.9.1.構成変化を検知した場合



この警告は、次のような場合に表示されます。

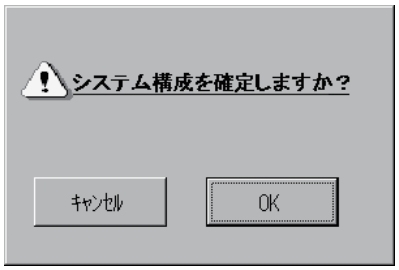
①室内ユニット、室外ユニットを撤去した後「構成確認」を行った。
②本機を起動してから「構成確認」を行ったら、以前のシステムと構成が違った。
※「構成が違う」とは、台数やｱﾄﾞﾚｽだけでなく、室内能力設定や親子設定、ﾋｰﾀ有無などの変化も含みます。

構成が変化したリンク系統を見ることができます。

この警報が表示されている間は、OK ｷｬﾝｾﾙ 以外の操作はできません。

構成変化前の状態で締め処理を行う場合は、OK をタッチします。
締め処理の必要がなければ、ｷｬﾝｾﾙ をタッチします。

次の画面が表示されます。



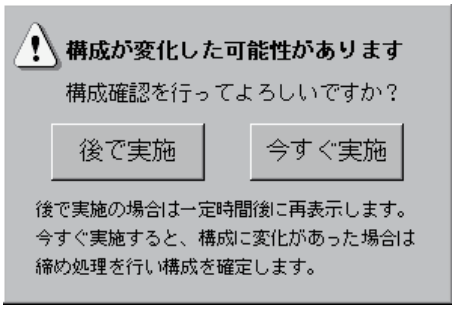
新しい構成で確定する場合は、OK をタッチします。

ここで OK を選択すると現在のシステム状態を再確認し、その結果を最終的に確定します。
その必要がなければ、ｷｬﾝｾﾙ を選択してください。

間違ってシステムを変化させてしまった場合は、システムを元に戻した後でｷｬﾝｾﾙ をタッチしてください。
また、前の画面で、締める必要があるのにｷｬﾝｾﾙ をタッチしてしまった時も、ここでｷｬﾝｾﾙ をタッチすることで、もう一度初めの警報画面に戻りますので、締め処理をやり直すことができます。

この警報が表示されている間は、OK ｷｬﾝｾﾙ 以外の操作はできません。

6.9.2.構成変化の可能性がある場合



この警告は、次のような場合に表示されます。

①手元リモコンから次の「詳細設定」の変更を行った。
（ｱﾄﾞﾚｽ、親子、室内能力、ヒータ有無）
②手元リモコンから「詳細設定」の確認だけ行った。
③室内ユニット、室外ユニットにおいて、自動アドレスを行った。
④室内ユニット、室外ユニットを増設した。

※「構成」とは、台数やｱﾄﾞﾚｽだけでなく、室内能力設定や親子設定、ﾋｰﾀ有無なども含みます。

この警報が表示されている間は、後で実施 今すぐ実施 以外の操作はできません。
後で実施 をタッチすると閉じて画面操作ができるようになりますが、一定時間後に再表示します。

本当に構成が変化したのかを確認するには、今すぐ実施 をタッチします。
構成確認を行い、その結果構成に変化があったことを検知した場合は、自動で締め処理を行い、
変化後の構成で確定します。構成に変化が無かった場合は、そのまま抜けます。

例えば、通信エラーなどが出ている時に、不用意に 今すぐ実施 を押すと自動で締め処理が行われ、その構成で確定されてしまいますので十分注意してください。

締め処理をしないで構成を確定する場合は、後で実施 でいったん閉じた後、6-9 画面で「構成確認」を行なってください。
あとは「6.9.1.構成変化を検知した場合」にしたがって、「締め処理を行いますか？」→「ｷｬﾝｾﾙ」、「確定しますか？」→「ＯＫ」と操作します。

また、この画面で何も操作しないで１２時間以上経過した場合は、自動で締め処理と変化後の構成での確定処理を行います。

ご注意

締め処理及び構成の確定は、不用意に実行したり、または必要があるのに実行しなかったりすると、管理上大きな不都合が生じる可能性があります。
この警報が表示されたら、操作は行わずにお買い上げの販売店またはサービス会社にご連絡ください。
また、エアコンの点検作業の際にもこの警報が表示される場合があります。その時はサービス担当者にその旨をお知らせください。

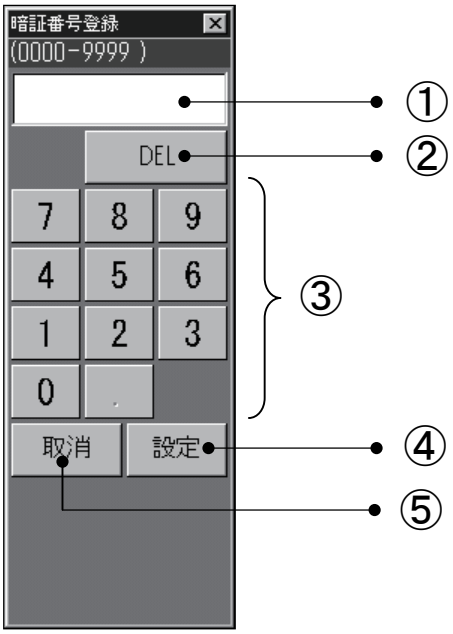
7.文字／数字入力について

本システムの文字／数字入力とは、数字や名称を入力するために画面に表示される擬似的なキーボードです。
本書では、ソフトテンキー、ソフトキーボードともいいます。
数値入力するときは数字入力画面、文字入力するときは文字入力画面が表示されます。

7.1.数字入力

数字入力の時、次のような画面が表示されます。（ソフトテンキー）

例）暗証番号を登録する時



① 入力フィールド

入力された内容を表示します。

② DEL ボタン

入力した数字を右から消去します。

③ 数字キー

選択されたボタンに表示された数値を入力フィールドに追加します。

④ 設定 ボタン

入力フィールドの内容を確定します。

⑤ 取消 ボタン

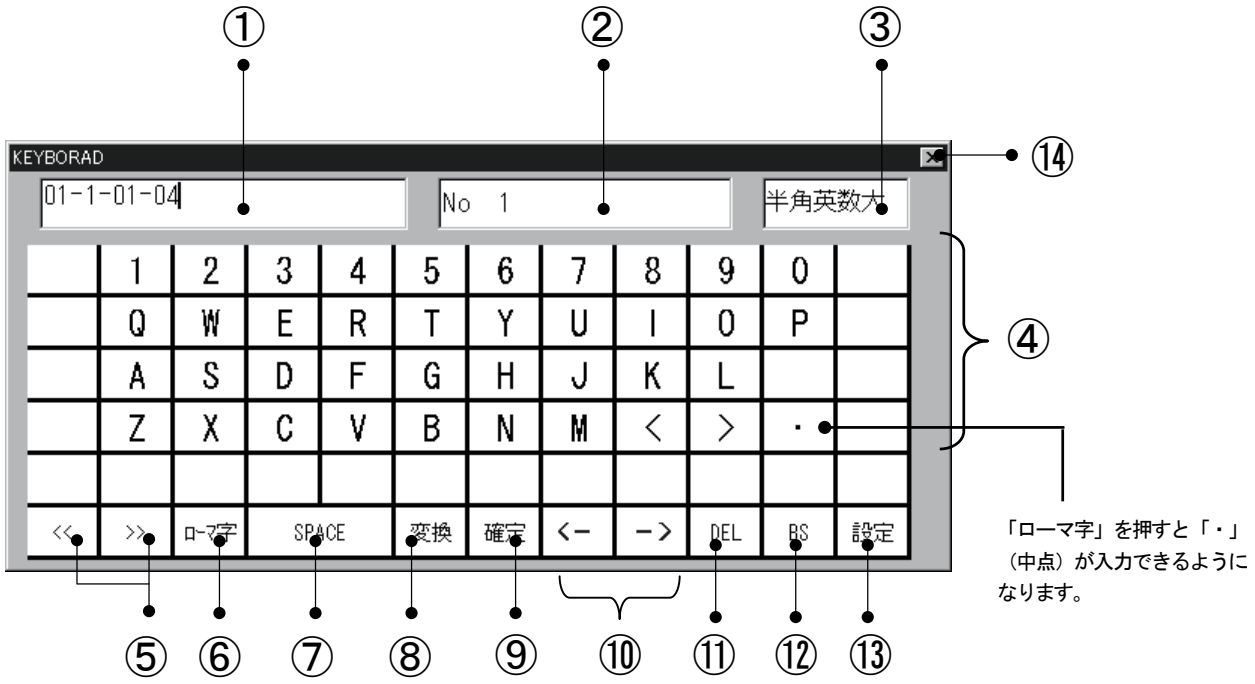
登録先の設定内容をクリアします。

7.2.文字入力

文字入力の時、次のような画面が表示されます。（ソフトキーボード）
既に入力済みの文字を修正するときは、入力フィールド上の修正したい文字をタッチし、修正してください。

例）テナント名を入力する時

＜半角英数大＞



① 入力フィールド
入力された内容を表示します。

② 選択対象の番号等表示フィールド
選択した対象の見出しの番号を表示します。（例：テナント名入力時は、テナント No.）

③ 文字入力モード
入力したい文字によって入力モードを使い分けます。

④ 文字入力キー
入力フィールドに表示するためのキーです。

⑤ 文字入力モード切り替えボタン
入力モードを切り換えます。

⑥ ローマ字入力ボタン
入力方式をローマ字入力に設定します。

⑦ SPACE ボタン
スペースが 1 文字分入力されます。
半角文字の場合は半角のスペース、全角文字の場合は全角スペースが入力されます。

⑧ 変換ボタン

かな入力文字列が漢字に変換されます。再び 変換 を押すと次候補の漢字が出ます。

⑨ 確定ボタン

入力中の文字列を確定します。

⑩ ←／→ボタン

入力フィールド内のカーソルを左右に移動します。

⑪ DEL ボタン

カーソルの右側の文字を消去します。

⑫ BS ボタン

カーソルの左側の文字を消去します。

⑬ 設定ボタン

入力した文字列を有効にしてこの画面を閉じます。

⑭ 閉じるボタン

ソフトキーボードの表示を終了します。

＜半角英数小＞

「ローマ字」を押すと「・」（中点）が入力できるようになります。

＜全角かな＞

7.文字／数字入力について

＜全角英数大＞

＜全角英数小＞

＜半角カナ＞

7.文字／数字入力について

＜全角カナ＞

＜半角記号＞

＜全角記号＞

8.外部信号の接続

各外部信号の接続先の電気的な詳細仕様は「工事説明書」を参照してください。

8.1.パルスメータ入力

パルスメータ（ガス／燃料流量計、電力量計）を接続することによって、ガス、電気の消費量を計測することができます。
使用量表示を必要としない場合、パルスメータを接続させる必要はありません。

１）入力場所

本体側面、または接続された通信アダプター（別売品）の通信端子板：

P1（7 番）、P-COMM（6 番）……ガス流量計／燃料流量計

P2（8 番）、P-COMM（6 番）……電力量計１

P3（9 番）、P-COMM（6 番）……電力量計２

２）動作

１パルス毎にカウントします。

１パルス当たりの消費量（m^3, kWh, ﾘｯﾄﾙ）は、「 メイン５／サブ４ パルスメータ設定」画面で設定する必要があります。「6.3.5.パルスメータの設定」の項をご覧ください。

8.2.一括停止入力

外部信号（火災報知器など）により、接続された全てのユニットを自動的に停止させます。
（「対象外」「一括操作対象外」に設定された室内ユニットは除く）

1）入力場所

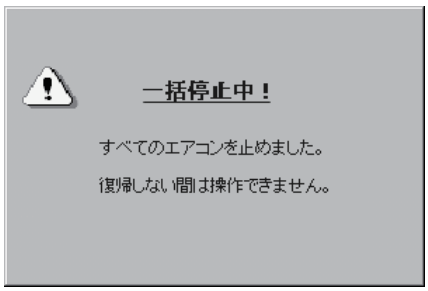
本体側面、または接続された通信アダプター（別売品）の通信端子板：

DI1（17 番）、DI-COMM（16 番）

2）動作

入力が ON 状態の間、全ての室内ユニットに対し停止信号を送信します。

3）表示



復帰すると、このメッセージは消えます。

8.3.一括運転入力

外部信号により、全てのユニットを自動的に運転させます。
（「対象外」「一括操作対象外」に設定された室内ユニットは除く）

1）入力場所

本体側面、または接続された通信アダプター（別売品）の通信端子板：

DI2（18 番）、DI-COMM（16 番）

2）動作

入力が OFF→ON となった時、全ての室内ユニットに対し運転信号を送信します。

一括停止入力と一括運転入力の両方を同時にONした場合は、一括停止入力だけが有効となります。

8.4.一括警報出力

接続されたいずれかのユニットにおいて警報／異常が発生した場合、外部に信号を出力します。
この信号は警報モニターなどに利用できます。

1）出力場所
本体側面、及び接続された通信アダプター（別売品）の通信端子板：
DO1（14 番）、DO-COMM（13 番）

2）動作
警報／異常発生時に、短絡状態となり、復帰時に開放状態になります。

8.5.一括運転出力

接続されたいずれかのユニットが 1 台でも運転している時に外部に信号を出力します。

1）出力場所
本体側面、及び接続された通信アダプター（別売品）の通信端子板：
DO2（15 番）、DO-COMM（13 番）

2）動作
ユニット（ローカルアダプター含む）が 1 台でも運転している間、短絡状態となり、全てのユニットが停止すると開放状態となります。
警報／異常発生中も含みます。

9.印刷について

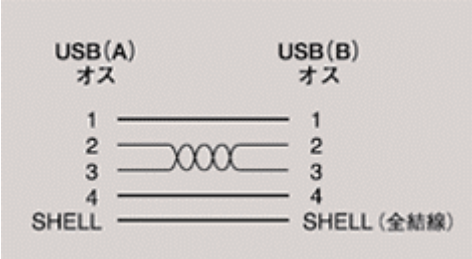
ここでは、インテリジェントコントローラーで印刷を行う場合について説明します。

9.1.準備

ＵＳＢ接続のみですので、下記（例）のＵＳＢケーブルを別途購入してください。

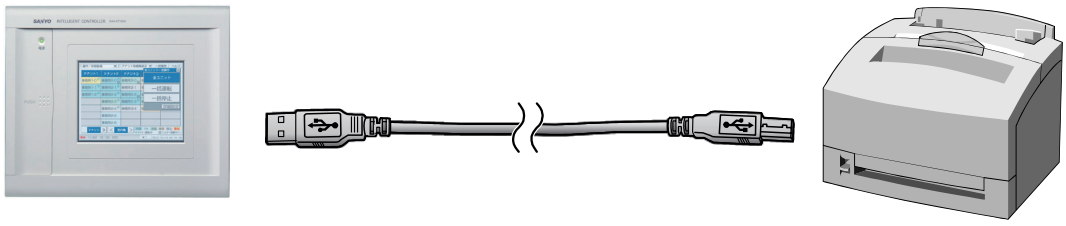
例）エレコム製　USB2-20（２ｍ）　同等品可です。

内部結線図（参考）



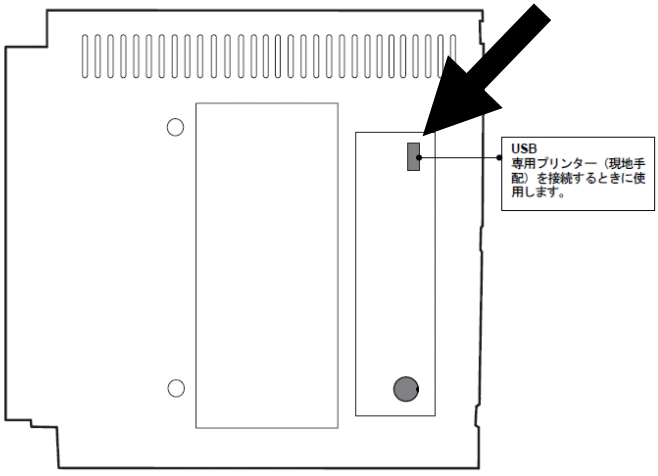
9.2.接続

インテリジェントコントローラーとプリンタを、ＵＳＢケーブルで接続します。



ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄｺﾝﾄﾛｰﾗｰ　　プリンタ

インテリジェントコントローラーの接続場所は、背面の
「ＵＳＢ」コネクタです。



9.3.制約事項

（１）インテリジェントコントローラーは「PCL」規格のプリンタに対応していますが、当社で確認したプリンタは、次の２機種です。

ＤＥＬＬ製　レーザープリンタ　　１７１０

日本ＨＰ製　インクジェットプリンタ　Officejet Pro K550

（２）プリンタによっては、インテリジェントコントローラーの電源をＯＮした後からプリンタケーブルを接続するか、プリンタ側の電源を入れ直す必要があります。

（３）プリンタは、ＵＳＢ接続のみです。

（４）用紙は、Ａ４縦のみです。

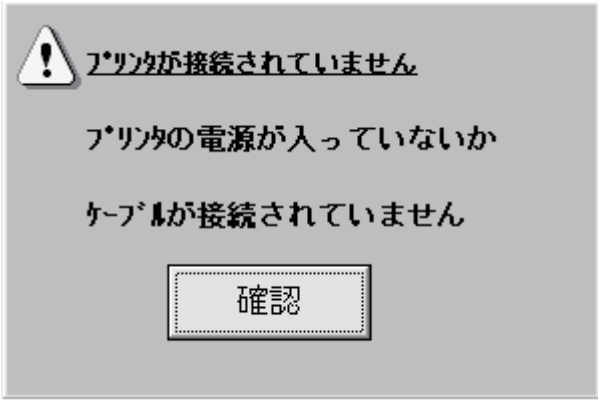
（５）印刷は白黒のみです。カラー印刷には対応していません。

（６）印刷は、ハードコピー（画面の表示イメージそのまま）です。

（７）プリンタ側の設定や表示、故障時などの対応については、プリンタの取扱説明書などを参照願います。

（８）次のときに 印刷 を押すと、下図の警告ダイアログを表示します。

・プリンタが接続されていない
・プリンタの電源が入っていない
・プリンタがオフラインになっている



10.按分計算方法

インテリジェントコントローラーでは、室内ユニットの累積運転時間（サーモ ON／サーモ OFF）や、室内ユニットの能力値を使って簡易的に空調按分率やエネルギー（電力、ガス）使用量を計算します。
ここでは、その計算方法について説明します。

10.1.簡易按分の計算方法

簡易按分の計算には、次のようなパラメータを使用します。

① **RHHi :** 室内ユニット i 号機の累積運転時間（急風）
② **RHi :** 室内ユニット i 号機の累積運転時間（強風）
③ **RLi :** 室内ユニット i 号機の累積運転時間（弱風）
④ **SHHi :** 室内ユニット i 号機のサーモ ON 累積時間（急風）
⑤ **SHi :** 室内ユニット i 号機のサーモ ON 累積時間（強風）
⑥ **SLi :** 室内ユニット i 号機のサーモ ON 累積時間（弱風）
⑦ **Pi :** 室内ユニット i 号機の能力（kW 相当値）
⑧ **k :** サーモ ON とサーモ OFF 時での電力量の重み付け係数
⑨ **αHH :** 急風の風速重み付け係数
⑩ **αH :** 強風の風速重み付け係数
⑪ **αL :** 弱風の風速重み付け係数
＊累積運転時間 ＝ サーモ ON 累積時間 ＋ サーモ OFF 累積時間

室内ユニット i 号機の電力／ガス消費指数を計算します。
ここで、「TEi」は室内ユニット i 号機の電力消費指数、
「TGi」は室内ユニット i 号機のガス消費指数を示します。

「電力按分計算対象」が「サーモ ON+OFF 時間」の場合
電力消費指数は「累積運転時間」と「サーモ ON 累積時間」、
ガス消費指数は「サーモ ON 累積時間」で計算します。
・GHP の場合
TEi ＝ （RHHi× αHH ＋ RHi× αH ＋ RLi× αL）× Pi ①式
TGi ＝（SHHi× αHH ＋ SHi× αH ＋ SLi× αL） × Pi ②式

・PAC の場合
TEi ＝{ （ RHHi× αHH ＋ RHi× αH ＋ RLi× αL）÷ k ＋
（SHHi× αHH ＋ SHi× αH ＋ SLi× αL）} × Pi ③式
TGi ＝ 0

「電力按分計算対象」が「サーモ ON 時間」の場合
電力消費指数、ガス消費指数共に「サーモ ON 累積時間」で計算します。
・GHP の場合
TEi ＝ （SHHi× αHH ＋ SHi× αH ＋ SLi× αL） × Pi
TGi ＝ （SHHi× αHH ＋ SHi× αH ＋ SLi× αL） × Pi

・PAC の場合
TEi ＝ （SHHi× αHH ＋ SHi× αH ＋ SLi× αL） × Pi
TGi ＝ 0

・風速設定が急風のみの機種、および急風と弱風のみの機種は、風速ごとの重み付けは行われません。
・運用形態が「空調按分率計算を行わない」に設定してある場合は、空調按分率／空調使用量の計算を行いません。（「6.3.2.日時／締め日／按分計算方式の設定」参照）
・本機での計算式以外の方式で計算したい場合や、料金計算を行いたい場合は、別売の「料金計算ソフト」をお買い求めください。

10.按分計算方法

按分グループ全体での電力／ガス消費指数を計算します。

ここで、「TOTALe」は按分グループ全体での電力消費指数、
「TOTALg」は按分グループ全体でのガス消費指数、
「m」は当該按分グループに含まれる室内ユニット台数を示します。

TOTALe ＝ TE1 ＋ TE2 ＋ ･･･ ＋ TEm
TOTALg ＝ TG1 ＋ TG2 ＋ ･･･ ＋ TGm

室内ユニットの電力／ガス消費按分率を計算します。

ここで、「REi」は電力消費按分率、
「RGi」はガス消費按分率を示します。

REi （%） ＝ TEi ／ TOTALe × 100
RGi （%） ＝ TGi ／ TOTALg × 100

テナントｊの電力／ガス消費按分率を計算します。

ここで、「NEj」はテナントｊでの電力消費按分率、
「NGj」はテナントｊでのガス消費按分率、
「n」は当該テナントに含まれる室内ユニット台数を示します。

NEj （%） ＝ RE1 ＋ RE2 ＋ ･･･ ＋ REn
NGj （%） ＝ RG1 ＋ RG2 ＋ ･･･ ＋ RGn

按分率は、最終的に小数点以下第３位で**四捨五入**し、第２位まで表示します。

※前ページの①式～③式が、どの按分モードで使用されているかをまとめると次表のようになります。

		通常簡易按分	サーモＯＮ簡易按分
ＧＨＰ	電気	①	②
	ガス	②	②
ＰＡＣ	電気	③	②
	ガス	－	－
ＨＯＴ	電気	③	②
	燃料	②	②

10.2.空調使用量の計算方法

対象の按分グループ全体の電力／ガス使用量を計算します。

按分グループの電力使用量　＝　パルスメータ（電力量計）カウント値 × パルス単位量（kWh）
按分グループのガス使用量　＝　パルスメータ（ガス流量計）カウント値 × パルス単位量（m3）

室内ユニット毎の電力／ガス使用量を計算します。

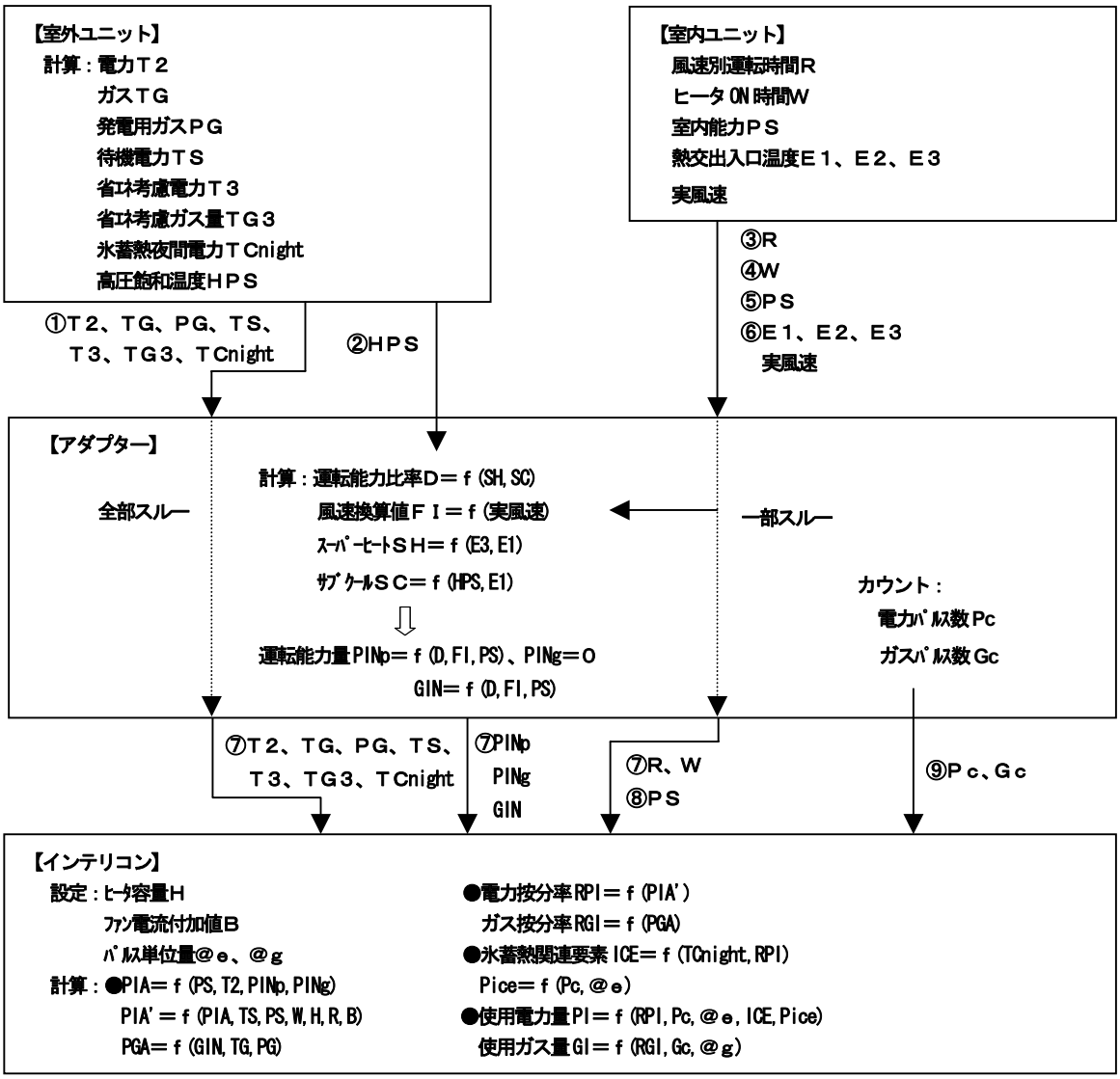
室内ユニットの電力使用量　＝　按分グループの電力使用量 × 室内ユニットの電力消費按分率
室内ユニットのガス使用量　＝　按分グループのガス使用量 × 室内ユニットのガス消費按分率

使用量は、最終的に小数点以下第３位で**四捨五入**し、第２位まで表示します。

「12.知っていただきたいこと」の「■空調按分率、空調使用量について」を参照してください。

10.3.負荷按分の計算方法

データフロー図



※　「f」は関数の意味で、例えば
運転能力比率Ｄ＝f(SH, SC)
は、スーパーヒート SH, サブクール SC を用いて運転能力比率を計算しているという意味です。

計算パラメータ	簡易按分	負荷按分
室内ユニット能力（ｋW）	○	○
室内ユニット運転時間	○	○
室内ファン風速比率（急、強、弱）	○	○
室外ユニット運転率 （電力：ＣＴで検出　ガス：ニューロ計算）	×	○
待機電力と各種ヒータ電力	×	○
室内ユニット負荷率（室内温度ｻｰﾓで検出）	×	○（過熱度）

○：　按分計算において考慮されます。
×：　按分計算において考慮されません。

11.用語の説明

ここでは、本書で使用している用語について簡単に説明します。

■アダプターアドレス（No.0：本機で設定済み、No.1～7：通信アダプターで設定）
アダプターアドレスとは、１つの通信アダプター（別売品）に割り当てたアドレスです。
パルスメータの接続先が通信アダプターの場合、このアダプターアドレスを用います。

■リンク系統アドレス（No.1～2、固定）
リンク系統とは、１つの室内外操作線に接続された室内／室外ユニットの集まりです。
本機、及び通信アダプター（別売品）では、２つのリンク系統が接続できます。

■室外ユニット系統アドレス（No.1～30／リンク系統毎、室外ユニット側で設定）
室外ユニット系統とは、ある室外ユニットとその冷媒配管で接続された室内ユニットの集まりです。
１リンク系統内に最大３０の室外ユニット系統が構成可能です。

■室内ユニットアドレス
室内ユニットは、１リンク系統内で最大６４台まで対応します。
システム全体では、本体のみで２リンク（１２８台）、通信アダプター（別売品）接続時４リンク（２５６台）まで対応します。
各室内ユニットには、室内ユニットアドレス、集中制御アドレス、ユニット名が適用されます。

・**室内ユニットアドレス**（No.1～　／室外ユニット系統毎、室内ユニット側で設定）
　室内ユニットアドレスは、ある室外ユニット系統に接続される固有の番号です。
　グループ制御の場合も各室内ユニット毎に割り当てられます。
　積算／按分計算の最小単位です。
・**集中制御アドレス**（No.1～64／リンク系統毎、本機、及び他の集中制御機器で設定）
　集中制御アドレスは、リンク系統内で固有の値であり、他の集中制御機器（システムコントローラー、マルチコントローラー等）で共通に使用されます。
　グループ制御の場合、同じアドレスになります。
・**ユニット名**（本機で設定）
　グループ制御の場合、同じ名称になります。
　操作／監視／タイマー運転の最小単位です。

■按分グループ番号（No.1～8、本機で設定）
按分グループとは、複数（または単一）のテナントから構成され、パルスメータの測定範囲と一致し、按分率合計が 100%になる集合です。システム全体で最大８グループまで対応します。
簡易按分の場合、１つの按分グループで、ＧＨＰ／ＰＡＣ／ＨＯＴの混在はできません。負荷按分時は可能です。

■テナント番号（No.1～256、本機で設定）
テナントとは、按分計算（または、操作／監視）上の１つの集まりで、複数（または単一）の室内ユニットで構成されます。システム全体で最大２５６まで設定できます。

■ゾーン番号（No.1～128、本機で設定）
ゾーンは、按分には無関係で、操作／監視／タイマー運転などを一括で行える範囲として使われます。
よって、ＧＨＰ／ＰＡＣ／ＨＯＴの混在ができます。システム全体で最大１２８まで設定できます。

12.知っていただきたいこと

■電源を切る時のお願い

インテリジェントコントローラーの電源を切る時は、必ず次の手順でお願いします。
「その他の設定」画面（ メイン６／サブ９ ）において、一番下の 電源オフ ボタンを押す。

⇩

「システムを終了しますか？」と表示されたら OK ボタンを押す。

⇩

「電源を切っても安全です。」と表示（＊）されたら、その状態で電源を切る。
（ ＊ 数分程度かかる場合があります）

■設定変更の制限

エアコンの機種によって、設定の変更に制限がある場合があります。
例えば、冷房専用機種であれば、「暖房」に変更することはできません。
フロア形機種の場合、一部を除いて、風速を「急風」以外に変更することができません。
天井埋込形機種のように、フラップの付いていない機種は風向設定はできません。
以上のように、機種それぞれの特性をご理解のうえ、ご使用ください。
詳しくは、お買い上げの販売店、またはサービス会社にお問い合わせください。

■待機電力について（簡易按分の場合）

本製品は、室内ユニットが運転した時間をもとに按分計算を行っていますので、停止中の消費電力（待機電力）については按分されません。
例えば１ヶ月間、１台も運転されなかった場合の待機電力はどのテナントへも按分されません。また、この状態で、１分でも運転した室内ユニットがあると、待機電力分は全てそのテナントへ按分されます。
負荷按分の場合は、待機電力も加味して按分されます。

■次のような場合、当社は補償を致しかねますのでご承知おきください。

・暗証番号が第三者に知れた結果、不都合を生じた。
・PC カード（別売品）が壊れ、バックアップしておいた精算データが失われた。

■W マルチ GHP の室外ユニットデータは、「基準機」の内容が表示されます。

運転状況によって基準機は変更しますので、本機での表示データも変動します。
室外ユニットデータとは「運転回数」「運転時間」などです。

■「お知らせ」欄や警報履歴画面には警報コードのみが表示されます。

同じ警報コードでも、製品の機種によっては警報内容が異なる場合がありますので、それぞれの製品の資料などで警報コードに対応する警報内容をご確認ください。

■本製品は時間帯別の積算・按分機能を備えておりますが、運転データ送受信の遅延等のため、各時間帯（時間内、時間外、特定日）に正確にカウントが配分されないことがあります。

詳しくは、「6.6.3.時間帯積算・按分について」を参照してください。

■フィルターサインおよびエンジンオイル点検サインの更新は 1 分ごとです。
運転積算時間および按分データ（按分率・使用量）の更新は 18 分ごとです。
電気ヒーターON 時間の更新は 1 時間ごとです。

■夜 00:00am から数分間、その前日分の締め処理が行われるため、その間すべての操作ができなくなりますのでご注意ください。

12.知っていただきたいこと

■インテリジェントコントローラーから室内ユニットの設定変更をしても、一時的に表示が戻ることがあります（特に一括操作時）が、通信の遅れによるもので、故障ではありません。間もなく正しい表示となります。

■運転中、雷や無線などにより誤動作したとき
インテリジェントコントローラーの電源をオフし、再度電源をオンさせてください。（前ページ「電源を切る時のお願い」を参照）
このような場合以外は、原則として電源をオフさせないでください。
エアコンの正しい管理ができなくなります。

■空調按分率、空調使用量について
本製品で採用している空調按分率、空調使用量の計算方法は、あくまでも簡易的なものですので、電力会社、ガス会社から請求される使用量とは異なります。
運転状況等により、実際の空調量と按分率の間にも誤差が出る場合があります。
按分率計算上の端数処理（四捨五入）の関係で、次の両者間に誤差を生じる場合があります。
・「按分グループ内のテナントの按分率」と「100.00%」
・「按分率内訳の合計」と「テナント全体の按分率」
・「各テナントの使用量の合計」と「パルスメータにおける全体使用量」
・「使用量の時間内＋時間外＋特定日合計」と「全時間の使用量」
本製品は、直接エネルギーを計量するものではなく、室内ユニット毎に推定した負荷の比率によって按分（比例配分）計算します。あくまでも目安としてご利用ください。

■運転時間の累積について
空調按分やエアコンの運転時間は、本製品の電源がオンの状態で、なおかつエアコンとの通信に異常が無い状態でのみ行います。
したがって、本製品の電源がオフしていたり、通信異常が起きていたりすると、その間のエアコンの運転については累積されません。
このような状態が長く続くと、按分率などの誤差が大きくなりますので、十分ご注意ください。

■按分率などの計算において大きな誤差が出やすい場合
セミセントラル機種やフロア形機種の一部、電気ヒーター付きの旧形機種などは、空調按分率などの計算において大きな誤差が起こりやすいことがあります。また、消費電力の大きいパン形加湿器を使用した場合も、按分計算に加湿器運転時間が反映されず、大きな誤差を生じます。
詳しくは、お買い上げの販売店、またはサービス会社にお問い合わせください。

■現在の日時の設定について
月差±約２分の誤差のため、定期的に時報で日時設定を合わせてください。

■次の場合はタッチパネル操作はできませんので、画面の指示にしたがい、お待ちください。
・システム起動処理中
・接続確認処理中
・締め処理中
・PC カードのアクセス中（バックアップ、リストア）

■集中機器が一台しか設置されていないリモコンレスシステムでは、万一その集中機器が故障した場合、空調機を運転できないなどの問題が発生する可能性があります。その安全措置として、複数の集中機器を設置するよう推奨いたします。

12.知っていただきたいこと

■暗証番号について

暗証番号は忘れないような場所に記録するとともに、第三者に知られないようにご注意ください。
万一忘れてしまった場合は、お買い上げの販売店、またはサービス会社にご相談ください。

■画面のちらつきについて

画面が時折ちらつくことがありますが、表示のリフレッシュを行っているためで、故障ではありません。

■HOT マルチについて

HOT マルチとは、寒冷地域で活躍している PAC 機種のことです。
通常の PAC と異なり、灯油、またはガスを燃料に使用しています。
本機では、PAC 機種に対して電気の按分のみを行います。
HOT マルチの自動識別はできませんので、灯油（ガス）の按分を行う場合は、製品種別を設定する必要があります。

（1）前提条件

HOT マルチと通常の PAC は、同じくくりでの按分ができません。
したがって、HOT マルチの按分を行うには、次のことが前提条件となります。

・HOT マルチだけで単独の按分グループを組む
・燃料流量計、電力量計は HOT マルチ専用に設置する
・HOT マルチは負荷按分に対応していません。簡易按分のみ対応しています。

（2）HOT マルチの設定方法

「5．初期設定」「3．テナント名／按分グループ」の画面で、HOT マルチのテナントを選び、専用の按分グループ番号を登録し、製品種別を「HOT」に切り換えます。按分 Gr 欄に「1（HOT）」などと表示されます。

（3）HOT マルチの按分方法

以上の設定により、HOT マルチのテナントにおける電力と灯油（ガス）の按分が行われます。
簡易按分のみ対応しています。負荷按分は行えません。
HOT マルチの按分の計算方法は、次の通りです。

・電力　　：通常の PAC の電力簡易按分と同じ計算式
・灯油（ガス）：GHP のガス簡易按分と同じ計算式

（4）HOT マルチの按分表示

HOT マルチには、燃料として灯油、またはガスが使われますので、HOT マルチの按分率および使用量は次のように表示します。

・項目名　　：「燃料」
・使用量の単位：「ﾘｯﾄﾙ」または「m^3」

燃料流量計の単位（m^3、ﾘｯﾄﾙ）切り換えは「パルスメータ設定」画面（メイン5／サブ4）で行えます。

※本書に掲載されている画面表示例の該当個所は、HOT マルチに関しては上記のように読み替えてください。

12.知っていただきたいこと

■ローカルアダプター（別売品）について

（1）通信変換用ローカルアダプター（SHA-KL1A）

本機は、T形以降の電気式パッケージエアコン（PAC）、G 形以降のガスヒートポンプエアコン（GHP）専用の集中制御装置ですが、通信変換用ローカルアダプター（SHA-KL1U, KL1A）を使用することによって、それよりも旧形の機種を接続することができます。
ただし、次のような制限事項がありますのでご注意ください。
詳しくは、専用の資料をご覧になるか、お買い上げの販売店またはサービス会社にお問い合わせください。

▶通信変換用ローカルアダプターで接続できる機種

PAC……R 形シリーズ、S 形シリーズ
GHP……E 形シリーズ、F 形シリーズ

▶警報表示

警報の詳しい内容は表示されません。
「C12」の表示となります。（ローカルアダプター一括警報の意味です）

▶GHP 室外ユニットのメンテナンス情報

次の情報は表示しません。
・エンジン運転時間
・オイル交換時間
・室外ユニット運転時間

▶空調按分について **【重要】**

①室内ユニットの風速データ

風速別の累積運転時間は、強風固定となります（実際に弱風や急風で運転していても強風で運転していたとみなして計算されます）

②累積運転時間

リモコンによるグループ制御が組まれていた場合、そのうちの 1 台（親機）の累積運転時間のみが、按分計算の対象となります。
子機だけがサーモ OFF で運転したり、あるいは警報で停止したりしても、それを識別できません。

③電気ヒーターON 時間

電気ヒータの累積 ON 時間は表示しません。

④室内ユニット能力値

自動で読み込むことができませんので、「室内ユニット能力」の画面で能力を kw 値で設定してください。
そのときリモコンによるグループ制御が組まれていたら、子機の能力もすべて加算した値を設定する必要があります。（設定していないと按分が行われません）

⑤製品種別

旧形 PAC なのか旧形 GHP なのかの識別ができませんので、PAC／GHP の種別も設定する必要があります。（「テナント名／按分グループ」画面 メイン５／サブ３ ）

⑥簡易按分にのみ対応しています。負荷按分は行えません。

▶次の操作はできません。

・フィルターサインのリセット
・風向設定
・試運転

旧形機種はリモコンを取り付けてご使用ください。リモコンレスシステムにはできません。

▶旧形室内ユニット側のリモコンで「試運転」を行っているときに、本機からこのユニットに対して設定操作を行うと「試運転」が自動で解除されます。

▶室外ユニットへのデマンド操作はできません。

▶リモコン禁止

リモコン禁止モード（禁止１～４）の禁止項目の変更はできません。
「リモコン禁止」の画面で変更しても、旧形機種は出荷時の内容でリモコン操作が禁止されます。

（2）オン／オフ制御用ローカルアダプター（SHA-KL4U）

本機は、オン／オフ制御用ローカルアダプターを使用することによって、オン／オフ機器（換気扇やルームエアコンなど）を接続することができます。
ただし、次のような制限事項がありますのでご注意ください。
詳しくは、専用の資料をご覧になるか、お買い上げの販売店またはサービス会社にお問い合わせください。

▶集中制御できるのは次の項目のみです。

・運転／停止
・リモコン禁止（運転／停止の禁止のみ）

タイマー設定もできますが、「運転／停止」「リモコン禁止」以外の設定は無効となります。
「リモコン禁止」はローカルアダプターから機器側へ、手元禁止信号出力を接続した場合に限ります。その場合であっても、禁止できる項目は「運転／停止」だけです。

▶警報表示

警報の詳しい内容は表示されません。
「C12」の表示となります。（ローカルアダプター一括警報の意味です）
ただし、ローカルアダプターに警報信号入力を接続した場合に限ります。

▶按分計算について **【重要】**

①風速データ

風速別の累積運転時間は、強風固定となります。
ローカルアダプターにサーモ ON 信号入力を接続している場合でもサーモ ON の累積時間は「強風」固定でカウントされます。

②電気ヒーターON 時間

電気ヒーターの累積 ON 時間は表示しません。

③室内ユニット能力値

自動で読み込むことができませんので、「室内ユニット能力」の画面で能力を kw 値で設定してください。
（設定しないと按分が行われません）

④製品種別

PAC なのか GHP なのかの識別ができませんので、PAC／GHP の識別も設定する必要があります。
（「テナント名／按分グループ」画面 メイン５／サブ３ ）

⑤簡易按分にのみ対応しています。負荷按分は行えません。

▶オン／オフ制御用ローカルアダプターの接点定格に適合すれば、任意の機器を本機からコントロールできますが、生命、財産などに重大な影響を及ぼすおそれのある機器へのご使用は避けてください。

12.知っていただきたいこと

・MicrosoftおよびWindowsCEは、米国Microsoft Corporationの米国および
その他の国における登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標又は登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

・権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の
内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、
著作権法上禁止されております。

・本機、および本機に付属のソフトウェアを使用することによって生じた損害、
逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切
その責任を負いかねます。
万一、機器やソフトウェアなどの不具合により按分率、使用量の計算等に不都合が
あった場合でも、その補償についてはご容赦ください。

・本機の保証条件は、同梱の当社所定の保証書の規定をご参照ください。

・本機に付属のソフトウェアは、本機以外には使用できません。

・本機、および本機に付属のソフトウェアの仕様は、改善のため事前連絡無しに
変更する場合がありますが、ご容赦ください。
本書の内容についても、改善のため事前連絡無しに変更することがあります。

・本書に記載された事項の使用に起因する第三者の特許権、およびその他の権利
の侵害については、当社はその責任を負いません。

13.故障かなと思ったときは

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

なお、危険ですので、ご自分での修理は行わないでください。

症　　状	原　　因
コンピュータの電源スイッチを ON しても画面を表示しない。	・電源のコンセントは抜けていませんか。 ・電源スイッチは ON になっていますか。
タイマー運転がうまくできない。	・タイマー運転が「設定」になっていますか。 タイマー選択を行っても「解除」のままではタイマー運転は行いません。 ・現在の日付、時刻の設定は合っていますか。 現在時刻が合っていないと、予定外の時刻に稼動します。 （→「6.3.2.日時／締め日／按分計算方式の設定」）
按分率がいつも 100%になる	・グループ設定、テナント設定を再確認してください。 １つの按分グループにテナントが１つしか登録されていなかったり、１つのテナントに室内ユニットが１台しか登録されていなかったりすると、按分率は計算上 100%になり、意味がありません。
いつの間にか電源が切れている	・画面のオートオフで消えていませんか。 この場合、電源は切れていませんので、画面にタッチしてみてください。 ・設定時間にかかわらず、起動時に一旦オフする場合があります。
画面のいちばん下の「お知らせ」欄にエラーメッセージが出たまま消えない	・警報が発生したユニットの番号と、その内容（警報内容、警報番号等）が表示されますので、その内容をお買い上げの販売店またはサービス会社にご連絡ください。
PC カードにバックアップできない	・インテリジェントコントローラー専用のバックアップ用 PC カード（別売）以外の PC カードではバックアップできません。
画面操作を行っても表示の更新に時間がかかる	・接続されているエアコンとの通信状況により、多少時間がかかる場合があります。しばらくお待ちいただければ更新されます。
ＬＣＤ（液晶ディスプレイ）の画面	・LCD 画面の一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合がありますが、これは故障ではありません。 また、LCD 画面は、その性質上、温度変化などで多少むらが発生する場合があります。 これらは故障ではありませんので、ご了承ください。
操作ボタンを押しても操作できない。	・タッチパネルの操作位置と画面の位置が長期間の使用によりずれる場合があります。この場合は補正することができます。 （→「6.8.9.7.タッチパネルの補正」）
インテリジェントコントローラーで手元リモコン操作を制限している時に、インテリジェントコントローラーが故障しエアコンの運転／停止などの設定ができない。	・サービス担当がお伺いするまでの応急処置として、インテリジェントコントローラーおよび外付けの通信アダプターの電源をＯＦＦし、室内ユニットの電源を入れなおしてください。手元リモコンで操作可能になります。ただし、リモコンレスのシステムでは操作できません。
停電が発生し、その後、停電復帰時にプログラムタイマーの状態に合わせて、機器が自動復帰しない。	・本機は、停電復帰時、プログラムタイマーによる機器の自動復帰を行いません。次のタイマー時刻になったときに、その設定に切り換えます。
室内ユニットが一台も読み込まれない、または不足がある。	・「その他の設定」画面 メイン６／サブ９ 「構成確認」を実行してみてください。
次のメッセージが表示され、起動しない。 ・「Application error !!」 ・「DiskErr」 ・「CF error !!」	・お買い上げの販売店またはサービス会社にご連絡ください。
「DISKxx へのアクセス不良です」のウィンドウが表示される。（xx は、1～4）	「確認」を押して閉じた後、時計表示の左横の「リセット」を押してください。その後、再び同じウィンドウが表示される場合には、お買い上げの販売店またはサービス会社にご連絡ください。

14.お手入れのしかた

■清掃時はコンセントを抜いてください。

本機の清掃をされるときは、電源端子等に高圧部分があり危険ですので、必ずシステムを停止させ、電源コンセントを抜いてから行ってください。

■中性洗剤をお使いください。

制御盤本体やタッチパネル面の汚れを落とすときには、柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてよく絞ってから拭いてください。

ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品や磨き粉、液状殺虫剤などのご使用は、塗装やタッチパネルを傷めますので避けてください。

■直接水をかけないでください。

製品に直接水がかからないように注意してください。

電気絶縁が悪くなり、故障したり感電したりするおそれがあります。

■分解しないでください。

本機は分解しないでください。

故障の原因となり、また感電するなど大変危険です。

■据え付け状態の確認

制御盤の取り付け部分がサビや腐食などで強度が弱くなっていないか、年に数回程度確認してください。

15.保証とアフターサービスについて

必ずお読みください

保証書について（別添）

●この製品には保証書がついています。

●お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、本機を管理する方が大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から１年間です。詳しくは保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店、最寄りの営業所またはサービス担当会社にご相談ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったときは」の頁に従って調べていただき、なお異常のあるときは、運転を停止し、必ず手元電源スイッチを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご相談ください。修理すれば使用できる製品については、お客さまのご希望により有料で修理させていただきます。

連絡していただきたいこと

- 品番
- お買い上げ年月日
- 製品番号

（保証書に記載してあります。）

- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- ご住所、ご氏名、電話番号
- 訪問ご希望日

保守点検について

ご使用状態によっても異なりますが、エアコンを数シーズンご使用になると、内部が汚れ性能が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に「保守契約制度」（有料）の加入をお勧めいたします。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

移設について

⚠ 警 告

専門の技術が必要ですので、必ずお買い上げの販売店、最寄りの営業所またはサービス担当会社にご相談ください。なお、この場合は移設に必要な実費をいただきます。

16.仕様

品番		SHA-KT256B
外形寸法		（高さ）240×（幅）280×（奥行）150 mm
取付方法		制御盤前面扉
接続台数		最大 128 台のエアコン（室内ユニット） 通信アダプタ接続で最大 256 台のエアコン（室内ユニット）
時計精度		±約 2 分／月（常温）
タイマー	設定単位	1 分
	動作	1 日あたり 50 回設定 デイリータイマー50 種／ウィークリータイマー50 種
	プログラム周期	1 週間
使用温度／湿度範囲		5℃～40℃／20%～80%
表示		6.5 インチ TFT カラー液晶ディスプレイ（640×480 ドット） バックライト付き
電源定格		単相 100~240V 50/60Hz
消費電力		最大 30W
重量		3.6kg

お客さまメモ

お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼される時便利です。

Serial No.（製造番号）	
据　付　年　月　日	年　　月　　日
お買いあげ販売店名	電話番号　　（　　）

三洋電機株式会社

第3版
85464189801002